令和７年度

病　院　年　報



出かける医療・近づく医療

日野病院組合　日野病院

発刊に寄せて

病院長　孝田雅彦

令和 7 年度を振り返ると、当院にとって大きな出来事が数多くあった一年でした。

まず経営面では、職員の皆さんの頑張りにより、前年度を上回る収益を上げることができました。一方で、物価や人件費の高騰の影響は大きく、減益となりました。黒字は維持できたものの、厳しい決算であったことは否めません。それでも、全国の自治体病院の 8 割以上が赤字となるなかで黒字を確保できたことは、住民の皆さんのご支援と職員の皆さんの努力のたまものであり、心より感謝しております。

増収の大きな要因は、病棟再編の効果だと考えています。地域包括ケア病床を 69 床まで増床したことで、診療単価が上昇しました。この再編を決断できたのは、事務局、とりわけ河本局長と山口医事課長による周到な調査とシミュレーションがあったからこそです。また、再編後の新しい体制のもとで、病棟の看護職員の皆さんには心身ともに大きな負担を乗り越えていただきました。皆さんの力が一つになって成し遂げられた成果だと思います。令和 8 年度は、職員の給与改善と、物価高に見合った診療報酬改定によって、経営がより安定することを期待しています。

8 月には、長年にわたり日野病院組合議会で当院を応援してくださった川端雄勇氏、小谷博徳氏、佐々木求氏に感謝状を贈呈いたしました。3 氏には、病院が順調なときはもちろん、苦しい時期にも変わることなく当院を支え、後押ししていただきました。議会からのこうしたご支援は、病院運営の大きな基盤となっています。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。

11 月には、私が日野町賞を受賞するという身に余る栄誉をいただきました。大変光栄に思うとともに、日野病院の充実は私一人の力で成し得たものではなく、職員、管理者、議会、役場、そして住民の皆さんとともに築き上げてきたものだと、改めて感じております。

年が明けて 2 月には、2 期 8 年にわたり日野病院の管理者として私たちを支えてくださった垰田淳一管理者が勇退されました。私の院長在任期間の多くにわたってご指導いただいたことに、深く感謝申し上げます。そして新たに、近藤宏管理者が着任されました。近藤管理者は民間企業からの転身で、医療・福祉に強い関心をお寄せくださっています。これまでとは違った視点から、日野病院を新たな方向へと大きく導いていただけるものと期待しております。

最後に、職員による対外的な発信が、前年度にも増して活発になったことをご報告します。学会発表の件数が増えただけでなく、小原佐智子副看護局長が日本医療マネジメント学会鳥取支部学術集会で、吉岡望看護師が全国自治体病院学会で、それぞれ優秀演題賞を受賞するなど（吉岡看護師は翌年度に最優秀演題賞にも選出）、発表の質も着実に高まっています。また、加藤弘之医師の当院での研究成果が英文誌に採択されました。今後も、診療・研究・教育のそれぞれの分野で、さらに発展していくことを期待しています。

本年報が、当院の一年間の歩みを知っていただく一助となれば幸いです。今後とも日野病院へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日野病院の基本理念　平成８年３月策定

１　地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す

２　自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

目　　次

発刊によせて -1-

１、概要 -6-

主な出来事 -7-

組織図　日野病院組合組織図 -10-
日野病院組織図 -11-

施設の状況　施設規模等・主な医療機器 -13-
施設基準 -14-

日野病院組合議会開催状況 -16-

職員の状況　部署別職員数 -19-

経営状況　（令和７年度日野病院組合事業会計決算）
事業別内訳 -22-
決算概況 -23-

施設・設備等整備状況 -41-

委員会活動状況　日野病院委員会（ワーキング）構成表 -45-
各委員会開催状況 -46-

２、統計 -77-

患者統計　患者統計（外来・入院） -78-

入院患者疾病統計　疾病別大分類別・診療科別・病名数 -82-
ICD10 別・診療科別・病名数 -83-
ICD10 別・年齢階層別・病名数 -93-
ICD10 別・在院期間別・病名数 -99-
疾病中分類別・上位疾病別・病名数 -107-

部門別統計　手術件数・内視鏡検査・超音波診断検査・薬局状況・人工透析状況・放射線室状況・検診実施状況 -109-
栄養管理室状況・臨床検査室状況・理学療法状況・作業療法状況 言語聴覚療法状況 訪問看護状況・訪問リハビリ状況 居宅支援(介護･予防)状況 -110-
メディカルソーシャルワーカー活動状況 -111-

３、業績 -112-

論文誌上発表 -113-
学会等発表 -116-
表彰 -121-

４、新聞記事等 -122-

日野病院長コラム（広報ひの） -123-
その他の新聞記事 -136-

５、広報誌 せせらぎ -141-

日野病院組合だよりせせらぎ 第 83 号（令和 7 年 5 月発行） -142-
日野病院組合だよりせせらぎ 第 84 号（令和 7 年 9 月発行） -154-
日野病院組合だよりせせらぎ 第 85 号（令和 8 年 1 月発行） -166-

編集後記 -178-

1、概　要

主な出来事

令和７年

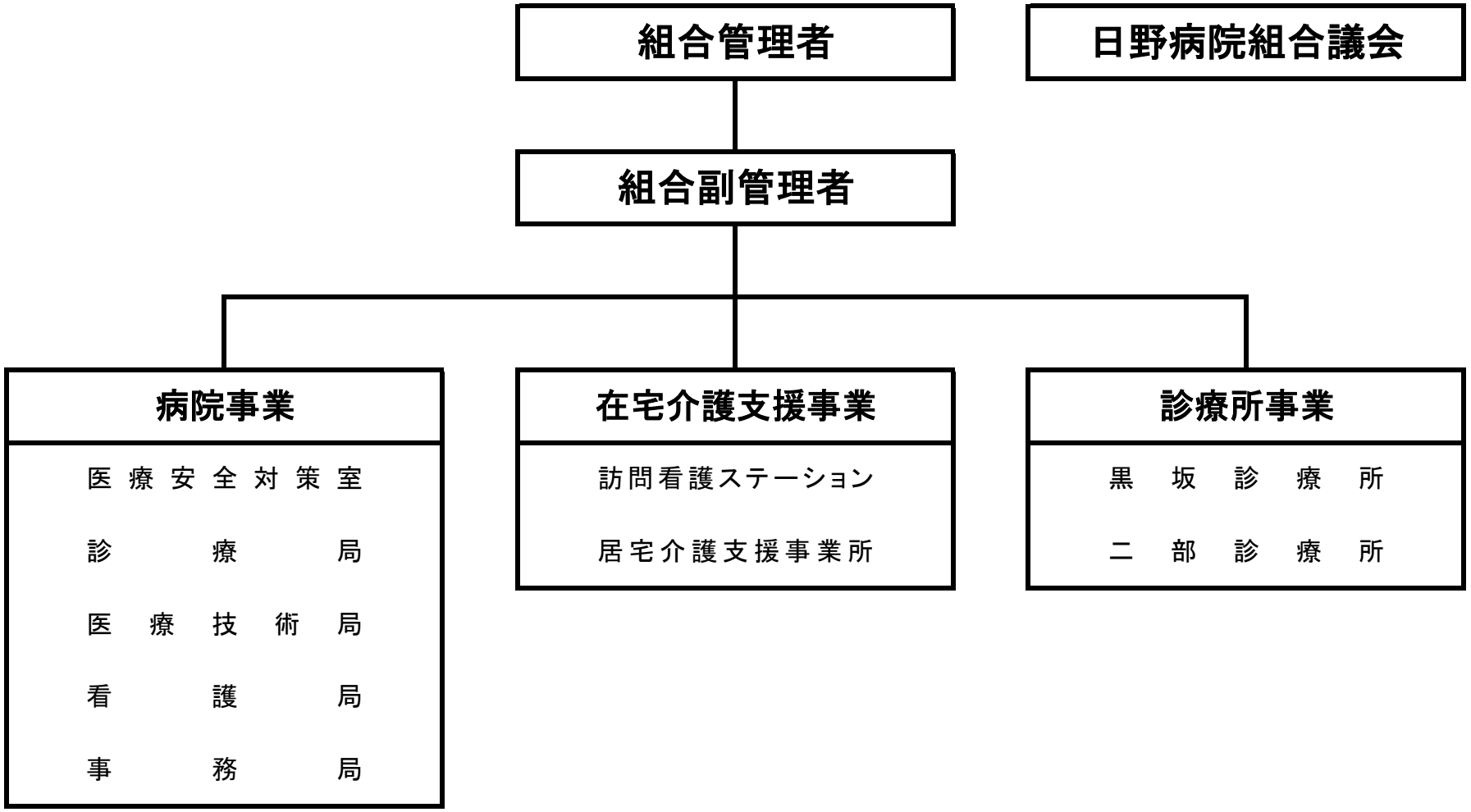
4 月 1 日　新規採用職員オリエンテーション
4 月 17 日　病院職員表彰式
5 月 19 日　看護の日のイベントを開催
7 月　1 日　病床再編（地域包括ケア病床 25 床から 61 床へ増床）
7 月 17 日　地域連携連絡会開催
7 月 18 日　令和７年第２回日野病院組合議会臨時会
8 月　川端雄勇氏、小谷博徳氏、佐々木求氏へ感謝状贈呈
8 月 28 日　令和７年第３回日野病院組合議会定例会
9 月 25 日　黒坂診療所 20 周年記念事業
11 月 21 日　孝田病院長日野町賞受賞
11 月 25 日　令和７年第４回日野病院組合議会定例会
12 月 26 日　仕事納め

令和８年

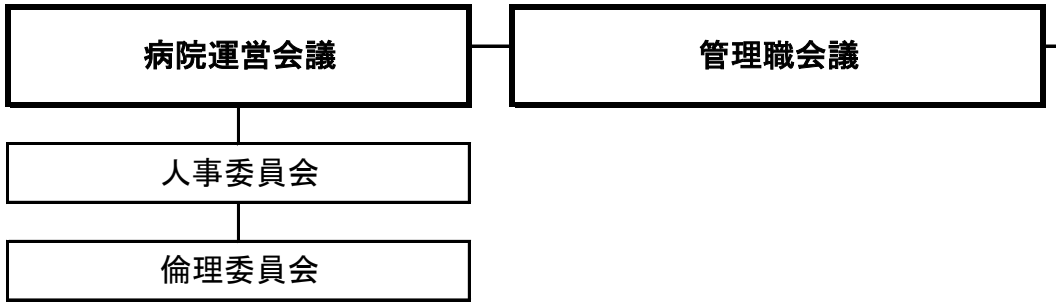
1 月 5 日　仕事始め
2 月 19 日　令和８年第１回日野病院組合議会定例会
2 月 20 日　垥田淳一管理者離任式
2 月 26 日　近藤 宏新管理者着任式

組織図

日野病院組合組織図（令和7年4月現在）



日野病院組織図:委員会　　（令和7年4月現在）



情報システム管理委員会
診療局会議
医療技術局運営会議
医師負担軽減対策委員会
看護職員負担軽減対策委員会
看護業務検討委員会
地域連携推進委員会
輸血委員会
薬事審議委員会
ＳＰＤ委員会
保険診療委員会
クリニカルパス委員会
褥瘡・ＮＳＴ委員会
がん研究及び対策委員会
生活習慣病対策委員会
栄養管理委員会
医療安全管理委員会
院内事故調査委員会
院内感染対策委員会
労働安全衛生委員会
診療記録管理委員会
サービス推進委員会
接遇向上委員会
教育・研修委員会
ＢＬＳ委員会
災害対策委員会
個人情報保護対策委員会

施設の状況

施設規模等

（１）病　床　数　９９床（一般　３８床・地域包括ケア病床　６１床）
（２）病　室　数　５１部屋（１人部屋３５、４人部屋１６）
（３）敷 地 面 積　１１，０４５．２７㎡
（４）延べ床面積　８，２４７．１６㎡
（５）建　設　費　３１億１，２０９万９千円

＜主な内訳＞	建築費	２３億６，２５０万円
	用地費及び補償費	１億８，２５４万７千円
	医療機器及び備品購入費	４億２，１９５万６千円
＜財源内訳＞	補助金	５億２，７９１万１千円
	病院事業債	２５億６，６１０万円
	一般財源	１，８０８万８千円

主な医療機器

気管支ファイバースコープ	内視鏡スコープ
外科用イメージ	診断用Ｘ線装置
ＭＲＩ（１．５テスラ）	マルチスライスＣＴシステム
電気メス	手術用顕微鏡
ホルター心電計	生化学自動分析装置
血液ガス分析装置	脳波計
人工腎臓装置	人工呼吸器
マンモグラフィー	上部消化管ファイバースコープ
全自動血液凝固測定装置	Ｘ線骨密度測定装置
生体情報モニタ	手術室ビデオシステム
手動式除細動器	超音波骨折治療器
上部消化管汎用ビデオスコープ	大腸スコープ
血圧脈波検査装置	多項目自動血球分析装置
睡眠時無呼吸検査機器	先端湾曲ビデオスコープ
白内障手術装置	眼科用ヤグレーザー手術装置
特殊入浴装置	高周波焼灼電源装置
角膜内皮細胞撮影装置	超音波診断装置
筋電計	スリットランプマイクロスコープ
耳鼻科ﾕﾆｯﾄ用スコープシステム	

●施設基準

令和８年３月１日現在

（基本診療料）

・情報通信機器を用いた診療に係る基準
・機能強化加算
・医療 DX 推進体制整備加算
・一般病棟入院基本料
・救急医療管理加算
・診療録管理体制加算３
・急性期看護補助体制加算
・療養環境加算
・重症者等療養環境特別加算
・感染対策向上加算２
・データ提出加算
・入退院支援加算
・認知症ケア加算
・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・協力対象施設入所者入院加算
・地域包括ケア病棟入院料１及び地域包括ケア入院医療管理料１

（特掲診療料）

・がん性疼痛緩和指導管理料
・ニコチン依存症管理料
・がん治療連携指導料
・肝炎インターフェロン治療計画料
・薬剤管理指導料
・地域連携診療計画加算
・検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
・医療機器安全管理料１
・別添１の「第１４の２」の１の（３）に規定する在宅療養支援病院
・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
・在宅時医学総合管理料の注 15（施設入居時等医学総合管理料の注５の規定により準用する場合を含む。）及び在宅がん医療総合診療料の注９に規定する在宅医療情報連携加算
・在宅がん医療総合診療料
・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注３に規定する遠隔モニタリング加算
・検体検査管理加算（Ⅰ）

・検体検査管理加算（Ⅱ）
・CT 撮影及びＭＲＩ撮影
・無菌製剤処理料
・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
・人工腎臓
・導入期加算１
・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
・ストーマ合併症加算
・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
・保険医療機関間の連携による病理診断
・看護職員処遇改善評価料４ ２
・外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
・入院ベースアップ評価料５ ３

（入院時食事療養）
・入院時食事療養（Ⅰ）・入院時生活療養（Ⅰ）

（その他届出）
・酸素の購入単価

●特定療養費

180 日を超える入院…入院医療費の 15%（別途消費税加算）
※入院医療の必要性は低いがご自身の事情等により 180 日を超えて入院されている場合、保険給付が 85%での算定となることから、保険により給付されない部分の 15%を一部負担金以外に別途ご負担となります。

※指定の難病や重症等の患者さんについては対象となりません。

日野病院組合議会開催状況

令和7年度日野病院組合議会開催状況

会議名	開催年月日	議案	
第2回 臨時会	R7.7.18	第12号 第13号 第14号 第15号 第16号	専決処分の承認を求めることについて 日野病院組合職員の旅費に関する条例の全部改正について 日野病院組合議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正に 日野病院組合特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正に 日野病院組合監査委員の選任について
第3回 定例会	R7.8.28	第17号 第18号 第19号 第20号	令和6年度日野病院組合病院事業会計決算の認定について 令和6年度日野病院組合在宅介護支援事業会計決算の認定について 令和6年度日野病院組合診療所事業会計決算の認定について 令和7年度日野病院組合病院事業会計補正予算（第1号）
第4回 定例会	R7.11.25	第21号 第22号	令和7年度日野病院組合病院事業会計補正予算（第2号） 令和7年度日野病院組合在宅介護支援事業会計補正予算（第1号）
第1回 定例会	R8.2.19	第1号 第2号 第3号 第4号 第5号 第6号 第7号 第8号	日野病院組合職員の給与に関する条例の一部改正について 日野病院組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について 令和7年度日野病院組合病院事業会計補正予算（第3号） 令和7年度日野病院組合在宅介護支援事業会計補正予算（第2号） 令和7年度日野病院組合診療所事業会計補正予算（第1号） 令和8年度日野病院組合病院事業会計予算 令和8年度日野病院組合在宅介護支援事業会計予算 令和8年度日野病院組合診療所事業会計予算

職員の状況

部署別職員数（令和８年３月３１日 現在）

（１）病院　　病　院　長　　孝　田　雅　彦
副病院長　　佐　藤　尚　喜
名誉病院長　　井　上　幸　次

・**病院長補佐**　２名（渉外担当、薬剤師）（会計年度任用職員）

・**医療安全対策室**　１名（看護師）

・**診療局（医師）**８名（うち会計年度任用職員１名）
（内科４名、外科２名、整形外科１名、眼科１名）

・**看護局**　９９名

部署・役職	看 護 師			准看護師			看護助手			事務・ｸﾗｰｸ			合　　計		
	正	再	会	正	再	会	正	再	会	正	再	会	正	再	会
看　護　局	4												4		
地域連携室	1												1		
外　　来	4		8	1		1						6	5		15
２階病棟	19		2			3			6			1	19		12
３階病棟	20		2			1	1		10			1	21		14
手　術　室	2			1									3		
透　析　室	2		3										2		3
合　計	52		15	2		5	1		16			8	55		44

（正：正職員、再：再任用職員、会：会計年度任用職員）

・**医療技術局　２９**名
臨床検査室５名（臨床検査技師５名（うち会計年度任用職員２名））
薬剤管理室４名（薬剤師３名（うち会計年度任用職員１名）
事務職員（会計年度任用職員）１名
放射線室　３名（診療放射線技師３名（うち会計年度任用職員１名）
リハビリテーション室１４名
（理学療法士９名、作業療法士２名、言語聴覚士２名、マッサージ師１名（会計年度任用職員））
栄養管理室２名（管理栄養士２名）
臨床工学室１名（臨床工学技士１名）

・**事務局**　１７名

事務局長　１名

総 務 課　７名（うち再任用１名、会計年度任用職員４名）

医 事 課　９名（うち会計年度任用職員５名）

（２）在宅介護支援事業所

・所長（医師）　　１名（病院と兼務）

・副所長（看護師）　１名（病院と兼務）

・看護師　　４名（うち会計年度任用職員１名、病院兼務１名）

・理学療法士　　５名（うち１名は病院と兼務）

・言語聴覚士　　１名（病院と兼務）

・介護支援専門員　２名（うち１名は看護師）

・事務職員　　１名

（３）診療所事業

・医師　　２名（病院と兼務）

・看護師　　１名（病院と兼務）

・事務職員　　１名（病院と兼務）

耳鼻科ﾕﾆｯﾄ用スコープシステム

経営状況

令和7年度日野病院組合決算（事業別内訳）

〈収益的収支〉　　（単位：千円）

区分		病院事業（イ）	在宅介護支援事業（ロ）	診療所事業 計（ハ）	診療所事業 黒坂	診療所事業 二部	（イ）+（ロ）+（ハ）	6年度決算額	増減
医業収益	入院収益	1,053,241		0			1,053,241	975,937	77,304
	外来収益	381,411		1,781	1,361	420	383,192	368,791	14,401
	室料差額収益	26,819		0			26,819	22,891	3,928
	保健予防活動収益	41,320		906	762	144	42,226	45,932	△ 3,706
	その他医業収益	6,370		0			6,370	7,608	△ 1,238
	事業間負担金(在宅/診療所)	27,383		0			27,383	24,717	2,666
	介護サービス収益		63,578	0			63,578	63,826	△ 248
	その他介護サービス収益		5	0			5	22	△ 17
	計	1,536,544	63,583	2,687	2,123	564	1,602,814	1,509,724	93,090
医業外収益	預金利息	803		0			803	150	653
	国県等補助金	51,190	533	540	370	170	52,263	25,274	26,989
	負担金交付金	421,859	32,981	15,253	7,755	7,498	470,093	471,159	△ 1,066
	負担金交付金（本部費）	436		0			436	429	7
	長期前受金戻入（現金を伴わない）（A）	78,048	174	154	77	77	78,376	79,787	△ 1,411
	その他医業外収益	5,109		0			5,109	5,903	△ 794
	計	557,445	33,688	15,947	8,202	7,745	607,080	582,702	24,378
収益合計		2,093,989	97,271	18,634	10,325	8,309	2,209,894	2,092,426	117,468
医業費用	給与費	925,349	65,300	0			990,649	905,855	84,794
	退職給付引当金	75,367		0			75,367	71,722	3,645
	賞与引当金繰入額	78,495	6,354	0			84,849	74,127	10,722
	材料費	299,736	36	567	475	92	300,339	276,537	23,802
	経費	125,838	2,946	995	639	356	129,779	123,857	5,922
	委託費	360,625	1,290	222	222		362,137	346,964	15,173
	減価償却費（B）	167,755	1,669	168	84	84	169,592	175,874	△ 6,282
	資産減耗費（現金を伴わない）（C）	2,793		53	53		2,846	2,850	△ 4
	研究研修費	6,987	327	0			7,314	6,139	1,175
	本部費	436		0			436	429	7
	事業間負担金		14,843	12,540	9,120	3,420	27,383	24,717	2,666
	派遣職員人件費負担金	7,968					7,968	7,868	100
	計	2,051,349	92,765	14,545	10,593	3,952	2,158,659	2,016,939	141,720
医業外費用	企業債償還金（利子）・支払利息	10,579	1	0			10,580	12,359	△ 1,779
	その他医業外費用	13,599		0			13,599	14,668	△ 1,069
	計	24,178	1	0	0	0	24,179	27,027	△ 2,848
費用合計		2,075,527	92,766	14,545	10,593	3,952	2,182,838	2,043,966	138,872
収益的収支（決算額）		18,462	4,505	4,089	△ 268	4,357	27,056	48,460	△ 21,404
年度末累積剰余金・累積欠損金		738,624	183,136	167,316			1,089,076	1,062,020	27,056

〈資本的収支〉

区分		病院事業（イ）	在宅介護支援事業（ロ）	診療所 計（ハ）	診療所 黒坂	診療所 二部	（イ）+（ロ）+（ハ）	6年度決算額	増減
企業債	企業債	74,200	1,300	800	800		76,300	45,200	31,100
負担金	負担金	34,300		0			34,300	0	34,300
補助金	補助金	47,034		0			47,034	36,360	10,674
貸付金償還	貸付金償還	900		0			900	1,875	△ 975
資本的収入計		156,434	1,300	800	800	0	158,534	83,435	75,099
建設改良費	固定資産購入費	163,550	1,303	825	825		165,678	89,226	76,452
企業債償還金	企業債償還金（元金）	160,625	50	0			160,675	160,520	155
貸付金	奨学金貸付金	1,650		0			1,650	600	1,050
資本的支出計		325,825	1,353	825	825	0	328,003	250,346	77,657
資本的収支		△ 169,391	△ 53	△ 25	△ 25	0	△ 169,469	△ 166,911	△ 2,558

（単年度資金収支）

現金を伴わない収益（A）	78,048	174	154	77	77	78,376	79,787	△ 1,411
現金を伴わない費用（B）+（C）	170,548	1,669	221	137	84	172,438	178,724	△ 6,286
単年度資金収支	△ 58,429	5,947	4,131	△ 233	4,364	△ 48,351	△ 19,514	△ 28,837

資金不足負担金発生までの額	現金預金等残高（引当金除）（A）	未払金等残高（B）	資金不足負担金発生までの額（（A）-（B））		
	915,644	86,970	828,674	893,031	△ 64,357

退職給付引当金残高	前年度引当金残高	退職給付引当金	退職給付金	引当金残高 総残高	引当金残高 増減
	373,321	75,367	10人　7,725	440,963	67,642

令和７年度病院事業等の決算について

１、総括的事項

病院事業は、高齢化率の高い中山間地における中核病院として、CT・MRI などの診療機器や、無菌手術の可能な手術室を備え、一般病床99床（内地域包括ケア病床61床）の入院業務と22診療科の外来診療に加え訪問診察を行った。加えて、在宅介護支援事業及び診療所事業を行い「出かける医療・近づく医療」の推進を図った。

なお、令和7年度の主な事業として、鳥取県医療施設等設備整備費補助金等を充当するなどし、超音波診断装置1台、透析装置1台、電動ベッド21台などを更新した他、電子カルテ一部部門システムの更新整備を行った。

２、「出かける医療・近づく医療」

構成3町の交通手段は限られ、高齢者の通院を阻む要素になっていることから、通院の利便性を図るため、公共交通機関のない地域に患者送迎車を走らせ、自宅から日野病院（診療所）の間で運行させたほか、透析患者の送迎を行った。

訪問診察（週2回）に加え、在宅介護支援事業（訪問看護と訪問リハビリ）と診療所事業の充実を図り、可能な限り在宅での生活（療養）を支援している。（訪問診察と在宅介護支援事業は構成3町だけでなく県境を越え岡山県にも出かけている。）

（ア）訪問診察

訪問診察は、超音波診断装置及び心電計を用いるなどし、充実した診療を目指している。訪問診察の延べ患者数は、令和7年度で348名（令和6年度は267名）となっている。

（イ）在宅介護支援事業

訪問看護、訪問リハビリを行った。

令和7年度で訪問した延べ患者数は、訪問看護1，454名（令和6年度は1，662名）、訪問リハビリ5，213名（令和6年度は4，849名）、居宅支援件数1，279件（令和6年度は1，161件）となっている。

（ウ）診療所事業

無医地区の黒坂（日野町）と二部（伯耆町）に診療所を開所し診療を行った。

黒坂診療所は毎週火・木曜日、二部診療所は毎週水曜日に開所した。令和7年度延べ患者数は306名となった。（令和6年度は412名）

今後も現在の病院機能を維持するとともに、在宅療養の推進および新興感染症への対応（院内感染防止対策、診療、各種検査、ワクチン接種等）に取り組む必要がある。

また、令和元年度に締結した日野郡の医療連携に係る基本協定に基づき、周辺医療機関との連携や機能分担を検討し、地域における医療の安定的な提供体制の確保と、地域医療を担う人材の育成を推進することが求められる。

さらに、令和５年１１月に策定した「日野病院経営強化プラン」の実行に向け、着実に取り組む必要がある。

令和７年度病院事業等の決算概況資料

日野病院組合が行っている、病院事業・在宅介護支援事業・診療所事業の決算概要について説明します。

１、医業収支・各種統計について

医業収支･･･診療報酬等を収入とし、医業にかかる給与費・経費等を支出とした収支

令和７年度の決算の中から、収入については構成町からの負担金・補助金等、支出については起債償還額等を除いた医業収支については・・・

病院事業の医業収益は前年度と比較して、入院収益は７月に実施した病床再編が奏功し、診療単価が増加した。患者数も増加したことにより大幅な増収となった。
一方、外来収益は診療単価の増加により、増収となった。
在宅事業の介護サービス収益は、訪問看護の利用者数が減少した一方で、訪問リハビリの利用者数が増加したため、全体の利用件数は前年を上回った。
しかし、訪問看護の利用料単価が低下したことにより、収益は減少した。
診療所事業は、黒坂診療所が患者数の減、診療単価の増で収益は微増。二部診療所は患者数の微減、診療単価は増となり増収。診療所全体では患者数の減、診療単価の増により増収となった。
全体では９０，４２４千円の増収となった。
医業費用については、前年度と比べ、給与費、委託費等が増加した。特に給与費の増加が大きく、全体で１３９，０５４千円の増となった。
以上から、医業収支は令和６年度と比較し４８，６３０千円の減となった。

（医業収入）
病院事業について、令和６年度と比較して外来収益は患者数が３５，１５８人となり１，１１４人減少した。 １人あたりの診療単価は１０，８４８円となり７２５円の増加、収益は１４，２２４千円の増収となった。
入院収益は、患者数が３０，５９３人で、８７２人増加した。１人あたりの診療単価は３４，４２８円となり１，５９１円の増加、収益は７７，３０４千円の増収となった。

在宅介護支援事業については、令和６年度と比較して訪問看護利用者が２０８人の減少、訪問リハビリ利用者が３６４人の増加となった。収益は２６５千円の減収となった。

診療所事業については、令和６年度と比較して患者数は黒坂診療所が１０４人の減少、二部診療所が２人の減少となり、全体では１０６人の減少となった。一方、診療単価が１，９２７円増加したため、収益は１７７千

円の増収となった。

令和７年度から、予防接種のみで来院された方を患者数に含めない取扱いへ変更したことにより、延べ患者数は大きく減少した。 一方で、この変更により、診療行為を伴う受診のみが患者数として計上されることとなったため、診療単価は結果として増加した。

その他の医業収益については、室料差額収益が患者数の増加により３，９２８千円の増収も公衆衛生活動収益やその他の医業収益は減収となった。全体では１，０３３千円の減収となった。

（医業費用）

令和６年度と比較して、給与費が職員数の増加もあるが、主に人事院勧告による給与改定の影響で９９，１６１千円、委託費がその他委託費・給食委託費の増により１５,１７３千円、材料費が診療材料費等の影響により２３,８０２千円増加し、全体で１３９，０５４千円増加した。

２、単年度資金収支について

令和７年度の単年度資金収支（現金）は、４８，３５１千円減少した。

３、赤字補てんによる追加負担金発生の状況について

平成２０年度に構成町の赤字補てんによる追加負担金について発生の条件を、単年度資金収支の赤字補てんから、運転資金（留保資金）不足の補てんへ変更した。

令和７年度末時点で、資金不足発生までの額は８２８，６７４千円となり、当分の間、追加負担金は発生することはない状況となっている。

４、退職給付引当金の実施について

平成１９年度から実施している退職給与引当てについて、正職員については、給料総額の１４０/１０００とし、引当てを４７，７８８千円実施、会計年度任用職員については、引当てを８，４８５千円実施し、全体で５６，２７３千円を引当てた。

また、平成２６年度から地方公営企業法の改正により、経過措置として毎年１９，０９４千円の引当てを実施している。（令和７年度１２年目で１５年間実施）

退職給与金は１０名（看護師５名）に対し、総額７，７２５千円の支払いを行い、引当金残高は４４０，９６３千円となり、前年度と比べ、６７，６４２千円増加した。

５、病院事業等に対する地方交付税措置について

普通交付税について、稼働病床数、救急告示病院、病院事業債元利償還金等に係る措置として、２０７，７９５千円（令和６年度は１９８，１３０千円）の措置額となった。

特別交付税については、不採算地区病院、へき地保健医療等に係る措置として、２６４，８５１千円（令和６年度は２７９，８３２千円）の措置額となった。

なお、不採算地区病院の措置については、平成１９年度から対象となっているが、平成２８年度からは稼働病床数に対する措置（平成２７年度までは許可病床数）となり、加えて実繰出金の８０％との比較（どちらか少ない額）による措置となっている。また、令和３年度から実施されている不採算地区病院等への特別交付税措置の基準額引上げ（３０％）が継続されている。

交付税措置額は全体で、４７２，６４６千円（令和６年度は４７７，９６２千円）となった。（内４６２，７２８千円を負担金として収入）

６、累積剰余金の処分について

平成１８年度に約６億円あった累積欠損金が、平成１９年度以降の黒字決算の継続により、平成２４年度決算終了時点で累積剰余金に転じている。

累積剰余金は、令和７年度決算終了時点で１，０８９，０７６千円となった。

剰余金を処分する際は、条例の定めによるか議会の議決を要することとされているが、令和７年度決算において発生した累積剰余金については、未処分利益剰余金として扱い、また、資本的収支不足額の補填財源として使用するために、未処分利益剰余金のうち、８０，４８９千円を減債積立金へ積立てることとしている。

なお、今後も資本的収支不足額の補填財源として使用するために、未処分利益剰余金を減債積立金へ積立する予定としている。

７、日野郡３町と「小児科医育成・確保強化」契約について

令和７年３月２７日、日野郡３町（日南町、日野町、江府町）と鳥取大学との間で、「小児科医育成・確保強化」契約が締結された。

令和７年度は３年契約の初年度にあたり、大学から小児科医２名が派遣され、当院に毎週３日、日南病院では毎週２日の診療を実施した。
さらに、乳幼児健診などの地域の保健活動に従事した。

８、医療連携について

周辺人口が減少する中、個々の医療機関だけでは維持していくことが困難な機能も、各病院の連携により維持することができることもある。このような理由から、令和２年３月に「日野郡の医療連携に係る基本協定」を締結した。

江尾診療所との間で、大腸検査や読影、産業医等、様々な面で武地先生の協力を得ており、当院からは臨床検査技師の派遣を継続している。

また、日南病院との間では、令和２年度に PCR 検査機器の貸与を受け、令和４年度には当院から診療放射線技師の派遣を行うなど相互支援を継続

してきた。

さらに、鳥取大学医学部附属病院との間で、令和５年度から看護師１人（看護局長）の派遣を受けており、令和７年度も継続して支援を受けることができた。

令和７年度からは、山陰労災病院の協力により、診療放射線技師の派遣を受ける体制を新たに構築することができた。

今後も、近隣医療機関との連携協力を維持・拡充することが、地域医療を支えるうえで一層重要となる。

９、病床再編について

令和７年度において、地域の医療需要の変化に対応するとともに、経営の効率化と患者の療養環境の改善を図る観点から病床の再編を実施した。具体的には、７月から地域包括ケア病床を従来の２５床から６１床へ拡充し、在宅復帰支援機能の強化と急性期後の受け皿としての役割をより一層高めたところである。

これにより、限られた人的資源を効果的に配置しつつ、患者の状態に応じた適切なケアを提供できる体制を整備した。

今後も、地域の医療ニーズや患者の療養状況を踏まえながら、持続可能な病院運営と質の高い医療提供体制の確保に努めていきたい。

１０、出かける医療・近づく医療の実践

地域に出向く医療の充実を図るため、訪問診察・訪問看護・訪問リハビリテーション、診療所での地域診療、そして「看護の宅配便」の各活動を継続して実施した。

「看護の宅配便」は、令和６年度に約５年ぶりに再開したが、令和７年度も引き続き地域を巡回し、移動販売車と連携した血圧・脈拍測定、健康相談、チラシ配布などの予防啓発活動を行った。さらに、地域住民の交流の場である「おしゃべりカフェ」などの保健活動にも参加し、地域の健康づくりに寄与した。地域とのつながりを実感しながら活動を継承していくことで、地域への愛着と専門職としての成長を育むことを目指している。

１１、新興感染症対応について

新型コロナウイルスは令和５年５月８日から５類感染症となったが、県との間に感染症法に基づく医療措置協定を引き続き締結しており、今後も新興感染症等に適時適確に対応していく。

令和7年度決算　医業収支（病院・在宅・診療所事業）年度比較表

（収益）　（単位：千円）

内訳		1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	備考
外来収益	病院	360,455	358,447	382,941	415,637	399,941	367,187	381,411	14,224	年間外来患者数 35，158人（1人あたり 10，848円）
	在宅	75,154	79,581	73,502	71,205	63,536	63,826	63,578	△ 248	訪問看護14，274千円・訪問リハビリ36，933千円・居宅介護12，371千円
	診療所	1,967	1,876	2,008	1,958	1,958	1,604	1,781	177	黒坂（1，361千円）・二部（420千円）
入院収益		897,327	951,209	952,498	922,314	946,271	975,937	1,053,241	77,304	年間入院患者数 30，593人（1人あたり 34，428円）
室料差額		28,529	29,282	25,966	20,950	22,956	22,891	26,819	3,928	稼働率（特別室18.1%・個室A73.8%・個室B84.8%）
保健予防		30,583	32,220	36,762	39,835	39,323	45,932	42,226	△ 3,706	ドック・各種検診
その他		15,956	22,996	15,847	12,315	8,470	7,630	6,375	△ 1,255	文書料等
計（A）		1,409,971	1,475,611	1,489,524	1,484,214	1,482,455	1,485,007	1,575,431	90,424	

（費用）

内訳	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	備考
給与費	1,015,833	863,901	892,265	904,054	910,867	979,982	1,075,498	95,516	給与費990，649千円、賞与引当金84，849千円
退職給与金等	69,407	74,101	75,118	73,491	71,212	71,722	75,367	3,645	通常分56，273千円（給与費×140/1000）・経過措置分（12年目）19，094千円
材料費	262,648	287,195	294,806	297,718	296,929	276,537	300,339	23,802	主に、手術に係る高額な診療材料費の増
経費	95,288	98,136	104,499	120,229	130,217	123,857	129,779	5,922	物価高騰等による消耗品・修繕費の増、職員被服費の増
委託費	151,688	326,199	327,560	308,195	326,579	346,964	362,137	15,173	患者増による給食の増、その他委託費の増
減価償却費等	165,088	160,172	170,309	195,560	199,151	178,724	172,438	△ 6,286	減価償却費（169，592千円）・資産減耗費（2，846千円）
その他	5,675	2,539	3,796	6,199	14,782	14,436	15,718	1,282	主に、研究研修費の増
計（B）	1,765,627	1,812,243	1,868,353	1,905,446	1,949,737	1,992,222	2,131,276	139,054	

（収支）

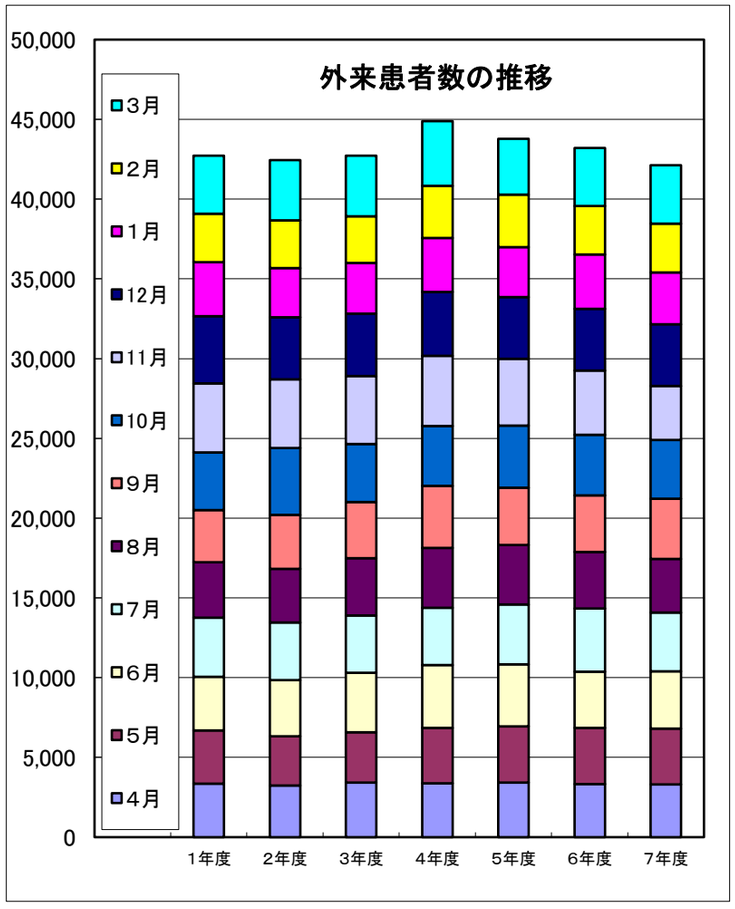
内訳	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	備考
計（A）—（B）	△ 355,656	△ 336,632	△ 378,829	△ 421,232	△ 467,282	△ 507,215	△ 555,845	△ 48,630	医業収益計（A）—医業費用計（B）
（前年度との比較）	△ 26,086	19,024	△ 42,197	△ 42,403	△ 46,050	△ 39,933	△ 48,630		

＊医業収支以外の主なもの　（単位：千円）

（収入）	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	備考
負担金	357,706	368,234	413,619	394,012	434,519	471,159	470,093	△ 1,066	交付税措置額（不採算地区病院・へき地医療 含む）
補助金	27,979	67,608	76,422	109,967	36,219	25,274	52,263	26,989	建設費にかかる支払利子の1/2・輪番制補助金・地域医療人材確保補助金　等
（支出）	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	備考
起債償還等	162,319	192,253	183,493	197,895	206,679	172,879	171,255	△ 1,624	元金 160，675千円・利子10，580千円

（外来患者数の推移）　　（単位：人）

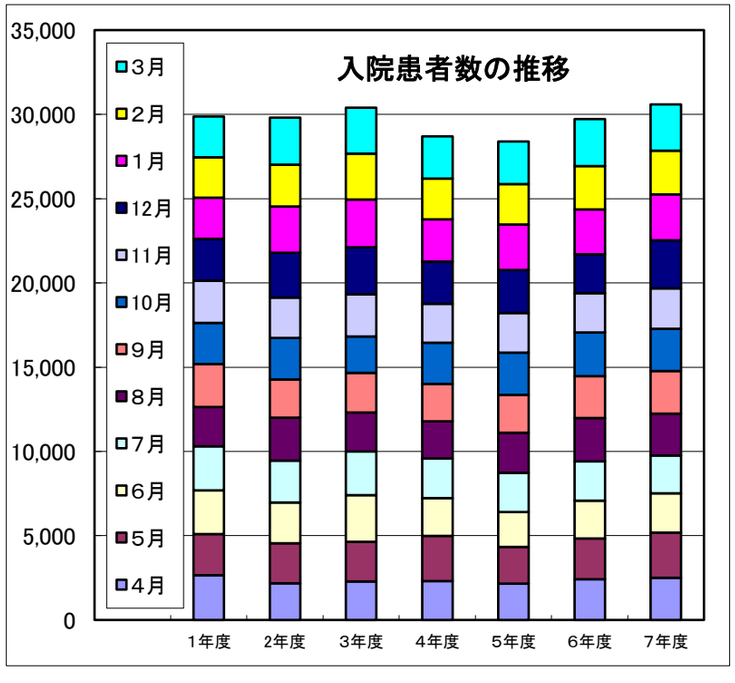
患者数	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
4月	3,346	3,239	3,413	3,373	3,431	3,339	**3,315** (3,338)	△24 (△1)
5月	3,354	3,084	3,166	3,471	3,518	3,518	**3,489** (3,498)	△29 (△20)
6月	3,343	3,518	3,733	3,948	3,879	3,509	**3,592** (3,616)	83 (107)
7月	3,714	3,627	3,577	3,585	3,752	3,980	**3,681** (3,705)	△299 (△275)
8月	3,476	3,359	3,596	3,750	3,740	3,533	**3,368** (3,377)	△165 (△156)
9月	3,261	3,384	3,521	3,890	3,600	3,549	**3,771** (3,783)	222 (234)
10月	3,621	4,178	3,642	3,761	3,876	3,794	**3,697** (3,956)	△97 (162)
11月	4,332	4,309	4,262	4,408	4,196	4,021	**3,364** (3,871)	△657 (△150)
12月	4,208	3,892	3,906	4,006	3,863	3,890	**3,873** (4,206)	△17 (316)
1月	3,379	3,091	3,185	3,371	3,144	3,395	**3,250** (3,268)	△145 (△127)
2月	3,046	2,991	2,928	3,282	3,289	3,047	**3,057** (3,067)	10 (20)
3月	3,639	3,783	3,802	4,051	3,490	3,620	**3,674** (3,696)	54 (76)
計	42,719	42,455	42,731	44,896	43,778	43,195	**42,131** (43,381)	△1,064 (+186)



※令和7年度より一部項目を統計方法から除外しています。( )内は従来の集計方法による数値です。

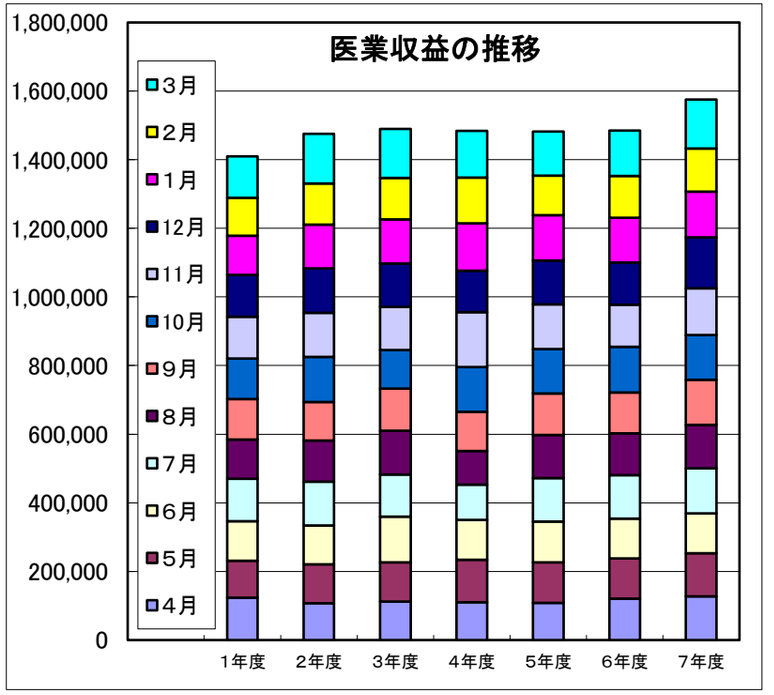
（入院患者数の推移）　　（単位：人）

患者数	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
4月	2,651	2,187	2,292	2,302	2,158	2,420	**2,511**	91
5月	2,444	2,367	2,354	2,681	2,187	2,425	**2,670**	245
6月	2,603	2,414	2,754	2,242	2,069	2,234	**2,341**	107
7月	2,610	2,494	2,599	2,356	2,314	2,333	**2,227**	△ 106
8月	2,324	2,539	2,314	2,213	2,391	2,578	**2,487**	△ 91
9月	2,564	2,272	2,351	2,220	2,247	2,469	**2,546**	77
10月	2,430	2,460	2,147	2,438	2,500	2,592	**2,490**	△ 102
11月	2,500	2,403	2,507	2,306	2,342	2,335	**2,409**	74
12月	2,489	2,643	2,805	2,502	2,561	2,317	**2,839**	522
1月	2,436	2,756	2,825	2,506	2,705	2,659	**2,726**	67
2月	2,400	2,488	2,723	2,416	2,398	2,576	**2,591**	15
3月	2,413	2,780	2,714	2,522	2,521	2,783	**2,756**	△ 27
計	29,864	29,803	30,385	28,704	28,393	29,721	**30,593**	872



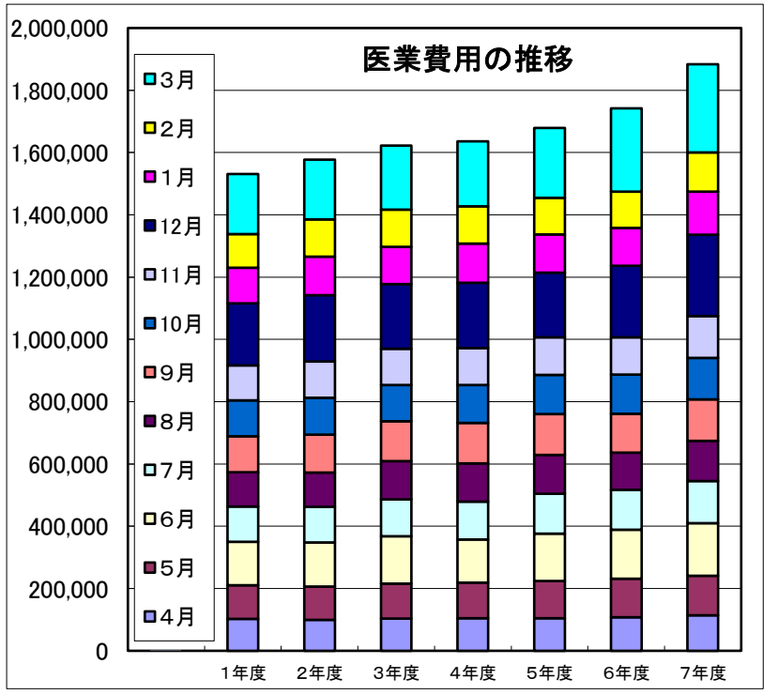
（収益の推移）　　（単位：千円）

収益	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
4月	123,823	107,677	111,900	110,244	108,481	120,369	127,165	6,796
5月	107,764	112,662	114,462	123,533	118,020	117,882	125,445	7,563
6月	114,791	113,721	133,120	116,269	118,942	115,344	116,858	1,514
7月	123,674	127,009	123,335	103,035	126,742	127,213	131,566	4,353
8月	113,859	120,524	127,536	97,529	125,439	121,702	126,027	4,325
9月	118,210	112,239	122,321	114,834	120,943	119,232	131,162	11,930
10月	118,632	131,752	112,601	130,618	129,478	132,541	131,182	△ 1,359
11月	121,905	128,016	125,885	159,178	130,344	123,372	135,418	12,046
12月	121,123	129,962	126,071	120,962	127,488	122,409	149,043	26,634
1月	114,350	127,192	128,989	138,164	132,338	130,890	132,630	1,740
2月	110,367	119,536	120,824	133,413	115,700	121,670	126,537	4,867
3月	121,473	145,322	142,479	136,435	128,540	132,383	142,398	10,015
計	1,409,971	1,475,612	1,489,523	1,484,214	1,482,455	1,485,007	1,575,431	90,424



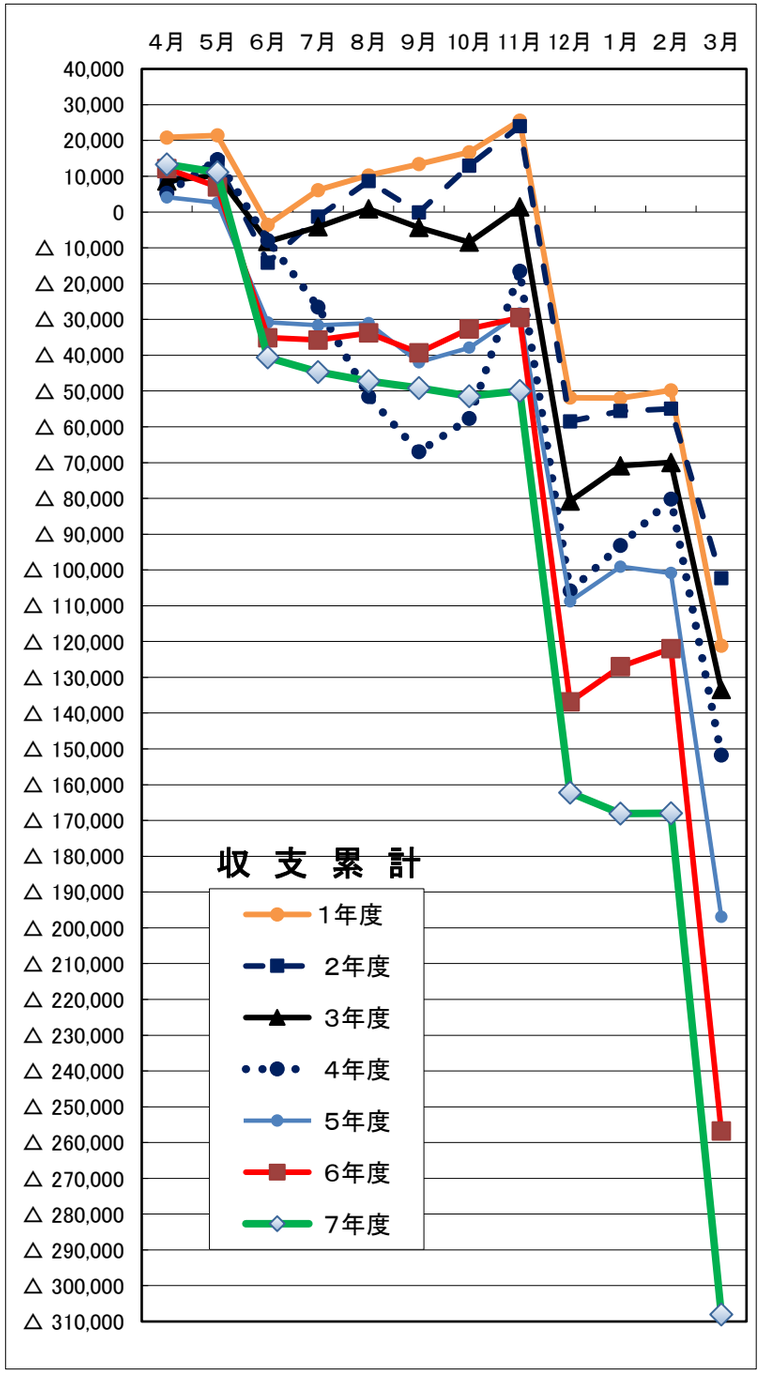
（費用の推移）　　（単位：千円）

費用	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
4月	102,980	99,764	103,195	104,971	104,323	108,211	113,833	5,622
5月	107,192	106,659	112,818	114,112	119,588	122,980	127,642	4,662
6月	139,737	141,756	151,694	138,872	152,347	157,507	168,617	11,110
7月	114,007	114,186	119,225	121,673	127,572	127,837	135,653	7,816
8月	109,739	110,577	122,503	122,518	124,837	119,738	128,570	8,832
9月	115,046	121,006	127,519	130,285	131,832	124,760	133,040	8,280
10月	115,329	118,643	116,716	121,314	125,446	125,907	133,460	7,553
11月	113,057	116,984	116,063	118,016	120,751	120,193	133,993	13,800
12月	198,547	212,441	208,288	210,318	207,948	229,792	261,295	31,503
1月	114,467	124,343	119,068	125,418	122,621	120,999	138,427	17,428
2月	108,185	118,880	119,921	120,442	117,500	116,709	126,470	9,761
3月	192,846	192,621	205,909	207,981	224,607	267,143	282,471	15,328
計	1,531,132	1,577,860	1,622,919	1,635,920	1,679,372	1,741,776	1,883,471	141,695



（収支の推移）　　（単位：千円）

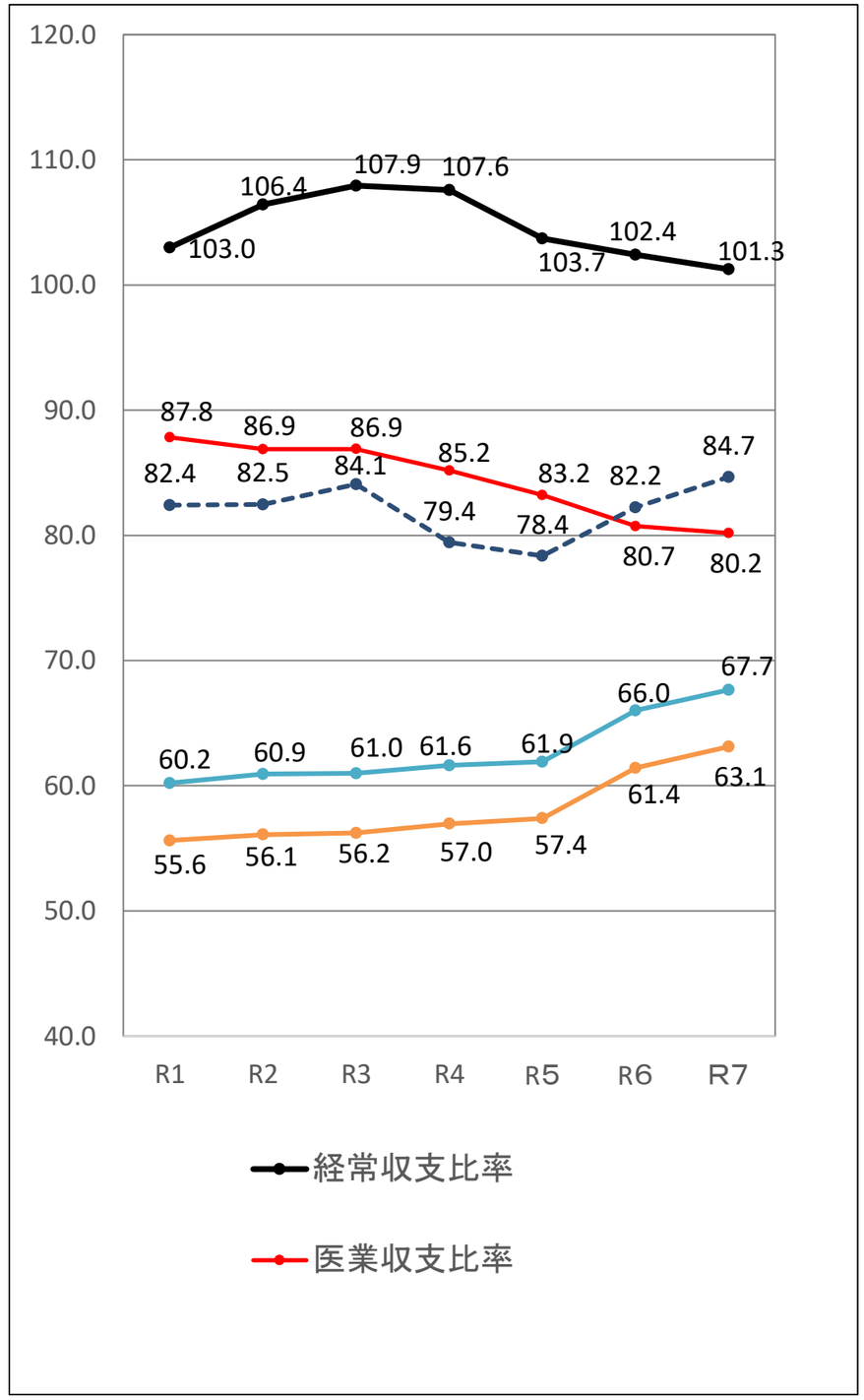
収支	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
4月	20,843	7,913	8,705	5,273	4,158	12,158	13,332	1,174
5月	572	6,003	1,644	9,421	△ 1,568	△ 5,098	△ 2,197	2,901
6月	△ 24,946	△ 28,035	△ 18,574	△ 22,603	△ 33,405	△ 42,163	△ 51,759	△ 9,596
7月	9,667	12,823	4,110	△ 18,638	△ 830	△ 624	△ 4,087	△ 3,463
8月	4,120	9,947	5,033	△ 24,989	602	1,964	△ 2,543	△ 4,507
9月	3,164	△ 8,767	△ 5,198	△ 15,451	△ 10,889	△ 5,528	△ 1,878	3,650
10月	3,303	13,109	△ 4,115	9,304	4,032	6,634	△ 2,278	△ 8,912
11月	8,848	11,032	9,822	41,162	9,593	3,179	1,425	△ 1,754
12月	△ 77,424	△ 82,479	△ 82,217	△ 89,356	△ 80,460	△ 107,383	△ 112,252	△ 4,869
1月	△ 117	2,849	9,921	12,746	9,717	9,891	△ 5,797	△ 15,688
2月	2,182	656	903	12,971	△ 1,800	4,961	67	△ 4,894
3月	△ 71,373	△ 47,299	△ 63,430	△ 71,546	△ 96,067	△ 134,760	△ 140,073	△ 5,313
計	△ 121,161	△ 102,248	△ 133,396	△ 151,706	△ 196,917	△ 256,769	△ 308,040	△ 51,271



決算統計数値の推移

項目	決算統計	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
医業収益 （A）	20表（ 2）	1,512,614	1,530,403	1,577,345	1,576,294	1,576,180	1,563,090	**1,661,125**
医業外収益 （B）	20表（15）	336,785	428,707	468,375	499,282	469,081	496,950	**513,881**
医業費用 （C）	20表（26）	1,722,185	1,761,521	1,815,106	1,850,635	1,893,978	1,936,320	**2,071,680**
医業外費用 （D）	20表（40）	73,450	79,143	80,148	78,603	77,783	75,260	**76,270**
職員給与費 （E）	20表（27）	910,817	932,607	962,056	971,418	975,885	1,031,880	**1,123,899**
材料費 （F）	20表（28）	241,728	261,086	268,014	270,660	269,954	251,416	**273,054**
うち薬品費 （G）	21表（22）	136,658	130,778	138,816	133,787	139,376	117,511	**153,767**
年延入院患者数 （H）	27表（ 6）	29,864	29,803	30,385	28,704	28,393	29,721	**30,593**
うち一般患者数 （I）	27表（ 1）	29,864	29,803	30,385	28,704	28,393	29,721	**30,593**
年延病床数 （J）	27表（12）	36,234	36,135	36,135	36,135	36,234	36,135	**36,135**
うち一般病床数 （K）	27表（ 7）	36,234	36,135	36,135	36,135	36,234	36,135	**36,135**

項目		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
経常収支比率	(A)+(B)/(C)+(D)	103.0	106.4	107.9	107.6	103.7	102.4	**101.3**
医業収支比率	(A)/(C)	87.8	86.9	86.9	85.2	83.2	80.7	**80.2**
職員給与費対医業収益比率	(E)/(A)	60.2	60.9	61.0	61.6	61.9	66.0	**67.7**
材料費対医業収益比率	(F)/(A)	16.0	17.1	17.0	17.2	17.1	16.1	**16.4**
うち薬品費対医業収益比率	(G)/(A)	9.0	8.5	8.8	8.5	8.8	7.5	**9.3**
病床利用率	(H)/(J)	82.4	82.5	84.1	79.4	78.4	82.2	**84.7**
うち一般病床	(I)/(K)	82.4	82.5	84.1	79.4	78.4	82.2	**84.7**



令和7年度　外来患者(在宅・診療所含)分析

（単位:人）　収益　（単位:千円）

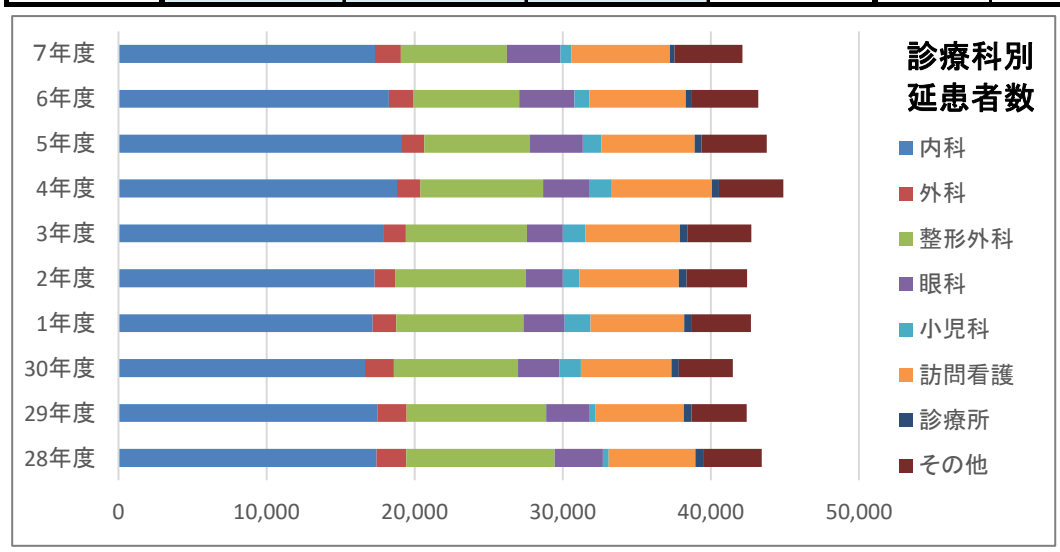
患者数	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	稼動	平均	病院	訪問	診療所
4月	3,401	3,458	3,238	3,346	3,239	3,413	3,373	3,431	3,339	3,315	△ 24	21	157.9	31,977	5,177	165
5月	3,374	3,355	3,477	3,354	3,084	3,166	3,471	3,518	3,518	3,489	△ 29	20	174.5	30,667	5,146	135
6月	3,589	3,640	3,531	3,343	3,518	3,733	3,948	3,879	3,509	3,592	83	21	171.0	33,045	5,014	178
7月	3,611	3,634	3,537	3,714	3,627	3,577	3,585	3,752	3,980	3,681	△ 299	22	167.3	32,165	5,491	165
8月	3,787	3,627	3,539	3,476	3,359	3,596	3,750	3,740	3,533	3,368	△ 165	18	187.1	28,736	5,019	126
9月	3,639	3,406	2,978	3,261	3,384	3,521	3,890	3,600	3,549	3,771	222	20	188.6	32,227	5,635	170
10月	3,385	3,513	3,583	3,621	4,178	3,642	3,761	3,876	3,794	3,697	△ 97	22	168.0	31,683	5,867	132
11月	4,238	4,303	4,300	4,332	4,309	4,262	4,408	4,196	4,021	3,364	△ 657	18	186.9	30,702	5,213	180
12月	4,099	3,889	3,821	4,208	3,892	3,906	4,006	3,863	3,890	3,873	△ 17	20	193.7	35,316	5,312	156
1月	3,383	3,162	3,234	3,379	3,091	3,185	3,371	3,144	3,395	3,250	△ 145	19	171.1	30,982	5,229	124
2月	3,188	2,915	3,034	3,046	2,991	2,928	3,282	3,289	3,047	3,057	10	18	169.8	28,165	5,167	95
3月	3,733	3,510	3,213	3,639	3,783	3,802	4,051	3,490	3,620	3,674	54	21	175.0	35,744	5,308	153
計	43,427	42,412	41,485	42,719	42,455	42,731	44,896	43,778	43,195	42,131	△ 1,064	240	175.5	381,411	63,578	1,781

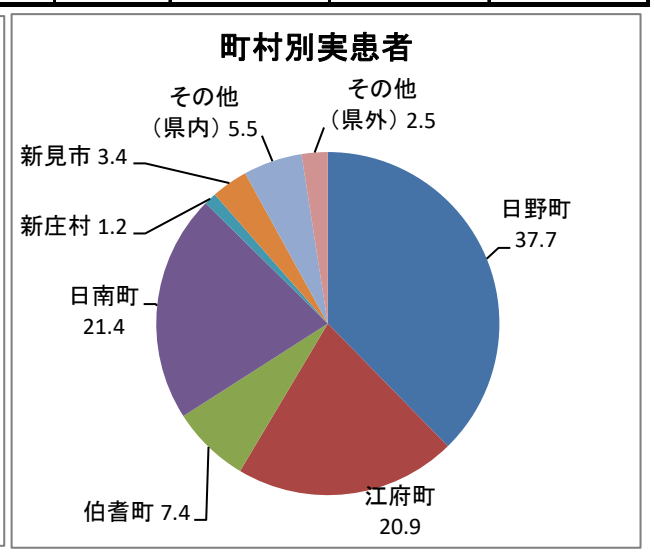
（内訳）　（単位:人）　（単位:千円）

診療科	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	稼動	平均	収益	診療単価	備考
内科	16,015	15,564	14,950	15,528	15,431	15,697	16,565	16,856	15,920	14,954	△ 966	240	62.3	188,913	12,633	月～金
（内透析）	1,995	1,953	1,917	2,032	2,116	2,144	1,719	1,654	1,601	1,486	△ 115	214	6.9	39,870	26,830	月～金
循環器内科	0	421	484	469	560	871	951	1,014	1,051	1,096	45	91	12.0	11,747	10,718	月・木
消化器内科	743	795	545	486	522	421	454	445	396	457	61	48	9.5	6,727	14,720	水
脳神経内科	657	688	678	677	771	885	831	840	886	809	△ 77	48	16.9	3,946	4,878	木
外科	1,737	1,710	1,668	1,315	1,125	1,210	1,290	1,169	1,337	1,391	54	239	5.8	26,547	19,085	月～金
整形外科	10,025	9,424	8,378	8,582	8,816	8,174	8,271	7,122	7,135	7,154	19	236	30.3	53,904	7,535	月～金
心臓血管外科	271	274	277	289	277	251	215	213	215	242	27	47	5.1	1,212	5,008	第1～4火
眼科	3,251	2,947	2,783	2,797	2,490	2,423	3,109	3,585	3,719	3,623	△ 96	225	16.1	19,443	5,367	月～金
耳鼻咽喉科	610	631	560	575	464	472	408	583	640	688	48	49	14.0	3,296	4,791	木
泌尿器科	1,442	1,275	1,224	1,488	1,512	1,543	1,512	1,424	1,496	1,471	△ 25	85	17.3	12,317	8,373	月・木
皮膚科	855	826	897	913	980	1,045	1,147	1,129	1,251	1,270	19	49	25.9	3,468	2,731	火
女性診療科	220	221	198	222	218	253	210	161	164	143	△ 21	49	2.9	677	4,734	火
小児科	402	373	1,466	1,744	1,130	1,537	1,476	1,250	1,010	733	△ 277	147	5.0	4,414	6,022	火・水・金
心療内科	777	770	759	798	929	981	1,059	1,095	918	1,003	85	50	20.1	4,248	4,235	金
脳神経外科	0	0	0	0	0	80	101	123	134	124	△ 10	20	6.2	680	5,484	第1・3月
訪問看護・リハ	5,869	5,994	6,114	6,323	6,728	6,364	6,805	6,298	6,511	6,667	156	240	27.8	63,578	9,536	随時
黒坂診療所	512	462	446	448	429	462	393	365	364	260	△ 104	96	2.7	1,361	5,235	火・木
二部診療所	41	37	58	65	73	62	99	106	48	46	△ 2	36	1.3	420	9,130	水
計	43,427	42,412	41,485	42,719	42,455	42,731	44,896	43,778	43,195	42,131	△ 1,064	−	−	406,898	9,658	

（内訳）　（単位:人・%）

町村別患者数	日野町	江府町	伯耆町	構成町(小計)	日南町	新庄村	新見市	その他(県内)	その他(県外)	合計
実患者数*	1,609	892	316	2,817	916	50	147	237	105	4,272
割合(%)	37.7	20.9	7.4	65.9	21.4	1.2	3.4	5.5	2.5	100.0
(R6実患者数)	1,886	1,006	360	3,252	983	49	157	219	183	4,843
割合(%)	38.9	20.8	7.4	67.1	20.3	1.0	3.2	4.5	3.8	100.0





令和7年度 入 院 患 者 分 析

（単位：人）

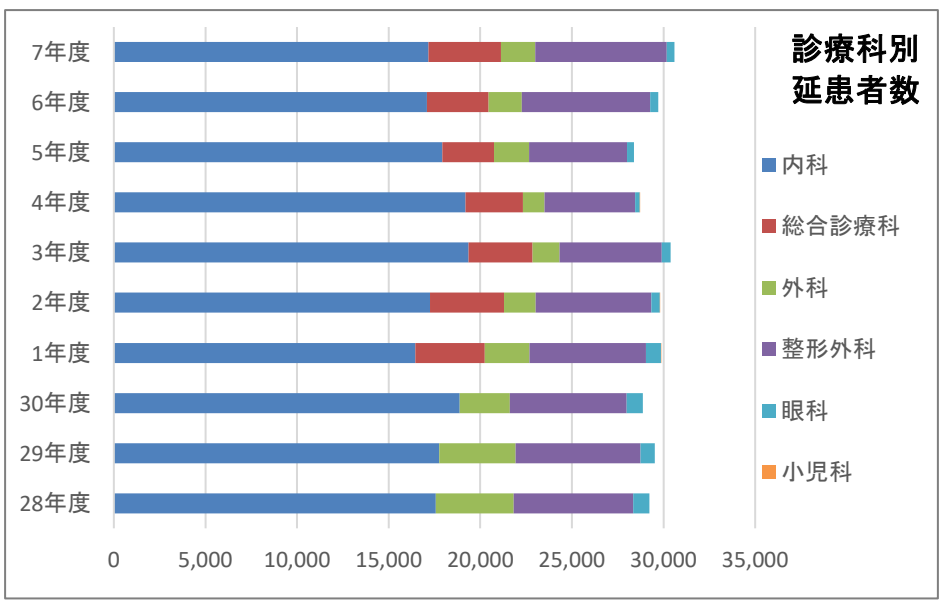
患者数	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	稼動	平均	稼働率（%）	入院収益
4月	2,283	2,438	2,423	2,651	2,187	2,292	2,302	2,158	2,420	2,511	91	30	83.7	84.5	86,147
5月	2,173	2,344	2,583	2,444	2,367	2,354	2,681	2,187	2,425	2,670	245	31	86.1	87.0	85,430
6月	2,190	2,295	2,197	2,603	2,414	2,754	2,242	2,069	2,234	2,341	107	30	78.0	78.8	73,627
7月	2,079	2,572	2,223	2,610	2,494	2,599	2,356	2,314	2,333	2,227	△ 106	31	71.8	72.6	89,090
8月	2,302	2,384	2,369	2,324	2,539	2,314	2,213	2,391	2,578	2,487	△ 91	31	80.2	81.0	87,350
9月	2,374	2,110	2,479	2,564	2,272	2,351	2,220	2,247	2,469	2,546	77	30	84.9	85.7	86,465
10月	2,534	2,236	2,476	2,430	2,460	2,147	2,438	2,500	2,592	2,490	△ 102	31	80.3	81.1	85,877
11月	2,638	2,536	2,500	2,500	2,403	2,507	2,306	2,342	2,335	2,409	74	30	80.3	81.1	88,418
12月	2,751	2,684	2,305	2,489	2,643	2,805	2,502	2,561	2,317	2,839	522	31	91.6	92.5	99,452
1月	2,736	2,805	2,445	2,436	2,756	2,825	2,506	2,705	2,659	2,726	67	31	87.9	88.8	90,976
2月	2,521	2,420	2,460	2,400	2,488	2,723	2,416	2,398	2,576	2,591	15	28	92.5	93.5	87,363
3月	2,641	2,708	2,403	2,413	2,780	2,714	2,522	2,521	2,783	2,756	△ 27	31	88.9	89.8	93,046
計	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	30,385	28,704	28,393	29,721	30,593	872	365	83.8	84.7	1,053,241

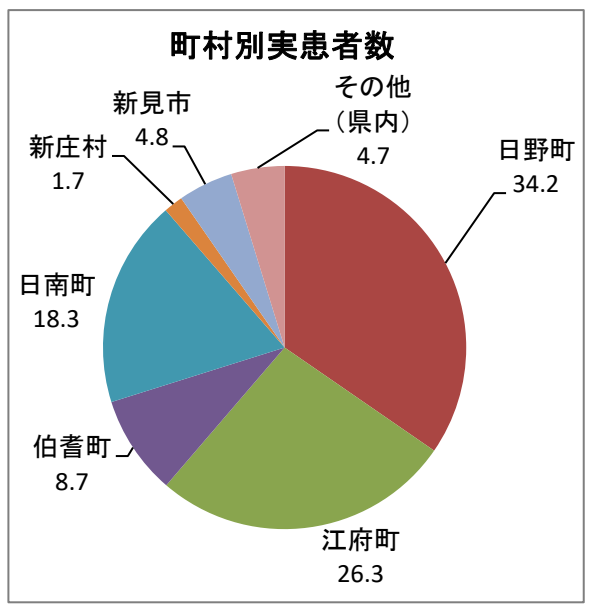
（内訳）　（単位：人）　（単位：千円）

診療科	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	稼動	平均	収益（千円）	単価（円）
内　科	17,569	17,762	18,865	16,461	17,252	19,351	19,194	17,920	17,094	17,161	67	365	47.0	527,433	30,734
総合診療科	0	0	0	3,790	4,044	3,509	3,139	2,831	3,349	3,962	613	365	10.9	121,587	30,688
外　科	4,251	4,171	2,751	2,443	1,728	1,456	1,177	1,907	1,818	1,873	55	365	5.1	76,157	40,660
整形外科	6,523	6,805	6,380	6,349	6,306	5,575	4,944	5,341	7,005	7,185	180	365	19.7	301,568	41,972
眼　科	879	794	867	819	471	494	248	394	455	412	△ 43	365	1.1	26,496	64,311
小児科	0	0	0	2	2	0	2	0	0	0	0	365	0.0		－
計	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	30,385	28,704	28,393	29,721	30,593	872	365	83.8	1,053,241	34,429
平均患者数	80.1	80.9	79.1	81.6	81.7	83.2	78.6	77.6	81.4	83.8					
稼働率	80.9	81.7	79.9	82.4	82.5	84.1	79.4	78.4	82.2	84.7	（一般病床99床）				

（内訳）　（単位：人・%）

町村別患者数	日野町	江府町	伯耆町	構成町（小計）	日南町	新庄村	新見市	その他（県内）	その他（県外）	構成町以外（小計）	合計
実患者数*	262	202	67	531	140	13	37	36	10	236	767
割合（%）	34.2	26.3	8.7	69.2	18.3	1.7	4.8	4.7	1.3	30.8	100.0
（R6実患者数）	279	227	67	573	146	7	23	22	14	212	785
割合（%）	35.5	28.9	8.5	73.0	18.6	0.9	2.9	2.8	1.8	27.0	100.0





材 料 費・経 費・委 託 費 比 較 表

（材料費）　　（単位：円）

項目	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	**7年度**	差引	備　　考
材料費支払額	85,406,546	105,530,999	96,413,157	90,566,446	97,764,301	103,484,806	126,544,567	23,059,761	手術等に係る高額材料使用量の増、価格高騰による増
医薬品	174,085,413	174,179,992	192,940,729	202,626,289	194,316,182	168,604,722	169,144,477	539,755	薬局薬剤+2,047千円、検査薬剤△1,507千円
その他	3,156,194	7,483,859	5,451,768	4,524,445	4,847,781	4,447,829	4,650,139	202,310	医療消耗備品費4,301千円・給食材料費349千円
支払金額	262,648,153	287,194,850	294,805,654	297,717,180	296,928,264	276,537,357	300,339,183	23,801,826	

（経費）　　（単位：円）

項目	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	**7年度**	差引	備　　考
厚生福利費	2,740,941	2465391	2,660,220	2,550,940	2,632,949	3,309,162	3,002,838	△ 306,324	
交際費	774,096	755,406	981,328	825,985	959,985	967,133	996,618	29,485	
旅費交通費	183,520	1,025,522	1,166,246	1,590,824	1,226,363	1,321,588	1,772,378	450,790	職員の増等
職員被服費	5,566,158	5,464,663	5,198,283	5,933,444	7,290,736	6,609,422	7,397,750	788,328	職員の増等
消耗品費	9,044,043	9,549,473	9,124,374	9,347,450	9,399,682	9,471,177	11,123,486	1,652,309	物価高騰等
消耗備品費	1,063,504	1,585,185	1,194,231	1,723,511	2,063,869	1,324,449	1,330,220	5,771	
光熱水費	40,690,890	37,771,976	45,298,594	58,806,648	61,839,198	56,333,493	54,523,666	△ 1,809,827	主に電気料金減による△1,268千円
燃料費	1,402,718	1,271,014	1,513,181	1,364,667	1,354,276	1,308,245	1,310,733	2,488	
食糧費	2,541	0	3,795	7,914	0	2,394	1,412	△ 982	
印刷製本費	883,450	870,210	868,670	892,210	1,016,180	953,040	1,032,680	79,640	
修繕費	9,112,799	10,754,810	9,805,782	8,969,347	13,981,184	12,259,210	16,315,776	4,056,566	
保険料	2,799,444	2,804,269	1,472,678	2,935,147	2,929,287	2,946,017	2,939,537	△ 6,480	
賃借料	14,908,023	16,668,056	18,086,808	18,405,002	16,654,508	17,906,902	18,446,836	539,934	在宅酸素、手術機器レンタル等の増
通信運搬費	2,993,820	3,470,644	3,746,233	3,984,330	4,052,988	3,982,837	4,168,144	185,307	
諸会費	1,211,582	1,084,864	1,126,777	1,212,259	1,454,152	1,474,599	1,626,430	151,831	
特別修繕引当金繰入額	0	0	0	0	1,100,000	1,100,000	1,100,000	0	
貸倒引当金繰入額	653,000	360,000	319,000	168,000	595,000	919,000	542,000	△ 377,000	
雑費	1,257,378	2,234,930	1,933,298	1,511,944	1,665,918	1,668,385	2,149,352	480,967	
支払金額	95,287,907	98,136,413	104,499,498	120,229,622	130,216,275	123,857,053	129,779,856	5,922,803	

（委託費）

（単位：円）

項目	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	**7年度**	差引	備　　考
検査委託費（支払実績）	14,072,591	14,574,749	17,483,929	18,247,305	19,741,015	17,501,578	18,661,982	1,160,404	外注分検査件数の増による
寝具単価	4,668,703	4,195,565	4,649,852	4,973,396	4,961,186	5,126,629	4,262,577	△ 864,052	使用数の減
病衣単価	1,684,236	2,160,672	0	0	0	0		0	入院セット導入によりR3より費用発生なし
給食（委託費）	34,008,000	35,640,000	35,640,000	35,640,000	36,082,200	38,286,600	44,048,400	5,761,800	委託料の増㉖～月額2,600,000円（税抜）・②～月額2,700,000円（税抜）・⑥1月～月額3,100,000円（税抜）・⑦～月額3,337,000円（税抜）
給食（材料費）	16,806,245	15,736,428	15,982,569	15,230,534	17,663,391	22,342,319	25,857,065	3,514,746	食事提供数の増、単価の増
自動分析装置	1,199,000	1,280,400	1,482,800	1,387,100	320,870	1,471,800	1,471,800	0	令和5年12月更新。6年度より保守料発生
MR保守料	8,240,400	8,316,000	8,316,000	8,316,000	8,316,000	8,316,000	8,316,000	0	R1.10月～月額630,000円（税抜）
CT・DRテレビ保守料	8,885,010	10,520,400	10,893,300	4,088,700	10,988,120	13,005,300	11,814,770	△ 1,190,530	CT・X線管球保守料月額492千円（税抜）等 R6にスポット点検を行ったことによる減
消防用設備点検	430,550	434,500	434,500	434,500	434,500	434,500	489,500	55,000	H20年～年額395,000円（税抜）
空気調和設備保守	2,616,000	2,640,000	2,640,000	2,640,000	2,618,000	2,618,000	2,618,000	0	年4回実施
透析浸透水処理定期点検他	676,512	1,589,720	975,700	2,401,300	813,560	3,744,120	2,205,280	△ 1,538,840	2年に1回オーバーホールあり（メンテナンス時の交換部品により金額変動）
日立人工透析排水維持管理	436,000	440,000	440,000	440,000	440,000	440,000	440,000	0	年4回実施 月額100,000円（税抜）
三菱昇降機保守	2,040,480	2,059,200	2,059,200	2,059,200	2,059,200	1,504,800	1,504,800	0	月額114,000円（税抜）
自動ドア保守	815,000	825,000	825,000	825,000	825,000	825,000	825,000	0	年額 750,000円（税抜）
カーテン保守	433,470	437,448	437,448	437,448	441,188	437,448	488,400	50,952	
電気保安協会業務	703,485	709,940	709,940	709,940	709,940	709,940	789,822	79,882	基本料　645,400円（税抜）
清掃、洗濯委託料	12,811,860	12,276,000	12,929,400	12,929,400	15,285,600	15,290,000	15,290,000	0	
特別清掃	1,430,000	1,432,200	775,500	781,000	1,105,500	1,487,200	1,542,200	55,000	吸気フィルター清掃、グルストラップ清掃、蜘蛛の巣除去等
医療廃棄物処理	4,617,900	4,897,750	6,015,900	10,443,400	5,854,750	5,344,130	5,178,800	△ 165,330	排出量による
医療ガス設備保守	1,002,574	1,027,240	988,130	979,880	976,690	1,009,580	989,230	△ 20,350	

玄関マット	310,776	327,456	327,456	356,220	391,572	426,492	464,365	37,873	月額　35,220円（税抜）
コピー機積算カウンター料金	708,546	519,184	649,861	619,172	583,252	750,814	633,694	△ 117,120	使用量で金額変動
生ゴミ処理機保守	104,640	35,200	0	0	0	0		0	
除雪	550,000	550,000	590,000	630,000	630,000	630,000	630,000	0	
特殊建築物定期調査	289,300	55,000	0	289,300	0	0	352,000	352,000	
産業医委託料						528,000	528,000	0	
電子カルテ等情報システム保守	10,252,678	11,041,782	12,126,972	12,182,742	11,855,602	16,917,824	16,398,943	△ 518,881	一部部門システムの更新年度の影響
病院警備委託料	7,785,054	7,856,472	7,856,472	8,020,884	8,799,120	8,799,120	9,222,840	423,720	④～月額666,600円 ⑦～月額698,700円（税抜）
薬剤共同購入委託費	0	0	2,243,765	4,105,722	4,210,855	3,691,107	3,854,652	163,545	薬剤購入金額の3%
人事給与管理システム	340,080	343,200	343,200	563,200	1,718,200	1,113,200	673,200	△ 440,000	
手術室環境モニタリング	649,000	649,000	649,000	649,000	649,000	649,000	649,000	0	
おしどりネット保守料	0	720,000	720,000	720,000	720,000	720,000	720,000	0	
医療コミュニケーションシステム利用料	0	0	0	0	55,000	660,000	660,000	0	患者画像即時共有システム
病床再編支援サービス						1,540,000	363,000	△ 1,177,000	令和7年度病床再編に向けR6にコンサル料発生。以降、支援継続。月額30,000円（税抜）
空調制御システム使用料						365,086	489,489	124,403	R6.10月分から。エアコン使用状況で変動、電気代節約に貢献
会計支援業務委託料						385,000	385,000	0	
眼科システム保守							605,000	605,000	
非常勤医師等委託料	0	167,795,154	158,995,751	141,544,258	146,784,783	148,264,184	156,376,634	8,112,450	手術件数、手技に伴う増等
遠隔画像診断支援業務	10,898,900	12,266,980	13,059,420	12,139,930	13,493,480	13,310,440	13,482,260	171,820	検査件数の増に伴う増
その他	2,221,723	2,845,352	6,319,826	3,410,525	7,051,056	8,318,308	8,855,601	537,293	ホームページ更新+1,300千円、人材バンク紹介料+743千円、全身麻酔器点検+536千円、除細動器点検+377千円、映画館放映△1,115千円等
支払金額	151,688,713	326,197,992	327,560,891	308,195,056	326,578,630	346,963,519	362,137,304	15,173,785	

人 件 費 比 較 表

（単位：千円）

項　目		1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	備　考
給料	医師	38,029	35,362	37,409	40,789	44,871	40,771	41,310	539	
	看護師	172,628	175,569	180,138	168,443	161,772	172,399	179,144	6,745	人勧による増等
	准看護師	22,225	16,559	12,857	12,948	13,093	10,508	7,914	△ 2,594	職員の異動等による減
	医療技術員	77,285	83,670	84,387	94,916	92,371	98,366	97,732	△ 634	職員の異動等による減
	事務員	39,352	42,803	44,111	40,352	36,708	37,910	37,021	△ 889	職員の退職等による
	労務員	9,861	9,301	9,336	9,360	8,411	8,541	3,640	△ 4,902	
	小計	359,380	363,264	368,238	366,808	357,226	368,495	366,760	△ 1,735	
フルタイム会計年度職員給料	看護師	0	20,357	20,541	19,863	26,206	29,902	41,964	12,062	人勧、職員の採用・異動による増等。のべ33人の増
	准看護師	0	7,780	5,659	2,243	2,957	3,044	8,256	5,211	職員の異動による。のべ24人の増
	医療技術員	0	2,952	2,952	4,790	4,644	4,644	13,175	8,531	職員の異動による。のべ34人の増
	事務員	0	19,993	22,530	25,848	30,265	34,304	36,626	2,322	検診担当、洗濯業務者の採用等による
	労務員	0	8,417	11,906	13,243	13,670	17,595	25,754	8,159	ケアワーカーの増員による。のべ29人の増
	小計	0	59,499	63,588	65,987	77,741	89,489	125,775	36,286	
賃金	嘱託医師	20,539	0	0	0	0	0	0	0	制度改正による科目変更（R2～）
	非常勤医師	136,567	0	0	0	0	0	0	0	〃
	看護師	32,209	0	0	0	0	0	0	0	〃
	准看護師	16,855	0	0	0	0	0	0	0	〃
	医療技術員	9,715	0	0	0	0	0	0	0	〃
	事務員	25,904	0	0	0	0	0	0	0	〃
	労務員	14,862	0	0	0	0	0	0	0	〃
	小計	256,651	0	0	0	0	0	0	0	
手当（正職員）	扶養手当	6,836	7,442	7,195	7,656	7,962	7,569	8,815	1,246	
	地域手当	6,746	6,355	6,662	7,149	7,837	6,945	7,193	248	異動による
	管理職手当	5,853	5,647	5,880	5,855	5,485	5,567	5,376	△ 190	
	住居手当	4,225	4,947	5,202	6,254	5,588	5,602	5,640	39	
	通勤手当	12,060	12,424	13,849	13,522	13,209	12,953	13,992	1,039	
	初任給調整手当	23,376	20,325	22,428	18,480	21,625	17,113	19,106	1,993	異動による
	医療業務手当	8,100	7,605	8,100	8,155	11,760	11,100	10,500	△ 600	異動による
	放射線取扱手当	168	238	252	210	238	273	154	△ 119	
	時間外勤務手当	20,814	20,408	20,520	21,643	19,020	21,589	21,560	△ 29	
	日当直手当	3,376	3,100	3,241	3,718	4,640	4,076	4,433	357	
	管理職特別手当	1,861	2,084	2,244	2,130	4,891	4,876	5,091	215	
	夜間看護手当	10,899	10,541	11,322	11,936	10,563	10,545	14,009	3,464	手当の増額等 7,300円から10,000円/回
	夜間勤務手当	3,372	3,057	3,200	3,291	3,366	3,597	3,786	189	
	待機手当	534	662	617	638	586	584	1,061	477	
	防疫等業務手当	0	237	1,823	6,117	124	0	0	0	
	児童（子供）手当	3,455	4,090	4,010	4,745	4,790	5,870	7,835	1,965	
	期末手当	56,188	54,094	54,514	45,064	51,903	57,938	56,938	△ 1,001	
	勤勉手当	40,323	38,996	39,301	41,938	39,289	49,016	45,870	△ 3,146	
	救急医療機関勤務臨時				4,451	6,616	6,904	6,282	△ 622	
	賞与引当金繰入額	61,415	63,534	63,888	59,563	67,286	74,127	84,849	10,722	
	小計	269,601	265,786	274,248	272,515	286,778	306,242	322,491	16,249	
手当（会計年度任用職員）	通勤手当	0	1,954	1,980	2,150	2,230	2,377	3,464	1,087	
	放射線取扱手当	0	0			0	0	68	68	
	時間外勤務手当	0	2,491	2,595	2,851	2,729	3,044	4,801	1,757	
	日当直手当	0	707	589	441	369	333	832	499	
	夜間看護手当	0	672	737	540	621	365	1,500	1,135	手当の増額等 7,300円から10,000円/回
	夜間勤務手当	0	182	200	148	197	129	385	256	
	待機手当	0	2	0			0	244	244	
	期末手当	0	8,322	9,321	8,533	11,367	13,026	18,233	5,208	
	勤勉手当	0					11,047	15,005	3,958	
	児童手当	0					180	240	60	
	防疫等業務手当	0	6	468	1,158	32	0	0	0	
	救急医療機関勤務臨時	0			1,138	1,992	2,658	3,694	1,036	
	小計	0	14,336	15,890	16,959	19,536	33,159	48,467	15,308	
パートタイム会計年度職員報酬	医師	0	17,717	18,050	21,141	11,600	11,600	11,600	0	
	看護師	0	1,631	1,935	4,042	5,634	6,880	11,451	4,572	のべ17人の増
	准看護師	0	4,350	4,911	6,031	3,035	7,905	8,232	327	
	医療技術員	0	2,071	2,178	4,516	4,739	3,015	5,194	2,179	のべ7人の増
	事務員	0	5,638	5,681	5,378	5,523	6,043	9,570	3,527	のべ21人の増
	労務員	0	514	1,544	1,935	2,254	2,887	6,272	3,384	のべ23人の増
	小計	0	31,921	34,299	43,043	32,785	38,330	52,319	13,989	
法定福利費	共済負担金	105,120	105,531	122,156	124,008	124,628	132,898	143,612	10,714	
	共済追加費用	7,363	7,396	7,867	6,593	6,120	5,729	5,093	△ 636	
	社会保険料	15,503	13,841	4,294	6,011	3,293	3,096	8,425	5,328	
	公務災害負担金	726	732	743	740	847	850	878	28	
	労災保険料	1,489	1,595	942	1,390	1,913	1,693	1,680	△ 13	
	小計	130,201	129,095	136,002	138,742	136,801	144,267	159,687	15,420	
退職給付費	退職給付引当金（通常）	50,313	55,007	56,024	54,397	52,118	52,628	56,273	3,645	職員の増（本給）に伴う増
	退職給付引当金（追加）	19,094	19,094	19,094	19,094	19,094	19,094	19,094	0	12年目/15年間
	小計	69,407	74,101	75,118	73,491	71,212	71,722	75,367	3,645	
給与費計（A）		1,085,240	938,002	967,383	977,545	982,079	1,051,704	1,150,865	99,161	

《参考》

委託費で支出	非常勤医師	0	165,893	157,305	139,868	145,439	145,938	151,834	5,896	
	非常勤医療技術員	0	1,902	1,691	1,676	1,346	2,226	3,164	938	
	計（B）	0	167,795	158,996	141,544	146,785	148,164	154,998	6,834	
合計（A)+(B)		1,085,240	1,105,797	1,126,379	1,119,089	1,128,863	1,199,868	1,305,864	105,996	

人 件 費 比 較 表（職員数）

年間延人数

（単位：人）

項目		29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	備　考
正職員（再任用職員含）	医師	60	68	84	77	84	85	96	**84**	**84**	0.0	
	看護師	582	579	634	643	655	637	609	**609**	**609**	0.0	
	准看護師	84	72	72	57	48	48	48	**36**	**24**	△ 12.0	再任用から会計年度へ移行
	医療技術員	311	321	320	324	316	347	354	**365**	**327**	△ 38.0	再任用から会計年度へ移行
	事務員	144	156	144	168	161	144	132	**132**	**123**	△ 9.0	
	労務員	36	36	36	36	36	36	36	**36**	**12**	△ 24.0	再任用から会計年度へ移行
小計		1,217	1,232	1,290	1,305	1,300	1,297	1,275	**1,262**	**1,179**	△ 83.0	
非常勤職員	医師	12	36	27	24	24	24	12	**12**	**12**	0.0	
	非常勤医師	666	703	675	713	728	694	688	**683**	**584**	△ 99.0	診療回数等による
	看護師	42	68	111	96	107	116	152	**156**	**215**	59.0	再任用から会計年度へ移行
	准看護師	64	77	72	72	66	61	38	**48**	**72**	24.0	
	医療技術員	59	47	44	75	77	87	83	**82**	**147**	65.0	
	事務員	170	160	158	156	172	186	192	**192**	**213**	21.0	正職退職による補充、検診担当採用、洗濯業務者採用等
	労務員	111	86	73	52	77	84	80	**92**	**144**	52.0	再任用から会計年度へ移行
小計		1,124	1,177	1,160	1,188	1,251	1,252	1,245	**1,265**	**1,387**	122.0	
計		2,341	2,409	2,450	2,493	2,551	2,549	2,520	**2,527**	**2,566**	39.0	

1月あたり人数

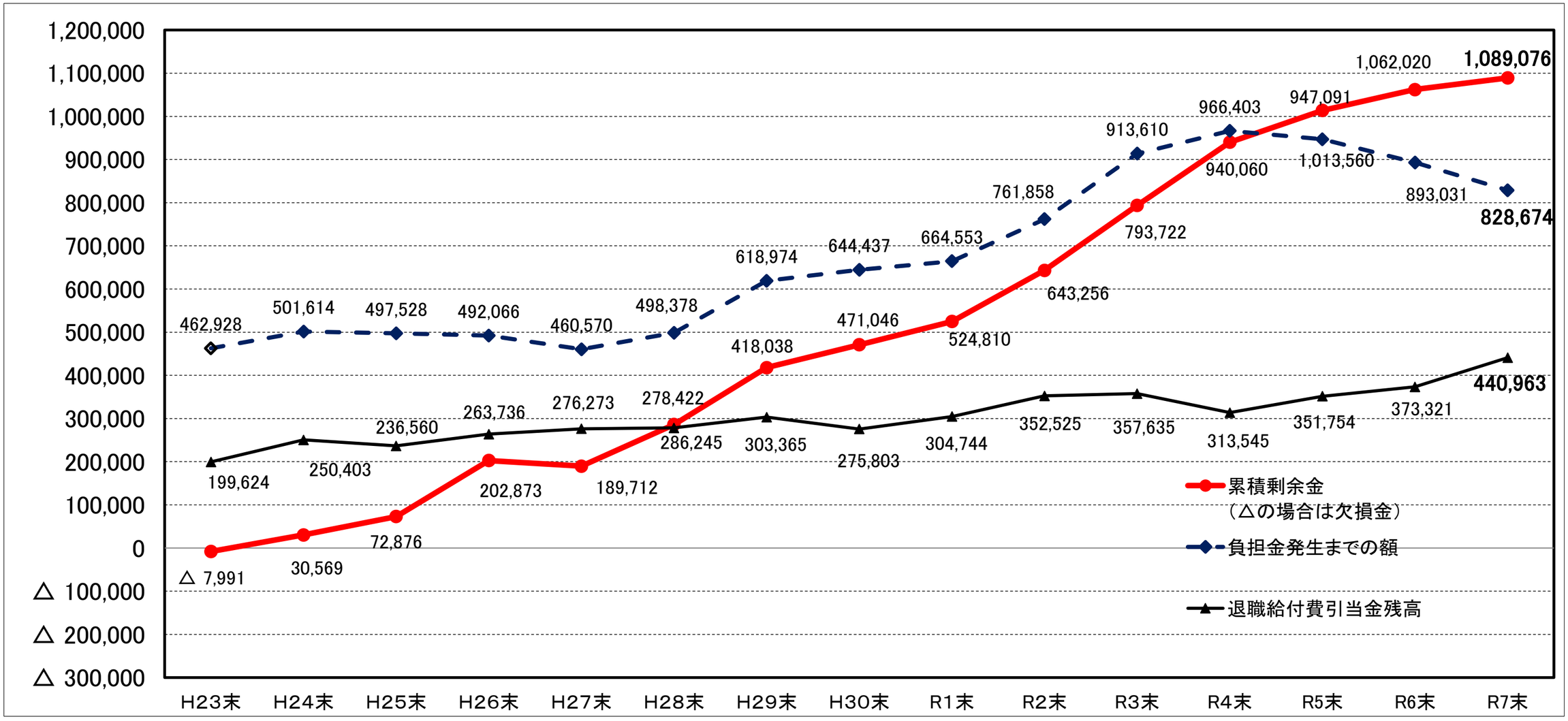
（単位：人）

項目		29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引	備　考
正職員（再任用職員含）	医師	5.0	5.7	7.0	6.4	7.0	7.1	8.0	7.0	7.0	0.0	
	看護師	48.5	48.3	52.8	53.6	54.6	53.1	50.8	50.8	50.8	0.0	
	准看護師	7.0	6.0	6.0	4.8	4.0	4.0	4.0	3.0	2.0	△ 1.0	
	医療技術員	25.9	26.8	26.7	27.0	26.3	28.9	29.5	30.4	27.3	△ 3.1	
	事務員	12.0	13.0	12.0	14.0	13.4	12.0	11.0	11.0	10.3	△ 0.7	
	労務員	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	1.0	△ 2.0	
小計		101.4	102.7	107.5	108.8	108.3	108.1	106.3	105.2	98.4	△ 6.8	
非常勤職員	医師	1.0	3.0	2.3	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	0.0	
	非常勤医師	55.5	58.6	56.3	59.4	60.7	57.8	57.3	56.9	48.7	△ 8.2	
	看護師	3.5	5.7	9.3	8.0	8.9	9.7	12.7	13.0	17.9	4.9	
	准看護師	5.3	6.4	6.0	6.0	5.5	5.1	3.2	4.0	6.0	2.0	
	医療技術員	4.9	3.9	3.7	6.3	6.4	7.3	6.9	6.8	12.3	5.5	
	事務員	14.2	13.3	13.2	13.0	14.3	15.5	16.0	16.0	17.8	1.8	
	労務員	9.3	7.2	6.1	4.3	6.4	7.0	6.7	7.7	12.0	4.3	
小計		93.7	98.1	96.7	99.0	104.3	104.3	103.8	105.4	115.7	10.3	
計		195.1	200.8	204.2	207.8	212.6	212.4	210.0	210.6	214.1	3.5	

累積剰余金及び負担金発生までの額の推移

（単位：千円）

年　　度	H23末	H24末	H25末	H26末	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	R2末	R3末	R4末	R5末	R6末	**R7末**
病院事業等決算額	129,287	38,560	42,306	7,392	△ 13,161	96,533	131,793	53,008	53,764	118,446	150,466	146,338	73,500	48,460	**27,056**
端数調整及び資本剰余金取り崩し額	0	0	0	122,605	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**0**
累積剰余金（△の場合は欠損金）	△ 7,991	30,569	72,876	202,873	189,712	286,245	418,038	471,046	524,810	643,256	793,722	940,060	1,013,560	1,062,020	**1,089,076**
負担金発生までの額	462,928	501,614	497,528	492,066	460,570	498,378	618,974	644,437	664,553	761,858	913,610	966,403	947,091	893,031	**828,674**
退職給付費引当金残高	199,624	250,403	236,560	263,736	276,273	278,422	303,365	275,803	304,744	352,525	357,635	313,545	351,754	373,321	**440,963**



施設・設備等整備状況

施設・設備等整備状況

施設

工事内容	契約金額	契約年月日	契約先
日野病院空調機更新工事（2階詰所系統・給食系統・病室ファンコイル）	21,670,000 円 （内消費税 1,970,000円）	令和7年11月28日	三和商事（株）
日野病院個人防護具保管用倉庫新築工事	2,618,000 円 （内消費税 238,000円）	令和8年3月25日	（株）備中屋本店

設備

購入物品名	契約金額	契約年月日	契約の相手方
低圧持続吸引器	164,450 円 （内消費税 14,950円）	令和7年5月9日	宮野医療器（株）
業務用食器洗浄機	2,750,000 円 （内消費税 250,000円）	令和7年5月9日	ホクサン厨機（株）
温冷配膳車	1,595,000 円 （内消費税 145,000円）	令和7年7月9日	ホクサン厨機（株）
フレキシブル側部支持器	1,460,800 円 （内消費税 132,800円）	令和7年8月22日	村中医療器（株）
医師住宅空調機	341,000 円 （内消費税 31,000円）	令和7年8月25日	三和商事（株）
輸液ポンプ	206,250 円 （内消費税 18,750円）	令和7年5月9日	村中医療器（株）
シリンジポンプ	202,400 円 （内消費税 18,400円）	令和7年5月22日	村中医療器（株）
医師住宅温水器更新	599,500 円 （内消費税 54,500円）	令和7年6月6日	（株）備中屋本店
マット付プラットフォーム	299,200 円 （内消費税 27,200円）	令和7年6月30日	村中医療器（株）
電動ベッド（17台）	9,372,000 円 （内消費税 852,000円）	令和7年6月30日	村中医療器（株）
医事システム及び部門システム	43,505,000 円 （内消費税 3,955,000円）	令和7年9月12日	（株）ケイズ
医用画像保管装置	24,640,000 円 （内消費税 2,240,000円）	令和7年9月12日	宮野医療器（株）
整形用ヘッドフットボード	198,000 円 （内消費税 18,000円）	令和7年9月19日	村中医療器（株）
パソコン2台	468,600 円 （内消費税 42,600円）	令和7年10月10日	（株）ケイズ
庶務管理システム	9,020,000 円 （内消費税 820,000円）	令和7年10月3日	OEC（株）
ナーシングカート	399,960 円 （内消費税 36,360円）	令和7年9月24日	（株）衣笠商会
先端湾曲ビデオスコープ	4,000,700 円 （内消費税 363,700円）	令和7年10月3日	小西医療器（株）
点滴注射カート	268,400 円 （内消費税 24,400円）	令和7年10月31日	宮野医療器（株）
輸液ポンプ	412,500 円 （内消費税 37,500円）	令和7年10月31日	村中医療器（株）
生体情報モニタ	880,000 円 （内消費税 80,000円）	令和7年10月31日	小西医療器（株）

赤血球沈降速度測定装置	583,000 円 （内消費税 53,000円）	令和7年11月10日	（株）エバルス
脳波計	4,840,000 円 （内消費税 440,000円）	令和7年11月10日	村中医療器（株）
輸液ポンプ（2台）	412,500 円 （内消費税 37,500円）	令和7年11月21日	村中医療器（株）
パソコン2台	468,600 円 （内消費税 42,600円）	令和7年11月18日	（株）ケイズ
カメラ付き顕微鏡	1,870,000 円 （内消費税 170,000円）	令和8年1月19日	ティーエスアルフレッサ（株）
スリットランプマイクロスコープ	5,830,000 円 （内消費税 530,000円）	令和8年1月19日	小西医療器（株）
個人用多用途透析装置	5,214,000 円 （内消費税 474,000円）	令和8年2月20日	（株）ピーエムエス
免疫測定装置	4,840,000 円 （内消費税 440,000円）	令和7年12月19日	（株）林薬品
超音波画像診断装置	5,775,000 円 （内消費税 525,000円）	令和7年12月26日	宮野医療器（株）
電動ベッド（4台）	2,200,000 円 （内消費税 200,000円）	令和7年12月19日	村中医療器（株）
スポットチェックモニターサーバー	1,837,000 円 （内消費税 167,000円）	令和8年1月13日	小西医療器（株）
保温庫	1,980,000 円 （内消費税 180,000円）	令和8年1月22日	小西医療器（株）
眼科ファイリングシステム記憶装置	429,000 円 （内消費税 39,000円）	令和8年1月22日	小西医療器（株）
院長室エアコン	198,000 円 （内消費税 18,000円）	令和8年1月26日	三和商事（株）
超音波画像診断装置	1,628,000 円 （内消費税 148,000円）	令和8年2月18日	宮野医療器（株）
医療用音声入力システム	198,000 円 （内消費税 18,000円）	令和8年3月11日	（株）アドバンスト・メディア

委員会活動状況

日野病院委員会（ワーキング） 構成表

番号	会議・委員会	ワーキング
	管理者会議	
		幹事会
1	**病院運営会議**	
		人事委員会
		倫理委員会
2	**管理職会議**	
3	**情報システム管理委員会**	
		電子カルテ検討委員会
4	**診療局会議**	
5	**医療技術局運営会議**	
		放射線室運営委員会
		検査室運営委員会
6	**医師負担軽減対策委員会**	
7	**看護職員負担軽減対策委員会**	
8	**看護業務検討委員会**	
		外来業務委員会
		透析室運営委員会
9	**地域連携推進委員会**	
10	**輸血委員会**	
11	**薬事審議委員会**	
12	**SPD委員会**	
13	**保険診療委員会**	
14	**クリニカルパス委員会**	
15	**褥瘡・NST委員会**	
	（褥瘡対策チーム）	
16	**がん研究及び対策委員会**	
17	**生活習慣病対策委員会**	
18	**栄養管理委員会**	
19	**医療安全管理委員会**	
		医療機器安全管理委員会
		透析機器安全管理委員会
		医療ガス安全管理委員会
		診療記録開示検討委員会
		医療放射線安全管理委員会
20	**院内事故調査委員会**	
21	**院内感染対策委員会**	
		ICT委員会
22	**労働安全衛生委員会**	
23	**診療記録管理委員会**	
24	**サービス推進委員会**	
25	**接遇向上委員会**	
26	**教育・研修委員会**	
27	**BLS委員会**	
28	**災害対策委員会**	
29	**個人情報保護対策委員会**	

1. 病院運営会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	
第232回	R7.4.23	6名	(1)5月1日付け辞令交付について (2)令和7年度各委員会及びワーキングの編成について (3)令和6年度部門別目標の評価及び令和7年度部門別目標の提出について (4)外来診察医の変更について (5)業務改善提案書について (6)マニュアルの変更について (7)施設基準の変更について (8)患者さまの声について (9)その他 ・令和7年度 特別休暇(旧夏季休暇)について ・救急救命士との連絡協議会の開催について (5月27日(火)16時～) ・看護の日イベントについて 5/19 (月) 当院玄関周り ・厚生局適時調査(5/12(月)11時～15時30分)
第233回	R7.5.21	6名	(1)6月1日付け辞令交付について (2)令和6年度病院事業等の決算状況について (3)令和6年度決算分析における各種統計数値の確認について (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)患者さまの声について (8)その他 ・夜間入り口施錠時間について ・令和7年度の鳥取県国保診療施設等地域医療セミナーについて ・国保連合会の広報事業について ・時間外手当について
第234回	R8.6.18	6名	(1)7月1日付け辞令交付について (2)新規採用職員の評価について (3)外来診察の変更について (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)患者さまの声について (8)その他 ・7月臨時議会の開催について ・時間外手当について ・ねう祭り行事への参加について(7/19土) ・放射線室窓口受付業務について ・オートロック採用について ・録音機採用について
第235回	R7.7.23	6名	(1)8月1日付け辞令交付について (2)職員の採用試験について (3)日野病院組合議会の開催について(8/28) (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)患者さまの声について (8)その他 ・看護補助加算算定に向けての取組みについて ・臨時議会提出議案について
第236回	R7.8.20	6名	(1)9月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会の開催について(8/28)

			(3)基本理念・基本方針の見直しについて (4)職員説明会の開催について(9/10) (5)業務改善提案書について (6)マニュアルの変更について (7)施設基準の変更について (8)患者さまの声について (9)その他 ・職員採用試験(看護師)の結果について ・新規採用職員の評価について ・インフルエンザ及びコロナワクチン予防接種について ・必要看護師数について
第237回	R7.9.17	6名	(1)10月1日付け辞令交付について (2)人事評価の実施について (3)令和7年度へき地医療拠点病院施設整備事業補助金に係る医療機器の要望について (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)患者さまの声について (8)その他 ・補正予算について ・黒坂診療所20周年記念事業について ・インフルエンザ予防接種について ・名札について ・会議室、休憩利用について ・放射線室業務体制について ・令和7年4月から導入した空調監視システムの実績報告 ・トイレ改修工事について
第238回	R7.10.22	6名	(1)11月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会定例会の開催について(11/25) (3)業務改善提案書について (4)マニュアルの変更について (5)施設基準の変更について (6)患者さまの声について (7)その他 ・来年度人事について ・看護師採用試験結果について ・放射線室の状況について報告 ・孝田院長、日野町、町表彰受賞報告
第239回	R7.11.19	4名	(1)12月1日付け辞令交付について (2)令和8年度予算要求について (3)日野病院組合議会定例会の開催について(11/25) (4)人事評価による勤勉手当の加算(減算)について (5)職員表彰の推薦について (6)業務改善提案書について (7)マニュアルの変更について (8)施設基準の変更について (9)患者さまの声について (10)その他 ・消防との症例検討会について ・年末年始の手当加算について
第240回	R7.12.17	5名	(1)1月1日付け辞令交付について (2)仕事納め式及び仕事始め式(辞令交付)について (3)奨学生の募集について (4)日野病院職員表彰の推薦について(12月末まで) (5)外来診察医の変更について (6)業務改善提案書について (7)マニュアルの変更について (8)施設基準の変更について (9)患者さまの声について

			(10)その他 ・放射線室1月勤務体制について ・国の補正予算による補助金について ・採用試験について ・江尾診療所への看護師派遣について ・日野町役場との人事交流について ・管理者交代について ・消防との症例検討会について ・ACP事業立ち上げについて報告
第241回	R8.1.21	5名	(1)2月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会定例会について(2/19) (3) 職員表彰について (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)患者さまの声について (9)その他 ・4月1日付人事異動について(現段階での状況) ・放射線室2月勤務体制について ・農協ATM廃止について ・消防との救急症例検討会について ・運営会議日程変更について ・看護師採用について
第242回	R8.2.17	6名	(1)3月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会定例会について(2/19) (3) 外来診察医師及び診療体制の変更について(4月から) (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)患者さまの声について (8)その他 ・消防との症例検討会について ・放射線室3月勤務予定について ・居宅介護支援事業所現状報告 ・駐車場の伐採、薬局裏のフェンス撤去について ・SMS人材派遣会社からの返金について
第243回	R8.3.17	5名	(1)3月31日(退職)及び4月1日付け辞令交付について (2)新入職員オリエンテーションの実施について(4月1日) (3)外来診察及び医師の変更について(4月～) (4)令和8年度各委員会及びワーキングの編成について (5)令和7年度部門別目標の評価及び令和8年度部門別目標の提出について (6)業務改善提案書について (7)マニュアルの変更について (8)施設基準の変更について (9)患者さまの声について (10)その他 ・新規採用職員歓迎会(職員表彰受賞式)の開催について ・スプリングセミナー取材について ・放射線技師施設見学について ・地域医療学講座土日の待機について

（2）倫理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第１回	R7.5.21	6名	受付番号2025－1 承認 課題名　中山間地における高齢末期がん患者の地域特性
第２回	R7.6.18	6名	受付番号2025－2 承認 課題名　日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)構築に関する研究
第３回	R7.7.23	6名	受付番号2025－3 承認 課題名　多職種連携によるインスリン療法教育が看護師の知識・技術・態度に与える影響の検証
第４回	R7.10.22	6名	受付番号2025－4 承認 課題名　高血圧についての健康教室による啓発向上に関する研究
第５回	R8.1.21	5名	受付番号2025－5 承認 課題名 人間ドック受診者におけるFIB-4 index、FIB-3 index、COREの肝線維化診断能の比較：SWE肝硬度7 kPa以上をアウトカムとした後ろ向き観察研究
第６回	R8.3.25	6名	受付番号2025－6 承認 課題名 日野病院看護部のアウトリーチ活動「看護の宅配便」の取り組み

2. 管理職会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R7.4.30	11名	(1)3月末経営概況及び決算見込みについて (2)3月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)5月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)外来診察の変更について (8)令和7年度各委員会及びワーキングの委員編成について (9)令和6年度部門別目標評価及び令和7年度部門別目標の提出について (10)日野町コミュニティーチャンネルについて (11)業務改善提案書について (12)施設基準の変更について (13)マニュアルの変更について (14)患者様の声について (15)その他 ・令和7年度特別休暇(通称:リフレッシュ休暇)について ・ホームページアドレスについて ・施設基準等に係る適時調査の実施について ・看護の日イベントについて(5/19) ・救急救命士の救急活動に関する連絡会(5/27)
第2回	R7.5.28	11名	(1)4月末経営概況及び決算見込みについて (2)4月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)6月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)令和6年度病院事業等の決算状況について (8)令和6年度部決算分析における各種統計数値の確認について (9)日野町コミュニティーチャンネルについて (10)業務改善提案書について (11)施設基準の変更について (12)マニュアルの変更について (13)患者様の声について (14)その他 ・夜間入り口の施錠時間の変更について ・令和7年度鳥取県国保診療施設等地域医療セミナーについて
第3回	R7.6.25	11名	(1)5月末経営概況及び決算見込みについて (2)5月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)7月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)日野町コミュニティーチャンネルについて (8)業務改善提案書について (9)施設基準の変更について (10)マニュアルの変更について (11)患者様の声について (12)その他 ・放射線室窓口業務について ・時間外業務の基準について ・夜間帯の職員通用口オートロック設置について ・看護の宅配便に関する報告について

第4回	R7.7.30	9名	(1)6月末経営概況及び決算見込みについて (2)6月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)8月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)日野病院組合議会の開催について(8/28) (8)外来診察の変更について (9)日野町コミュニティーチャンネルについて (10)業務改善提案書について (11)施設基準の変更について (12)マニュアルの変更について (13)患者様の声について (14)その他 ・日野病院組合議会臨時会提出議案について ・とっとり健康増進フォーラムの案内 ・全国高等学校総体における救急対応への協力について ・職員出入口オートロック設置について ・イ・ヨンイ医師に関する記事について ・令和7年度鳥取県国保診療施設等地域医療セミナーの参加について ・地域医療学大塚先生出演の「#キニナルとっとり＋」の案内
第5回	R7.8.27	11名	(1)7月末経営概況及び決算見込みについて (2)7月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)9月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)日野病院組合議会の開催について(8/28) (8)職員説明会について (9)日野病院基本理念等の見直しについて (10)インフルエンザ・コロナ予防接種について (11)日野町コミュニティーチャンネルについて (12)業務改善提案書について (13)施設基準の変更について (14)マニュアルの変更について (15)患者様の声について (16)その他 ・令和8年度へき地医療拠点病院設備整備事業について ・令和7年度医療DXオンラインイベントの配信について
第6回	R7.9.24	9名	(1)8月末経営概況及び決算見込みについて (2)8月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)10月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)人事評価の実施について (8)鳥取県医療施設等設備整備費補助金について (9)業務改善提案書について (10)マニュアルの変更について (11)日野町コミュニティーチャンネルについて (12)施設基準の変更について (13)患者様の声について (14)その他 ・黒坂診療所20周年記念イベントについて(9/25) ・11月議会提出令和7年度補正予算について ・全館一斉停電について(10/12) ・職員のコロナワクチン予防接種について ・第1会議室昼休憩時の開放について ・院内での録音・録画・写真撮影等についての注意事項掲載について

第7回	R7.10.28	10名	(1)9月末経営概況及び決算見込みについて (2)9月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)11月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)日野病院組合議会について (8)職員向けインフルエンザ予防接種について (9)業務改善提案書について (10)マニュアルの変更について (11)日野町コミュニティーチャンネルについて (12)施設基準の変更について (13)患者様の声について (14)その他 ・互助会忘年会について(12/20)
第8回	R7.11.26	9名	(1)10月末経営概況及び決算見込みについて (2)10月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)12月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)令和8年度予算要求について (8)日野病院組合議会について(11/25) (9)外来診察の変更について (10)業務改善提案書について (11)マニュアルの変更について (12)日野町コミュニティーチャンネルについて (13)施設基準の変更について (14)患者様の声について (15)その他 ・年末年始における勤務手当等加算について
第9回	R7.12.24	10名	(1)11月末経営概況及び決算見込みについて (2)11月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)1月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)仕事納め式及び仕事始め式(辞令交付)について (8)奨学生の募集について (9)外来診察の変更について (10)業務改善提案書について (11)マニュアルの変更について (12)日野町コミュニティーチャンネルについて (13)施設基準の変更について (14)患者様の声について (15)その他 ・令和8年1月の放射線室勤務体制について ・男子休憩場所について
第10回	R8.1.28	10名	(1)12月末経営概況及び決算見込みについて (2)12月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)2月1日付辞令交付について (5)今後の実習生の受入予定について (6)職員募集応募状況について (7)4月1日付人事異動について(現段階での状況) (8)日野病院組合議会定例会の開催について (9)外来診察の変更について

			(10)業務改善提案書について (11)マニュアルの変更について (12)日野町コミュニティーチャンネルについて (13)施設基準の変更について (14)患者様の声について (15)その他 ・令和8年2月の放射線室勤務体制について ・勤怠管理システムの仮運用開始について ・令和８年３月以降のペースメーカー外来について ・医師への連絡方法について
第11回	R8.2.25	9名	(1)１月末経営概況及び決算見込みについて (2)１月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)３月１日付辞令交付について (5)４月１日付人事異動について (6)今後の実習生の受入予定について (7)職員募集応募状況について (8)管理者着任式について(2/26) (9)日野病院組合議会定例会の開催について(2/19) (10)外来診察の変更について (11)業務改善提案書について (12)マニュアルの変更について (13)日野町コミュニティーチャンネルについて (14)施設基準の変更について (15)患者様の声について (16)その他 ・令和8年3月の放射線室勤務体制について ・鳥取県内公立病院の決算状況について(記事紹介) ・消防との症例検討会の開催について
第12回	R8.3.25	10名	(1)２月末経営概況及び決算見込みについて (2)２月末各種統計について (3)各種委員会の議事録について (4)３月31日及び4月１日付辞令交付について (5)新規採用職員オリエンテーションの実施について (6)今後の実習生の受入予定について (7)職員募集応募状況について (8)令和8年度各委員会及びワーキングの編成について (9)令和7年度部門別目標評価及び令和8年度部門別目標の提出について (10)外来診察医の変更について (11)業務改善提案書について (12)マニュアルの変更について (13)日野町コミュニティーチャンネルについて (14)施設基準の変更について (15)患者様の声について (16)その他 ・令和8年4月の放射線室勤務体制について ・勤怠管理システムの一部本稼働について ・新規採用職員歓迎会(職員表彰授賞式)の開催について ・「院内における鎮静や鎮痛剤処置の実施に関する説明事項」運用手順書の運用開始について

4. 診療局会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.4.8	10名	薬事審議会、検査機器の報告、病床再編、診療報酬、地域連携室、総合診療科医師
第2回	R7.5.13	12名	救急カート、適時調査の報告、在院日数、消防の連絡会、総合診療科医師
第3回	R7.6.11	12名	救急カート、JOIN、院内採用薬、診療報酬、病床再編
第4回	R7.7.9	13名	薬事審議会、救急カート、電子カルテ更新作業、退院サマリ、病床再編
第5回	R7.8.13	6名	救急カート、オーダー変更時の対応、入院料
第6回	R7.9.10	8名	入院料、査定情報、医師の変更、エコー購入
第7回	R7.10.8	6名	診療所での予防接種、全館停電、救急隊によるマイナンバーの取扱い
第8回	R7.11.12	8名	医療安全必須研修の案内、DEXCOMの保険適用、警察から捜査協力の依頼、カルテ記載、病棟の青紙について
第9回	R7.12.10	9名	検査機器の報告、検査システム更新、満床の報告、年末年始の勤務
第10回	R8.1.14	8名	査定情報、勤怠管理システム
第11回	R8.2.18	8名	ホームページリニューアル、スタットコール、研修の案内、新年度の勤務体制
第12回	R8.3.11	8名	検査機器の更新、診療報酬改定への対応

5. 医療技術局運営会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.5.29	5名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第2回	R7.6.26	4名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第3回	R7.7.31	5名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第4回	R7.8.28	6名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第5回	R7.9.25	7名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第6回	R7.10.30	5名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第7回	R7.11.27	5名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第8回	R7.12.25	6名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第9回	R8.1.29	4名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第10回	R8.2.26	5名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第11回	R8.3.26	5名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討
第12回	R8.4.30	5名	管理職会議の報告、各部署からの連絡・報告、課題に対する検討

活動報告

院内の経営状況を理解しながら、各部門の運営状況を共有し、課題があれば委員で検討してきた。

(1)検査室運営委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内　容
第1回	R7.7.23	10名	・検査室運営委員会要綱ならびに委員名簿の確認 ・令和6年度検査件数の推移および収支報告 ・令和7年度部門別目標 ・外部精度管理調査　結果報告 ﾆｯﾄｰﾎﾞｰﾒﾃﾞｨｶﾙ免疫精度管理調査(令和7年2月実施) ・厚生局適時調査報告(令和7年5月実施) ・生化学自動分析装置 定期点検のお知らせ(令和7年7月30日) ・検査部部門ｼｽﾃﾑ更新について(令和7年12月予定) ・採血ｲﾝｼﾃﾞﾝﾄ(患者間違い)発生報告と今後の防止対策について
第2回	R7.12.25	8名	・検査室運営委員会の委員名簿の修正確認 ・令和6年度検査件数の推移および収支報告修正 ・外部精度管理調査　結果報告 Wako ｻｰﾍﾞｲ(令和7年5月実施) QuidelOrtho CL ｻｰﾍﾞｲ(令和7年5月実施) ﾃﾞﾀﾐﾅｰｻｰﾍﾞｲ(令和7年6月実施)

			・ﾌｪﾘﾁﾝ、TIBC（外注項目）の院内測定化への進捗状況 ・令和7年度へき地医療拠点病院設備整備事業での機器更新状況 ・検査ｼｽﾃﾑの更新について（令和7年12月15日より稼働） ・休日採取された細菌検査用検体の提出について
第3回	R8.3.20	8名	・外部精度管理調査　結果報告 日本医師会 臨床検査精度管理調査（令和7年9月実施） ・令和7年度部門別目標に対する評価、および令和8年度部門別目標 ・令和7年度へき地医療拠点病院設備整備事業での機器更新状況 ・長時間ﾎﾙﾀｰ心電図検査について ・生化学自動分析装置 定期点検（1月/7月）のお知らせ方法について ・ﾊﾟﾆｯｸ値の報告体制について ・職員定期健康診断に関する注意事項（外来部門から）

7. 看護職員負担軽減対策委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.9.30	4名	・今年度の委員会の活動目標・計画について検討 ・今年度も看護師の意見を聴く会を計画し開催する ・タスクシフト・シェアについて検討していく ・令和6年度検討事項を共有
臨時会	R7.12.11	10名	・参加者の自己紹介 （経験年数、配属部署等） ・参加者からの意見（良い点・改善できたこと、改善してほしいこと、気になることなど） ・看護師の意見を参考に検討事項 ・看護師と語る会に参加して＜感想＞
第2回	R8.3.18	5名	・活動計画：年度末評価 ・看護師と語る会　看護師の意見を聴き、働きやすい職場づくりに活かす ・その他＜意見＞ 委員から：看護師の負担が軽減したかどうかが大事 医師から：指示の出し方など統一できることがあればしていきたい。

活動報告

・委員会活動は計画に沿って実施
・臨時会では、各部署から看護師が参加し意見を聴くことができた。
・看護師の意見、委員からでた意見を元に検討し活動を継続していく。
〔検討事項：ベッドコントロール（病棟間の調整）、整形外科（水曜日）の手術時間について、人員配置・リリーフ体制等〕

8. 看護業務検討委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.5.16	11名	1報告事項:訪問看護ステーション令和6年度まとめ 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・看護の宅配便in久住の報告 ・黒坂フェスタへの参加の依頼あり。 ・5月19日(月)看護の日 ・看護研究勉強会の報告
第2回	R7.6.20	11名	1報告事項:なし 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・看護の宅配便の報告 看護の日のイベントと黒坂フェスタへ参加した。今後も依頼あればイベントに出向く努力をする。 7月4日には、わすれんぼカフェが日野学園で交流される会があり、新人5名が参加予定 ・糖尿病療養指導士の資格取得について。受験希望者を確認する。
第3回	R7.7.18	11名	1報告事項:受け持ち看護師役割実践状況調査について 新人・師長を除くすべての看護師が対象。別紙のQRコードを使って回答。または用紙にて回答可。 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・8月からCSが、第2、4金曜日に変更 ・新しい病床編成の中で、外来からの入院のトリアージが難しいのではないか。 今一度、対象患者はどういう人かを病棟毎に抑えておく。しかし、様々な状況を踏まえた時、お願いし合う場合もある。山口さんから、1か月のベットコントロールから、課題などあれば教えてもらう。
第4回	R7.8.22	11名	1報告事項:なし 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・救急カートの定数が決定したので、担当者が順次整えていくこととなっている。 ・与薬の手順について説明。師長、主任会に協力をお願いした。来週、手順を配布、その後、主任が実施を開始し、全体開始は病棟毎に決定する。
第5回	R7.9.26	12名	1報告事項: ・業務改善に関連して、記録、申し送りのあり方について ・記録の見直しについて、看護記録手引き書第9版(簡易版)　看護計画、変更後現在試行中。 ・地域連携との退院支援にかかわる記録のテンプレートを作成、提案する予定。(朝野師長) ・今年度中の申し送りを効率よく行い短縮するために取り組むこととしたい。 ・前超過勤務をなくすこと、9時にはベットサイドに行けるよう、また夜勤者は8時30分からは、患者の食事介助、服薬確認、記録などの時間にする。 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・与薬手順の試行状況の確認 ・院内救急カートの統一の状況(放射線室は除く、4か所) ・出張した人は復命書を必ず提出。
第6回	R7.10.17	8名	1報告事項:なし 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・孝田雅彦院長・看護部主催研修の事前のお知らせ 孝田雅彦先生セミナー第3弾　医療安全必須研修　講師:鳥大医療安全管理部　谷口雄司教授 日時:　12月18日(木)17:00～ ・与薬マニュアルの進捗状況
第7回	R7.11.21	8名	1報告事項:なし 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他:なし

第8回	R7.12.19	11名	1報告事項:看護局委員会計画　中間報告提出　修正があれば次回再提出する。 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他:・孝田雅彦先生セミナー　医療安全に関する研修アンケート結果まとめ報告 職員参加者:74名　職員参加率:45.6% 看護局参加者:48名　看護局参加率:48.4%
第9回	R8.1.23	11名	1報告事項:なし 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他:・与薬に関するマニュアルの実施状況。統一して開始する時期について確認。 ・院内研修会の案内 孝田雅彦先生セミナー第4弾メンタルヘルスに関する研修　3月19日(木)17:00～ ・認知症サポーター養成講座(医療安全必須研修)　3月2日(月)17:00～ ・2025年度　看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェア全国セミナー　1月27日(火)14:00～ ・文化看護学会　第18回学術集会のご案内　　看護を耕す　―　個と文化の狭間を見つめて 3月14日(土)9:15～　当院からは、2演題を発表する。
第10回	R8.2.20	8名	1報告事項:なし 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・与薬の手順について:3月統一し与薬マニュアルを確定する予定。 ・看護マニュアルについて 次年度から、出来るものは学研のナーシングメゾットを使ってマニュアル整備していきたい。各部署にIDを配布し、担当を振り分けて完成していきたい。
第11回	R8.3.19	8名	1報告事項: 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・手術室より洗浄業務について。火曜日の洗浄業務をどうするか。 ・令和7年度看護の宅配便のまとめ ・与薬マニュアルについて。委員会までに意見はなかったが、修正版を次回までに配布し再度確認。 ・注射マニュアルについて。次回、提出。
第12回	R8.4.17	9名	1報告事項: 2.各委員会から報告・連絡事項 3.その他: ・与薬マニュアル最終版について:5月1日からすべての部署で実施していく。 ・ビジュアルナーシングメゾットの活用・担当者について 2階、3階、外来、看護局長、教育担当副局長にファイルを配布 主任が主体となり、各部署の担当する看護手順の見直しをする。

活動報告

・委員会は毎月一回計画的に開催できた。
・各看護局委員会から活動報告
・看護の宅配便の報告
・与薬の手順について:マニュアルを作成し、統一した管理ができるように確認した。
・申し送りのあり方について検討:今まで実施していた申し送りは廃止した。
・病床編成後のトリアージ等の課題について話し合った。
・看護手順の見直しについて:ビジュアルナーシングメゾットの活用・担当者を決定した。
・救急カートの定数を統一
・院内外研修会の案内・実施報告

（1）看護助手会議（ケアワーカー会）

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.6.9	8名	1．今年度の看護局スローガン・目標：パワーポイントに沿って近藤から説明 2．ケアワーカー会の目標：看護局の目標に沿った目標を考える 3．その他：実技研修・演習の希望を確認
第2回	R7.6.27	10名	1．ケアワーカー会の目標を決定し確認 2．その他：実技研修・演習の希望　オムツマイスター取得を目指す 現在、おむつ交換を実施したことがないケアワーカーはクラークの研修に参加
第3回	R7.11.25	9名	1．ケアワーカー会の目標の中間評価
第4回	R8.3.16	10名	1．ケアワーカー会の目標　年度末評価 その他 〔現状・感想〕共有した

（2）クラーク会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.6.9	9名	1．今年度の看護局スローガン・目標：パワーポイントに沿って近藤から説明 2．クラーク会の目標：看護局の目標に沿った目標を考える 3．自己管理目標：新たなポジションを経験し　自立して実践できるようになる（案） 4．その他　実技研修・演習の希望：車椅子の搬送介助
第2回	R7.6.30	9名	1．クラーク会の目標を決定し確認 2．自己目標：7/11までに個人目標シート提出 3．その他　実技研修・演習の希望：車椅子の移動・移乗介助 →予定など小原副局長とリハビリ担当者と検討 7月より面談実施予定 マニュアルの見直しをする（・適宜、赤字で修正しておく　・最終3月に改訂）
第3回	R7.11.10	9名	1．クラーク会の目標　中間評価 2．自己管理目標　中間評価 3．その他＜検討事項＞　・入院オリエンテーションの動画について　・リリーフについて 実技研修・演習の希望　車椅子の移動・移乗介助　済み
第4回	R8.3.3	9名	1．クラーク会の目標　年度末評価 2．自己管理目標　年度末評価

活動報告

・今年度の活動目標と評価
・ケアワーカー会　ユニ・チャーム企画のオムツマイスター取得を目指し8名合格した。
　ケアワーカー間の情報チェック表を活用して情報伝達できた。
・クラーク会　コミュニケーションチェックシートの自己評価結果報告（資料参照）平均52.3点から60.7点↑上昇した。
　報・連・相　チェックシートの自己評価結果（資料参照）平均5.1点から5.7点↑　上昇した。
・マニュアル追加と変更

（3）透析室運営委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.6.4	12名	透析室の現況・看護目標・下肢動脈疾患指導料医師記録について・インシデント業務改善
第2回	R7.8.20	6名	透析室の現況・業務改善
第3回	R7.10.8	8名	透析室の現況・インフル、コロナワクチン接種について・透析依頼調整について
第4回	R7.12.10	11名	透析室の現況・祝祭日の送迎サービスについて・透析依頼時の検討について
第5回	R8.2.18	9名	透析室の現況・祝祭日の送迎サービスについて・下肢動脈疾患治療研修会開催について

活動報告

・下肢動脈疾患指導料医師記録の流れ確認
・インシデント改善対応策
・祝祭日の送迎サービスについて検討をお願いする
・他院からの透析依頼調整について
・研修会・・下肢動脈疾患治療研修会

９．地域連携推進委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人数	内容
第1回	R7.5.15	5名	各部署新体制について情報共有
第2回	R7.6.26	7名	各部署と情報共有
第3回	R7.7.24	6名	薬剤総合評価調整加算、病床再編について経過報告等情報共有。
第4回	R7.10.16	5名	病床再編経過報告及び説明。伯耆中央病院訪問リハビリ閉鎖など、地域の社会資源について情報共有。
第5回	R7.11.20	5名	近隣施設（江美の郷、あやめ）に関する情報提供。 ⇒空床状況、外来同行時間の短縮依頼、新任職員紹介等
第6回	R7.12.25	2名	透析患者入院時の情報共有の徹底について。介護用スロープ利用案内。退院時情報の記載内容の確認について（訂正や家族からの苦情）
第7回	R8.1.15	2名	入院診療計画書作成の徹底について
第8回	R8.3.26	8名	眼科からの他院紹介時の手順見直しについて（ご家族への予約依頼から連携室の支援へ）

10. 輸血委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内 容
第1回	R7.6.2	8名	・輸血委員会要綱および活動指針、令和7年度輸血委員会名簿・役割確認 ・部門別目標（令和6年度評価、令和7年度目標） ・診療科別血液製剤使用状況（令和7年4月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和7年4月～6月）報告 ・日赤輸血情報「細菌ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ導入後の血小板製剤の外観について」
第2回	R7.7.28	8名	・診療科別血液製剤使用状況（令和7年5月、6月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和7年6月～7月）報告 ・令和6年度 輸血後感染症検査実施率 最終報告 ・日赤輸血情報「細菌ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞを導入した血小板製剤の薬価基準収載及び供給開始等のお知らせ」 （令和7年7月30日～） 「鳥取・島根・山口・高知血液ｾﾝﾀｰ主催　web勉強会のお知らせ」 「鳥取県赤十字血液ｾﾝﾀｰ主催　8月/9月ｵﾝﾗｲﾝ輸血勉強会のお知らせ 」 ・令和7年度鳥取県合同輸血療法委員会主催研修会 研修報告（令和7年7月26日） ・採血ｲﾝｼﾃﾞﾝﾄ（患者間違い）発生報告と今後の防止対策について ・日野病院輸血委員会要綱の改正（案）について①
第3回	R7.9.29	10名	・診療科別血液製剤使用状況（令和7年7月、8月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和7年7月～9月）報告 ・症例報告（3例 ： 血液型検査、輸血後感染症検査関連） ・高ｶﾘｳﾑ血症患者への赤血球製剤輸血について ・日野病院輸血委員会要綱の改正（案）について②
第4回	R7.11.17	6名	・診療科別血液製剤使用状況（令和7年9月、10月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和7年9月～11月）報告 ・日赤輸血情報「赤十字血液ｾﾝﾀｰに報告された非溶血性輸血副作用－2024年－」 「輸血用血液製剤との関連性が高いと考えられた感染症症例－2024年－」 「細菌ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ陰性で細菌が増殖した血小板製剤について」 「細菌ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ導入に伴う血小板確保対策について」〔中四国いんふぉめーしょん〕 「令和7年度赤十字血液ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ【中四国ﾌﾞﾛｯｸ】開催のお知らせ」 『血漿製剤・血漿成分製剤の臨床及び人工血液』 ・輸血対応用の新輸液ﾎﾟﾝﾌﾟの使用について（症例報告含む） ・日野病院輸血委員会要綱の改正について③ （最終）
第5回	R8.1.19	9名	・診療科別血液製剤使用状況（令和7年11月、12月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和7年11月～令和8年1月）報告 ・輸血用血液製剤の保管管理について ・輸血後感染症検査の検査ｵｰﾀﾞｰについて
第6回	R8.3.31	5名	・診療科別血液製剤使用状況（令和8年1月、2月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和8年1月～3月）報告 ・日赤輸血情報「基幹ｼｽﾃﾑ切り替えに伴う血液製剤発注ｼｽﾃﾑ利用停止のご案内」 「TRANSFUSION Chain Vol.04（2025.12）」 『日本赤十字社が行っている造血幹細胞事業について ー Part 1ー』 『実践共有 現場のﾊﾅｼ ： 院内輸血用血液製剤の管理・取り扱いについて』 「大量出血症例に対する血液製剤の適正な使用ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ（第2版）」

11. 薬事審議委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R7.4.8	8名	採用中止薬（ソルラクトTMR）、出荷停止薬、薬価削除薬の報告等
第2回	R7.7.9	14名	採用中止薬（スルピリン、ネルボン等）、出荷停止薬、薬価削除薬、名称変更薬の報告等

12. SPD委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.5.19	5名	定数変更6件(気管内チューブ、変換コネクタタイプA、バイオトロール他) サンプル申請1件(輸液ライン一式) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第2回	R7.6.9	6名	定数変更34件(輸血セット、サーボコネクティングチューブ他) サンプル申請1件(ハンドソープ) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第3回	R7.7.14	4名	定数変更41件(セーフタッチ三方活栓、コネクタプラス他) サンプル申請3件(アワケア カテケア、ピタパシート、カテリープFSタブ) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第4回	R7.8.18	6名	定数変更35件(ディスポタオル、シャボネットモイスト、シリンジ他) サンプル申請2件(エレファクロスラグゼ、エコープローブカバー) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第5回	R7.9.8	4名	定数変更複数 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第6回	R7.10.20	5名	定数変更71件(スイッチペン、滅菌バッグ他) サンプル申請1件(エコープローブカバー) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第7回	R7.11.10	5名	定数変更46件(シリコーンドレインチューブ他) サンプル申請4件(除菌洗浄剤、サナサイド過酢酸系除菌洗浄剤他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第8回	R7.12.8	5名	定数変更複数 サンプル申請1件(軟水指示薬) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第9回	R8.1.19	5名	定数変更複数 サンプル申請3件(ココロールカテ用、インジェクションパッド、軟水指示薬) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第10回	R8.2.9	5名	定数変更複数 サンプル申請1件(軟水指示薬) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第11回	R8.3.9	5名	定数変更複数 サンプル申請2件(ココロールカテ用、インジェクションパッド) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第12回	R8.4.13	5名	定数変更複数 サンプル申請2件(マキシフラックス 2種類、ファインフラックス、嘔吐バッグ) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他

15. 褥瘡・NST委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.5.13	12名	今年度の委員会日程 今年度の褥瘡対策チームの活動について ・今年度の研修について　・褥瘡手帳の作成 （薬剤・貼付剤・薬剤の使用適量など）
第2回	R7.6.10	15名	・褥瘡・皮膚統合性障害の看護診断立案時の評価を経過表に記入 それ以外では褥瘡専任看護師とともに1週間に1回評価を行いカルテに記載する。 ・第10回日本褥瘡学会在宅ケア推進協会学術集会 2024年7月6日（土）・7日(日) 横浜はまぎんホール ヴィアマーレ
第3回	R7.7.8	14名	・褥瘡回診・NSTミーティングは第2・第４月曜日16時30分～（祝日の場合は変更あり） ・褥瘡・皮膚統合性障害の看護診断立案時の評価を経過表の観察項目に入力する。褥瘡・皮膚統合性障害の悪化時や処置変更時は看護記録に記載するが、それ以外では褥瘡専任看護師とともに1週間に1回評価を行いカルテに記載する。
第4回	R7.8.5	14名	・褥瘡対策チーム設置要綱改正、褥瘡対策チーム組織図修正について委員会の承認得る ・９月の第４月曜日は祭日にあたるため、褥瘡回診・NSTミーティングは９日・30日に変更。 委員会は９日に行う。
第5回	R7.9.9	8名	・適時調査報告 ・第26回日本褥瘡学会学術集会2024年9月6日(金)・7日(土)　アクリエ姫路　現地開催済　現地：田中恵　　オンデマンド：住田・金田・山本 ・第34回中国ストーマリハビリテーション講習　　申し込みはしたが選考もれ
第6回	R7.10.28	10名	・今年度予算で防湿シーツ・クッションを購入した（2階と3階・褥瘡対策チーム会の活動について、適時調査より指導あり（ポジショニングの検討、マットの適正 皮膚関連の看護計画立案・評価　→褥瘡専任看護師の名で計画立案・評価を行う
第7回	R7.11.11		第33回環日本海NSTフォーラム（オンライン） 2024年11月9日（土）　※NST専門療法士受験更新2単位認定
第8回	R7.12.9	9名	・褥瘡回診 ・NSTミーティング2名
第9回	R8.1.20	11名	売店でセキューラ販売しているが購入少なく継続販売について CSｾｯﾄ契約の方にはハト麦ローションあり、未契約の方には個人でよいものを購入して頂くことでよいのではいか。売店でのセキューラ販売は中止
第10回	R8.2.17	12名	・第40回日本栄養治療学会学術集会(JSPEN) 2025年2月14日・15日　パシフィコ横浜　　森田Ns（現地）影山ST（オンデマンド）参加予定 ・NST専門療法士教育セミナー（e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ） 2月17日～申込開始　　森田花恋参加予定

第11回	R8.3.10	8名	褥瘡対策計画書の生活自立度が抜けていることがあるので注意。 ・第25回日本褥瘡学会中国四国地方学会 2025年3月16日(日) 山口県KDDI維新ホール 影山菜摘 ・ 岩田潮参加
第12回	R8.4.14	8名	・第40回日本栄養治療学会学術集会(JSPEN) 2025年2月14日・15日 パシフィコ横浜 森田Ns(現地)影山ST(オンデマンド)参加

18. 栄養管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R7.6.4	8名	適時調査報告 食事箋締め切り時間以降のオーダ運用確認 退院時の患者様からのご意見について
第2回	R7.10.4	9名	調理従事者の冬期ノロウイルス検査実施について 部門システム更新に伴う食札仕様変更 汁椀自助食器の導入検討 義歯の下膳について注意喚起 退院時の患者様からのご意見について
第3回	R8.2.10	7名	部門システム更新について 時間外の食事箋運用の見直し 汁椀自助食器の導入開始 退院時の患者様からのご意見について

19. 医療安全管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.5.19	12名	インシデントレポート4月分集計結果報告（件数・概要および3a事例内容） 患者間違い事例について報告と対策案を検討 医療安全情報について周知
第2回	R7.6.16	11名	インシデントレポート5月分集計結果報告（件数・概要および3a事例内容） PICC・CVポートおよび静脈点滴のルートロックについて検討 身体拘束マニュアル改定内容について周知
第3回	R7.7.22	12名	インシデントレポート6月分集計結果報告（件数・概要および3a・3b事例内容） 院内スタットコールの手順書、病棟における鎮静・鎮痛処置の実施に関する説明について検討 医療安全情報について周知
第4回	R7.8.18	11名	インシデントレポート7月分集計結果報告（件数・概要および3a事例内容） 病棟における鎮静・鎮痛処置の実施に関する説明事項→文書作成し、9月より説明開始 医療安全情報について周知 造影剤の血管外漏出について対策案報告（放射線室より）
第5回	R7.9.22	9名	インシデントレポート8月分集計結果報告（件数・概要および3a・3b事例内容） 医療安全情報について周知 MRI検査時の注意点について報告（放射線室より）
第6回	R7.10.20	8名	インシデントレポート9月分集計結果報告（件数・概要および3a事例内容） 医療安全情報について周知
第7回	R7.11.17	8名	インシデントレポート10月分集計結果報告（件数・概要および4a事例内容） 麻薬取り扱い・点滴実施の認証方法について再確認、与薬は医師の指示に従うこと 医療安全情報について周知 輸液ポンプの取り扱いについて検討（20滴/1mlに設定変更）
第8回	R8.1.19	9名	インシデントレポート11・12月分集計結果報告（件数・概要および3a事例内容） 麻薬取り扱い・点滴実施の認証方法について再確認、与薬は医師の指示に従うこと 医療安全情報について周知 MRI検査による検査機器破損について注意喚起
第9回	R8.2.16	11名	インシデントレポート1月分集計結果報告（件数・概要および3a・3b事例内容） 医療安全情報について周知（胃ろうチューブ交換時期の周知・近隣施設への指導） スタットコール模擬演習の実施（2/10）、患者確認マニュアルの整備
第10回	R8.3.16	8名	インシデントレポート2月分集計結果報告（件数・概要および3a事例内容） 薬剤投与時の注意喚起（薬局よりニュース発信）
第11回	R8.4.27	10名	インシデントレポート3月分および令和7年度集計結果報告（件数・概要および4a事例内容） 医療安全情報について周知（輸液ポンプ不使用時のフリーフローによる急速投与についてMEより注意喚起および当院の輸液セット取り扱いについて説明）

活動報告

3a・3b事例を中心にインシデント対策を検討した。（透析治療時の抜針事故、転倒による2次傷害など）
スタットコールの模擬演習、薬剤関連の研修実施、認知症研修を開催した。
身体拘束マニュアルの改訂、院内における鎮静・鎮痛処置に対する説明事項の文書作成と運用を開始した。
内服薬マニュアルを整備され、薬剤関連のインシデントは減少したが、患者確認作業が徹底できておらず、同様なインシデントが繰り返されていた。院内全体で確認の徹底に取り組むために、マーカーを配布した。今後も継続していく必要がある。

（1）医療機器安全管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R7.9.2(火)	7名	・輸液ポンプ使用時に発生したインシデントに対しての対策 ・輸液時の注意点について ・人工呼吸器の回路交換について

活動報告

・輸液ポンプ使用時に発生したインシデントについての対策を行った。
・人工呼吸器の回路交換についての方向を決めた。
・医療機器の研修を行った。

（4）医療放射線安全管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R7.5.30	7名	委員会活動内容確認、実施予定報告
第2回	R8.3.20	7名	委員会活動内容報告、実施記録報告

活動報告

・線量管理、線量記録の実施及び結果報告
・研修会開催及び結果報告

（5）透析機器安全管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.6.4	9名	・生菌、エンドトキシンの報告 ・透析効率(Kt/V)について ・診療報酬の加算について ・透析出血感知センサーについて
第2回	R7.8.20	5名	・生菌、エンドトキシンの報告 ・血液回路変更のお知らせ ・オンラインHDF開始に向けて ・透析液プライミング開始に向けて
第3回	R7.10.8	4名	・生菌、エンドトキシンの報告 ・透析液プライミング用血液回路について ・透析出血感知センサーについて ・透析液濃度測定方法について
第4回	R7.12.10	7名	・生菌、エンドトキシンの報告 ・透析出血感知センサーについて ・透析装置用消毒液について ・RO水用、硬度指示薬について
第5回	R8.2.17	6名	・生菌、エンドトキシンの報告 ・透析装置更新について ・透析出血感知センサーについて ・透析液プライミング開始について

活動報告

・透析液、RO水の生菌、エンドトキシンの測定を定期的に行った。
・透析液の管理を厳密に行うようにして、診療報酬が加算されるようにした。
・透析患者様の透析効率(Kt/V)を出すようにして、改善するように透析条件を見直した。
・抜針事故対策に透析出血感知センサーを導入した。
・透析液プライミングを開始して、生理食塩水を使用しないように変更した。
・オンラインHDF開始に向けて準備をはじめた。

21. 院内感染対策委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.5.26	12人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、厚生局適時調査、米子保健所連絡会議、感染症に罹患した職員の休暇の取り扱いについて
第2回	R7.6.23	12人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、合同カンファレンスの報告
第3回	R7.7.28	11人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、合同カンファレンスの報告、新型コロナワクチンの接種について
第4回	R7.8.25	12人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、合同カンファレンスの報告、院内感染対策必須研修の案内
第5回	R7.9.29	12人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、合同カンファレンスの報告、コロナワクチンの案内、鳥取県院内感染対策講習会の案内
第6回	R7.10.27	13人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、合同カンファレンスの報告、感染症法に基づく医師の届出、結核、西部圏域感染制御地域支援ネットワーク会議について
第7回	R7.12.1	12人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、面会について
第8回	R7.12.22	11人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、インフルエンザの全国での流行について注意喚起
第9回	R7.1.26	10人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、針刺し事故対応について、結核疑い患者の隔離解除について
第10回	R8.3.9	11人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、近隣病院でのノロウイルス感染症アウトブレイクについて、ワクチンガイドライン第5版の案内、高鼻声物薬適正使用の手引き第4版の案内
第11回	R8.3.30	10人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、麻しんの注意喚起、PPEの保管庫の運用について
第12回	R8.4.20	13人	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、麻しんの注意喚起、多剤耐性緑膿菌（MDRP）が4月より全数報告へ変更

活動報告

・鳥取県院内感染対策講習会　　参加
・厚生労働省院内感染対策講習会　　参加
・日本環境感染学会　　参加

22. 労働安全衛生委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.5.26	8名	・春の健康診断で要再検査等あった職員への対応について ・令和7年4月分部署別時間外勤務の状況について
第2回	R7.6.26	8名	・鳥取県市町村職員共済組合主催メンタルヘルス研修会について ・令和7年5月分部署別時間外勤務の状況について
第3回	R7.7.28	8名	・春の健診における要検査未受診者について ・ストレスチェックの実施方法について ・令和7年6月分部署別時間外勤務の状況について
第4回	R7.8.25	8名	・ストレスチェックの実施方法について ・令和7年7月分部署別時間外勤務の状況について
第5回	R7.9.22	8名	・ストレスチェックについて ・コロナウイルス感染症について ・令和7年8月分部署別時間外勤務の状況について
第6回	R7.10.27	9名	・ストレスチェックについて ・メンタルヘルスケア研修会の計画について ・令和7年9月分部署別時間外勤務の状況について
第7回	R7.11.10	8名	・ストレスチェックについて
第8回	R7.12.22	8名	・ストレスチェック実施後の検討事項について ・令和7年10、11月分部署別時間外勤務の状況について
第9回	R8.1.26	9名	・全職員向けメンタルヘルス研修会の開催について ・令和7年12月分部署別時間外勤務の状況について
第10回	R8.2.9	8名	・令和7年4月以降採用の正職員、会計年度任用職員の有給5日消化について
第11回	R8.3.23	8名	・3/19実施メンタルヘルス研修会について報告 ・春の健康診断について ・令和8年1，2月分部署別時間外勤務の状況について ・令和8年4月以降の産業医活動について
第12回	R8.4.27	9名	・4/24在宅介護支援事業所への労基署立入検査を受けて ・令和8年3月分部署別時間外勤務の状況について

23. 診療記録管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R7.4.8	14名	・検体検査「Mg」の院内測定について ・薬事審議会 ・病床再編について ・電子的診療情報評価料について
第2回	R7.6.11	16名	・JOINの利用について ・ポリファーマシー解消に関する加算について ・病床再編について
第3回	R7.11.12	14名	・DEXCOMの保険適用について ・警察からの捜査協力依頼について ・予防接種のカルテ記載について ・1日入院（CS日帰り）について ・病棟の青紙について
第4回	R7.12.10	14名	・赤血球沈降速度測定装置の導入について ・検査システム更新に伴うシステム停止について ・システム更新の影響について

活動報告

病床再編に伴う診療記録の在り方について検討した。
診療報酬の加算に伴う、必要な記録について確認した。
予防接種や入院時の診療記録について確認した。
システムの更新や停止に伴う診療記録への影響を周知した。

24. サービス推進委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R7.5.22	13名	ひのチャンネルの企画、収録についての説明。担当者決め。
第2回	R8.4.30	8名	活動報告、まとめ

活動報告

【チャンネルひの】全12回の収録

内　容		担　当（出　演）
4月	新入職員紹介	倉間、佐田山（佐田山）
5月	体幹筋について	倉間、佐田山（本田）
6月	Hino’s　kitchen	権代（權代）
7月	熱中症	影山、佐藤、松岡、岩本、田淵、小谷（松岡Ns）
8月	骨粗鬆症	影山、佐藤、松岡、岩本、田淵、小谷（岩本Ns）
9月	フットケアについて	訪問、薬局（渡部Ns）
10月	新入職員紹介（中途採用）	放射線室、リハ（木村ST）
11月	インフルエンザ感染症について	瀬田、木村、金涌、田村（木村Ns）
12月	ロタウイルス感染症について	瀬田、木村、金涌、田村（金涌Ns）
1月	コロナウイルス感染対策	橋本Ns
2月	採血時間について	外来（松本真緒）
3月	花粉症について	放射線、リハ（堂坂医師、角一）

25. 接遇向上委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R7.5.28	9名	部門別目標の内容決定、ワーキングの内容の検討・グループ分け
第2回	R7.11.5	4名	12月の研修会の打ち合わせ、接遇アンケートについて
第3回	R8.3.19	2名	接遇マニュアルの身だしなみの変更について

活動報告

令和7年12月22日接遇研修（接遇についてのDVD視聴）参加者68名
接遇マニュアルの改正（身だしなみチェックポイント）

2、統　計

患者統計

Ⅰ. 外来患者数統計

1.地域別統計

（人）

区　　分	総数	日野町	日南町	江府町	伯耆町	他県内	新見市	新庄村	他県外
患者数（人）	4,272	1,609	916	892	316	237	147	50	105
構成比(%)	100.0	37.7	21.4	20.9	7.4	5.5	3.4	1.2	2.5

2.年齢階層別統計

（人）

区　分	総数	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
男	1,973	10	46	55	49	41	70	94	130	179	125	209	260	260	202	132	111
女	2,299	6	44	43	43	25	78	72	101	169	127	188	271	316	252	260	304
計	4,272	16	90	98	92	66	148	166	231	348	252	397	531	576	454	392	415
構成比(%)	100.0	0.4	2.1	2.3	2.2	1.5	3.5	3.9	5.4	8.1	5.9	9.3	12.4	13.5	10.6	9.2	9.7

※　実患者数（同一人が何度通院・入院しても1人）による

Ⅱ. 入院患者数統計

1.地域別統計

（人）

区　　分	総数	日野町	日南町	江府町	伯耆町	他県内	新見市	新庄村	他県外
患者数（人）	767	262	140	202	67	36	37	13	10
構成比(%)	100.0	34.2	18.3	26.3	8.7	4.7	4.8	1.7	1.3

※　実患者数（同一人が何度通院・入院しても1人）による

2.診療科別・年齢階層別・入退院歴数

（人）

		総数	構成比(%)	平均年齢	0-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
総数	計	989	100.0	80.8	--	1	2	5	8	17	32	22	49	104	147	156	189	257
	男	428	100.0	78.7	--	1	--	3	5	8	16	9	31	48	87	78	54	88
	女	561	100.0	82.5	--	--	2	2	3	9	16	13	18	56	60	78	135	169
構成比（%）	計	100.0	--	--	--	0.1	0.2	0.5	0.8	1.7	3.2	2.2	5.0	10.5	14.9	15.8	19.1	26.0
	男	100.0	--	--	--	0.2	--	0.7	1.2	1.9	3.7	2.1	7.2	11.2	20.3	18.2	12.6	20.6
	女	100.0	--	--	--	--	0.4	0.4	0.5	1.6	2.9	2.3	3.2	10.0	10.7	13.9	24.1	30.1
内科	計	487	49.2	82.6	--	--	2	2	4	5	17	8	22	40	52	76	102	157
	男	218	50.9	80.5	--	--	--	1	2	3	11	4	13	21	35	39	29	60
	女	269	48.0	84.3	--	--	2	1	2	2	6	4	9	19	17	37	73	97
外科	計	84	8.5	79.6	--	--	--	1	1	4	1	3	4	5	15	14	14	22
	男	45	10.5	78.7	--	--	--	--	--	2	--	3	3	3	11	9	6	8
	女	39	7.0	80.6	--	--	--	1	1	2	1	--	1	2	4	5	8	14
整形外科	計	172	17.4	79.3	--	1	--	1	2	3	7	5	7	19	27	27	37	36
	男	60	14.0	74.7	--	1	--	1	2	1	2	2	6	7	10	14	3	11
	女	112	20.0	81.8	--	--	--	--	--	2	5	3	1	12	17	13	34	25
眼科	計	131	13.2	77.4	--	--	--	--	--	--	1	4	10	31	40	23	16	6
	男	56	13.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	5	13	24	7	7	--
	女	75	13.4	77.7	--	--	--	--	--	--	1	4	5	18	16	16	9	6
総診	計	115	11.6	80.7	--	--	--	1	1	5	6	2	6	9	13	16	20	36
	男	49	11.4	77.3	--	--	--	1	1	2	3	--	4	4	7	9	9	9
	女	66	11.8	83.2	--	--	--	--	--	3	3	2	2	5	6	7	11	27

3.診療科別・在院期間別・入退院歴数

（人）

		総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
総数	計	989	100.0	30,801	31.1	368	139	88	85	173	61	62	10	3	--
	男	428	100.0	13,181	30.8	171	63	36	34	64	24	30	4	2	--
	女	561	100.0	17,620	31.4	197	76	52	51	109	37	32	6	1	--
構成比（%）	計	100.0	--	--	--	37.2	14.1	8.9	8.6	17.5	6.2	6.3	1.0	0.3	--
	男	100.0	--	--	--	40.0	14.7	8.4	7.9	15.0	5.6	7.0	0.9	0.5	--
	女	100.0	--	--	--	35.1	13.5	9.3	9.1	19.4	6.6	5.7	1.1	0.2	--
内科	計	487	49.2	17,746	36.4	147	78	55	44	88	31	34	7	3	--
	男	218	50.9	8,369	38.4	69	34	22	15	37	18	18	3	2	--
	女	269	48.0	9,377	34.9	78	44	33	29	51	13	16	4	1	--
外科	計	84	8.5	2,421	28.8	39	16	5	3	12	1	6	2	--	--
	男	45	10.5	1,171	26.0	20	10	3	2	6	--	3	1	--	--
	女	39	7.0	1,250	32.1	19	6	2	1	6	1	3	1	--	--
整形外科	計	172	17.4	6,603	38.4	28	17	17	29	45	20	16	--	--	--
	男	60	14.0	2,149	35.8	12	8	6	14	10	4	6	--	--	--
	女	112	20.0	4,454	39.8	16	9	11	15	35	16	10	--	--	--
眼科	計	131	13.2	448	3.4	127	3	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	56	13.1	169	3.0	55	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	女	75	13.4	279	3.7	72	2	--	--	1	--	--	--	--	--
総診	計	115	11.6	3,583	31.2	27	25	11	9	27	9	6	1	--	--
	男	49	11.4	1,323	27.0	15	10	5	3	11	2	3	--	--	--
	女	66	11.8	2,260	34.2	12	15	6	6	16	7	3	1	--	--

4.診療科別・退院月別・入退院歴数

（人）

		総数	構成比(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	死亡
総数	計	989	100.0	66	88	88	77	86	90	86	71	97	74	79	87	65
	男	428	100.0	25	45	39	29	41	41	33	28	35	35	31	46	32
	女	561	100.0	41	43	49	48	45	49	53	43	62	39	48	41	33
構成比（%）	計	100.0	--	6.7	8.9	8.9	7.8	8.7	9.1	8.7	7.2	9.8	7.5	8.0	8.8	6.6
	男	100.0	--	5.8	10.5	9.1	6.8	9.6	9.6	7.7	6.5	8.2	8.2	7.2	10.7	7.5
	女	100.0	--	7.3	7.7	8.7	8.6	8.0	8.7	9.4	7.7	11.1	7.0	8.6	7.3	5.9
内科	計	487	49.2	25	43	49	41	46	47	46	31	47	34	35	43	40
	男	218	50.9	13	24	25	19	20	20	19	11	17	16	11	23	20
	女	269	48.0	12	19	24	22	26	27	27	20	30	18	24	20	20
外科	計	84	8.5	5	6	4	4	9	13	6	4	7	8	9	9	9
	男	45	10.5	2	2	2	2	8	8	2	2	6	3	4	4	4
	女	39	7.0	3	4	2	2	1	5	4	2	1	5	5	5	5
整形外科	計	172	17.4	13	19	13	12	13	13	10	11	23	13	17	15	1
	男	60	14.0	4	9	4	3	5	2	2	3	7	5	6	10	--
	女	112	20.0	9	10	9	9	8	11	8	8	16	8	11	5	1
眼科	計	131	13.2	13	10	14	13	9	10	10	14	10	9	9	10	1
	男	56	13.1	3	7	4	4	4	6	5	9	--	4	6	4	1
	女	75	13.4	10	3	10	9	5	4	5	5	10	5	3	6	--
総診	計	115	11.6	10	10	8	7	9	7	14	11	10	10	9	10	14
	男	49	11.4	3	3	4	1	4	5	5	3	5	7	4	5	7
	女	66	11.8	7	7	4	6	5	2	9	8	5	3	5	5	7

疾病統計（入院患者）

疾病大分類別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
	総数	計	972	100.0	477	84	168	129	114
		男	421	100.0	214	45	59	54	49
		女	551	100.0	263	39	109	75	65
	構成比(%)	計	100.0	--	49.1	8.6	17.3	13.3	11.7
		男	100.0	--	50.8	10.7	14.0	12.8	11.6
		女	100.0	--	47.7	7.1	19.8	13.6	11.8
I	感染症及び寄生虫症	計	26	2.7	17	4	1	--	4
		男	8	1.9	3	3	1	--	1
		女	18	3.3	14	1	--	--	3
II	新生物＜腫瘍＞	計	51	5.2	29	20	--	--	2
		男	24	5.7	15	7	--	--	2
		女	27	4.9	14	13	--	--	--
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	計	10	1.0	8	--	--	--	2
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	9	1.6	7	--	--	--	2
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	計	45	4.6	32	2	--	1	10
		男	20	4.8	15	1	--	--	4
		女	25	4.5	17	1	--	1	6
V	精神及び行動の障害	計	7	0.7	7	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	5	0.9	5	--	--	--	--
VI	神経系の疾患	計	26	2.7	21	2	1	--	2
		男	13	3.1	9	1	1	--	2
		女	13	2.4	12	1	--	--	--
VII	眼及び付属器の疾患	計	129	13.3	1	--	--	128	--
		男	55	13.1	1	--	--	54	--
		女	74	13.4	--	--	--	74	--
VIII	耳及び乳様突起の疾患	計	9	0.9	6	--	--	--	3
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	7	1.3	5	--	--	--	2
IX	循環器系の疾患	計	81	8.3	61	1	--	--	19
		男	38	9.0	28	1	--	--	9
		女	43	7.8	33	--	--	--	10
X	呼吸器系の疾患	計	92	9.5	77	--	--	--	15
		男	42	10.0	36	--	--	--	6
		女	50	9.1	41	--	--	--	9
XI	消化器系の疾患	計	112	11.5	53	38	--	--	21
		男	64	15.2	32	23	--	--	9
		女	48	8.7	21	15	--	--	12
XII	皮膚及び皮下組織の疾患	計	13	1.3	7	2	3	--	1
		男	8	1.9	4	1	3	--	--
		女	5	0.9	3	1	--	--	1
XIII	筋骨格系及び結合組織の疾患	計	86	8.8	25	1	59	--	1
		男	39	9.3	13	--	25	--	1
		女	47	8.5	12	1	34	--	--
XIV	腎尿路生殖器系の疾患	計	65	6.7	54	--	--	--	11
		男	22	5.2	20	--	--	--	2
		女	43	7.8	34	--	--	--	9
XV	妊娠、分娩及び産じょく＜褥＞	計	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
XVI	周産期に発生した病態	計	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
XVII	先天奇形、変形及び染色体異常	計	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
XVIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	計	59	6.1	42	1	--	--	16
		男	26	6.2	17	--	--	--	9
		女	33	6.0	25	1	--	--	7
XIX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	計	153	15.7	29	13	104	--	7
		男	54	12.8	14	8	29	--	3
		女	99	18.0	15	5	75	--	4
XX	傷病及び死亡の外因	計	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
XXI	健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	計	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
XXII	特殊目的用コード	計	8	0.8	8	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	5	0.9	5	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
	総数	計	972	100.0	477	84	168	129	114
		男	421	100.0	214	45	59	54	49
		女	551	100.0	263	39	109	75	65
	構成比(%)	計	100.0	--	49.1	8.6	17.3	13.3	11.7
		男	100.0	--	50.8	10.7	14.0	12.8	11.6
		女	100.0	--	47.7	7.1	19.8	13.6	11.8
A081	[M]ノーウォーク様ウイルスによる急性胃腸症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
A084	[M]ウイルス性腸管感染症、詳細不明	計	2	0.2	1	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	1	--	--	--
A09	[M]その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
A090	[M]感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
A099	[M]詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	計	8	0.8	3	1	--	--	4
		男	2	0.5	--	1	--	--	1
		女	6	1.1	3	--	--	--	3
A180	[M]骨及び関節の結核	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
A319	[M]非結核性抗酸菌感染症、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
A419	[M]敗血症、詳細不明	計	5	0.5	4	1	--	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
B004	[M]ヘルペスウイルス（性）脳炎（Ｇ０５．１＊）	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
B029	[M]帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
B342	[M]コロナウイルス感染症、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
B354	[M]体部白せん＜癬＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
C162	[M]胃体部【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
C169	[M]胃、部位不明【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	11	1.1	2	9	--	--	--
		男	3	0.7	1	2	--	--	--
		女	8	1.5	1	7	--	--	--
C182	[M]上行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C184	[M]横行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	1	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	1	--	--	--
C187	[M]Ｓ状結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	--	3	--	--	--
		男	3	0.7	--	3	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C189	[M]結腸、部位不明【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	7	0.7	6	1	--	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--
		女	5	0.9	5	--	--	--	--
C20	[M]直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
C210	[M]肛門、部位不明【肛門及び肛門管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C220	[M]肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C240	[M]肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
C259	[M]膵、部位不明【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C341	[M]上葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C343	[M]下葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C349	[M]気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
C450	[M]胸膜中皮腫	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
C509	[M]乳房、部位不明【乳房の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	1	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	1	--	--	--
C61	[M]前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C65	[M]腎盂の悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C679	[M]膀胱、部位不明【膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C782	[M]胸膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
C786	[M]後腹膜及び腹膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
C795	[M]骨及び骨髄の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
D374	[M]結腸【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
D376	[M]肝、胆のう＜嚢＞及び胆管【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
D469	[M]骨髄異形成症候群、詳細不明【骨髄異形成症候群】	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
D500	[M]失血による鉄欠乏性貧血（慢性）	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
D509	[M]鉄欠乏性貧血、詳細不明	計	5	0.5	4	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	4	--	--	--	1
D649	[M]貧血、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
D70	[M]無顆粒球症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
E11	[M]２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞	計	5	0.5	4	--	--	--	1
		男	3	0.7	2	--	--	--	1
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
E112	[M]腎合併症を伴うもの【２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
E143	[M]眼合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	1	--
E146	[M]その他の明示された合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
E512	[M]ウェルニッケ＜Ｗｅｒｎｉｃｋｅ＞脳症＜エンセファロパチ＜シ＞ー＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
E569	[M]ビタミン欠乏症、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
E639	[M]栄養欠乏症、詳細不明	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
E835	[M]カルシウム代謝障害	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
E854	[M]臓器＜器官＞限局性アミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
E858	[M]その他のアミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
E86	[M]体液量減少（症）	計	21	2.2	14	1	--	--	6
		男	10	2.4	7	1	--	--	2
		女	11	2.0	7	--	--	--	4
E871	[M]低浸透圧及び低ナトリウム血症	計	4	0.4	2	--	--	--	2
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
E872	[M]アシドーシス	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
E875	[M]高カリウム＜Ｋ＞血症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
E876	[M]低カリウム＜Ｋ＞血症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
F03	[M]詳細不明の認知症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
F411	[M]全般性不安障害	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
F500	[M]神経性無食欲症	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
G20	[M]パーキンソン＜Ｐａｒｋｉｎｓｏｎ＞病	計	4	0.4	3	1	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	1	--	--	--
G231	[M]進行性核上性眼筋麻痺[スティール･リチャードソン･オルゼウスキー＜Ｓｔｅｅｌｅ－Ｒｉｃｈａｒｄｓｏｎ－Ｏｌｓｚｅｗｓｋｉ＞病]	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
G301	[M]晩発性のアルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
G309	[M]アルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病、詳細不明	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
G318	[M]神経系のその他の明示された変性疾患	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
G408	[M]その他のてんかん	計	2	0.2	1	1	--	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
G459	[M]一過性脳虚血発作、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
G473	[M]睡眠時無呼吸	計	7	0.7	7	--	--	--	--
		男	4	1.0	4	--	--	--	--
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
G621	[M]アルコール性多発（性）ニューロパチ＜シ＞ー	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
G728	[M]その他の明示されたミオパチ＜シ＞ー	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
G908	[M]自律神経系のその他の障害	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
G959	[M]脊髄疾患、詳細不明	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
H043	[M]涙道の急性及び詳細不明の炎症	計	1	0.1	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	1	--
H110	[M]翼状片	計	2	0.2	--	--	--	2	--
		男	2	0.5	--	--	--	2	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
H150	[M]強膜炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
H250	[M]老人性初発白内障	計	1	0.1	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
H252	[M]老人性白内障、モルガニー＜Ｍｏｒｇａｇｎｉ＞型	計	1	0.1	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	1	--
H258	[M]その他の老人性白内障	計	1	0.1	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	1	--
H259	[M]老人性白内障、詳細不明	計	122	12.6	--	--	--	122	--
		男	51	12.1	--	--	--	51	--
		女	71	12.9	--	--	--	71	--
H811	[M]良性発作性めまい＜眩暈（症）＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
H813	[M]その他の末梢性めまい＜眩暈（症）＞	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
H814	[M]中枢性めまい＜眩暈（症）＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
H819	[M]前庭機能障害、詳細不明	計	4	0.4	2	--	--	--	2
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	3	0.5	2	--	--	--	1

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
H912	[M]突発性難聴（特発性）	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
I10	[M]本態性（原発性＜一次性＞）高血圧（症）	計	7	0.7	6	--	--	--	1
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	4	0.7	3	--	--	--	1
I211	[M]下壁の急性貫壁性心筋梗塞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I252	[M]陳旧性心筋梗塞	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
I340	[M]僧帽弁閉鎖不全（症）	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I460	[M]蘇生に成功した心停止	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I489	[M]心房細動及び心房粗動、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I500	[M]うっ血性心不全	計	7	0.7	5	--	--	--	2
		男	5	1.2	3	--	--	--	2
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
I509	[M]心不全、詳細不明	計	34	3.5	27	--	--	--	7
		男	16	3.8	14	--	--	--	2
		女	18	3.3	13	--	--	--	5
I620	[M]硬膜下出血（急性）（非外傷性）	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
I633	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	6	0.6	5	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	4	0.7	4	--	--	--	--
I634	[M]脳動脈の塞栓症による脳梗塞	計	3	0.3	1	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	1	--	--	--	2
I635	[M]脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	計	4	0.4	3	--	--	--	1
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
I638	[M]その他の脳梗塞	計	3	0.3	1	--	--	--	2
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
I639	[M]脳梗塞、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
I693	[M]脳梗塞の続発・後遺症	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	3	0.7	2	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
I709	[M]全身性及び詳細不明のアテローム＜じゅく＜粥＞状＞硬化（症）	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I729	[M]部位不明の動脈瘤及び解離	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I841	[I]炎症性内痔核	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
I951	[M]起立性低血圧（症）	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J069	[M]急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J101	[M]その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、その他のインフルエンザウイルスが分離されたもの	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
J111	[M]その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されないもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J129	[M]ウイルス肺炎、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J151	[M]緑膿菌による肺炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J159	[M]細菌性肺炎、詳細不明	計	5	0.5	4	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
J180	[M]気管支肺炎、詳細不明	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
J189	[M]肺炎、詳細不明	計	27	2.8	24	--	--	--	3
		男	14	3.3	14	--	--	--	--
		女	13	2.4	10	--	--	--	3

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
J209	[M]急性気管支炎、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J40	[M]気管支炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J42	[M]詳細不明の慢性気管支炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J439	[M]肺気腫、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J441	[M]急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
J449	[M]慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	5	0.5	5	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
J459	[M]喘息、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
J46	[M]喘息発作重積状態	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J690	[M]食物及び吐物による肺臓炎	計	29	3.0	22	--	--	--	7
		男	13	3.1	11	--	--	--	2
		女	16	2.9	11	--	--	--	5
J849	[M]間質性肺疾患、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
J852	[M]肺炎を伴わない肺膿瘍	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J90	[M]胸水、他に分類されないもの	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
J939	[M]気胸、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K250	[M]急性、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K254	[M]慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
K259	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【胃潰瘍】	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
K264	[M]慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
K269	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K315	[M]十二指腸閉塞	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
K317	[M]胃及び十二指腸のポリープ	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K350	[I]虫垂炎性腹膜炎	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K358	[M]急性虫垂炎、その他及び詳細不明	計	4	0.4	--	4	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	3	0.5	--	3	--	--	--
K359	[I]急性壊疽性虫垂炎	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
K409	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	9	0.9	--	9	--	--	--
		男	8	1.9	--	8	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
K429	[M]臍ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K529	[M]非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K550	[M]腸の急性血行障害	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
K559	[M]腸の血行障害、詳細不明	計	8	0.8	4	--	--	--	4
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	7	1.3	3	--	--	--	4

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
K562	[M]軸捻（転）	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
K564	[M]その他の腸管かん＜嵌＞頓	計	3	0.3	--	--	--	--	3
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	--	--	--	--	2
K566	[M]その他及び詳細不明の腸閉塞	計	3	0.3	--	--	--	--	3
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	--	--	--	--	3
K567	[M]イレウス、詳細不明	計	13	1.3	7	4	--	--	2
		男	8	1.9	4	2	--	--	2
		女	5	0.9	3	2	--	--	--
K573	[M]穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	6	0.6	3	1	--	--	2
		男	5	1.2	3	1	--	--	1
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
K590	[M]便秘	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K603	[M]痔瘻	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K635	[M]大腸＜結腸＞のポリープ	計	9	0.9	8	--	--	--	1
		男	5	1.2	4	--	--	--	1
		女	4	0.7	4	--	--	--	--
K641	[M]第２度痔核	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K650	[M]急性腹膜炎	計	2	0.2	--	2	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	2	--	--	--
K659	[M]腹膜炎、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
K703	[M]アルコール性肝硬変	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K709	[M]アルコール性肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K720	[M]急性及び亜急性肝不全	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K729	[M]肝不全、詳細不明	計	6	0.6	6	--	--	--	--
		男	6	1.4	6	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K754	[M]自己免疫性肝炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K800	[M]急性胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	3	0.3	--	3	--	--	--
		男	3	0.7	--	3	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K802	[M]胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆のう＜嚢＞結石	計	2	0.2	--	2	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
K803	[M]胆管炎を伴う胆管結石	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K805	[M]胆管炎及び胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆管結石	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K810	[M]急性胆のう＜嚢＞炎	計	5	0.5	1	4	--	--	--
		男	2	0.5	--	2	--	--	--
		女	3	0.5	1	2	--	--	--
K859	[M]急性膵炎、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K914	[M]結腸瘻＜人工肛門＞及び小腸瘻の機能障害	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K921	[M]メレナ	計	4	0.4	3	--	--	--	1
		男	4	1.0	3	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
K922	[M]胃腸出血、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
L029	[M]皮膚膿瘍、せつ＜フルンケル＞及びよう＜カルブンケル＞、部位不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
L030	[M]手指及び趾＜足ゆび＞の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
L031	[M]（四）肢のその他の部位の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
L033	[M]体幹の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
L039	[M]蜂巣炎＜蜂窩織炎＞、詳細不明	計	7	0.7	5	--	1	--	1
		男	3	0.7	2	--	1	--	--
		女	4	0.7	3	--	--	--	1
L89	[M]じょく＜褥＞瘡性潰瘍及び圧迫領域	計	2	0.2	--	1	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
M0600	[I]ＲＳ３ＰＥ症候群	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M1126	[I*]右膝関節偽痛風	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M1311	[I]右化膿性肩関節炎の術後	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M1315	[I]左股関節炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M1316	[I*]右膝関節炎	計	2	0.2	1	--	1	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M169	[M]股関節症、詳細不明	計	5	0.5	1	--	4	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	1	--	4	--	--
M179	[M]膝関節症、詳細不明	計	20	2.1	--	--	20	--	--
		男	9	2.1	--	--	9	--	--
		女	11	2.0	--	--	11	--	--
M1995	[I]仙腸関節症	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M201	[M]外反母趾（後天性）	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M204	[M]その他のつち＜槌＞（状）趾＜足ゆび＞（後天性）	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M2550	[I]多発性関節痛	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M2555	[I]股関節痛	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M2556	[I]膝関節痛	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
M340	[M]全身性進行性硬化症	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
M4786	[I]腰椎症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
M4806	[I*]腰部脊柱管狭窄症の術後	計	11	1.1	1	--	10	--	--
		男	5	1.2	1	--	4	--	--
		女	6	1.1	--	--	6	--	--
M512	[M]その他の明示された椎間板ヘルニア＜変位＞	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
M5456	[I*]腰痛症	計	3	0.3	2	--	1	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	1	--	--
M6259	[I*]廃用症候群	計	15	1.5	13	1	--	--	1
		男	9	2.1	8	--	--	--	1
		女	6	1.1	5	1	--	--	--
M6289	[I*]横紋筋融解	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
M7046	[I]左化膿性膝蓋前滑液包炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M8048	[I]多発性ステロイド性脊椎圧迫骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M8449	[I]骨盤脆弱性骨折の疑い	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M8697	[I]右第２趾骨髄炎の疑い	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M8799	[I*]左大腿骨内顆骨壊死	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
M966	[M]整形外科的挿入物、関節プロステーシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
N10	[M]急性尿細管間質性腎炎	計	20	2.1	11	--	--	--	9
		男	3	0.7	1	--	--	--	2
		女	17	3.1	10	--	--	--	7

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
N12	[M]尿細管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
N133	[M]その他及び詳細不明の水腎症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
N179	[M]急性腎不全、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
N185	[M]慢性腎臓病、ステージ５	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
N189	[M]慢性腎臓病、詳細不明	計	4	0.4	4	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	3	0.5	3	--	--	--	--
N19	[M]詳細不明の腎不全	計	10	1.0	10	--	--	--	--
		男	10	2.4	10	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
N201	[M]尿管結石	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
N289	[M]腎及び尿管の障害、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
N319	[M]神経因性膀胱(機能障害)、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
N390	[M]尿路感染症、部位不明	計	20	2.1	19	--	--	--	1
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	18	3.3	17	--	--	--	1
R074	[M]胸痛、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
R100	[M]急性腹症	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
R101	[M]上腹部に限局した疼痛	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
R11	[M]悪心及び嘔吐	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
R13	[M]えん＜嚥＞下障害	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
R195	[M]その他の異常便	計	13	1.3	7	--	--	--	6
		男	4	1.0	1	--	--	--	3
		女	9	1.6	6	--	--	--	3
R268	[M]歩行及び移動のその他及び詳細不明の異常	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R298	[M]神経系及び筋骨格系に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候【神経系及び筋骨格系に関するその他の症状及び徴候】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
R31	[M]詳細不明の血尿	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
R33	[M]尿閉	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
R400	[M]傾眠	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
R402	[M]昏睡、詳細不明	計	5	0.5	5	--	--	--	--
		男	4	1.0	4	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R42	[M]めまい＜眩暈＞感及びよろめき感	計	6	0.6	4	--	--	--	2
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	5	0.9	4	--	--	--	1
R509	[M]発熱、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
R51	[M]頭痛	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R522	[M]その他の慢性疼痛	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
R55	[M]失神及び虚脱	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
R609	[M]浮腫、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
R630	[M]食欲不振	計	8	0.8	5	--	--	--	3
		男	5	1.2	3	--	--	--	2
		女	3	0.5	2	--	--	--	1
R633	[M]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R634	[M]異常体重減少	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R778	[M]血漿タンパク＜蛋白＞のその他の明示された異常	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
R91	[M]肺の画像診断における異常所見	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
S000	[M]頭皮の表在損傷	計	3	0.3	--	3	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	--	3	--	--	--
S064	[M]硬膜外出血	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S065	[M]外傷性硬膜下出血	計	3	0.3	2	1	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	1	--	--	--
S0650	[I*]両外傷性慢性硬膜下血腫	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	3	0.7	2	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
S066	[M]外傷性くも膜下出血	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
S099	[M]頭部の詳細不明の損傷	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S141	[M]頚髄のその他及び詳細不明の損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S2200	[I*]胸椎圧迫骨折	計	8	0.8	1	1	6	--	--
		男	5	1.2	1	1	3	--	--
		女	3	0.5	--	--	3	--	--
S2230	[I*]左第１１肋骨骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S2240	[I]左肋骨多発骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S300	[M]下背部及び骨盤部の挫傷【腹部、下背部及び骨盤部の表在損傷】	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S3200	[I*]第３腰椎椎体骨折	計	27	2.8	3	--	24	--	--
		男	7	1.7	1	--	6	--	--
		女	20	3.6	2	--	18	--	--
S3210	[I*]仙骨骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
S3240	[I]右寛骨臼骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S3250	[I*]右恥骨骨折	計	4	0.4	1	--	3	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	3	0.5	1	--	2	--	--
S4200	[I*]左鎖骨骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S4220	[I]左上腕骨近位端骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S5200	[I]右肘頭骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S5250	[I*]右橈骨遠位端骨折	計	8	0.8	--	--	8	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	8	1.5	--	--	8	--	--
S564	[M]前腕のその他の指の伸筋及び腱の損傷	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S7200	[I*]右側大腿骨頚部骨折	計	9	0.9	1	--	8	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	7	1.3	1	--	6	--	--
S7210	[I*]左大腿骨転子部骨折	計	26	2.7	5	--	21	--	--
		男	3	0.7	1	--	2	--	--
		女	23	4.2	4	--	19	--	--
S7230	[I*]左大腿骨骨幹部骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S7240	[I*]右大腿骨遠位端骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
S8200	[I*]左膝蓋骨骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
S8210	[I*]左脛骨近位端骨折	計	4	0.4	--	--	2	--	2
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	2	0.4	--	--	--	--	2
S8230	[I*]左脛骨遠位端骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S8260	[I]右足関節外果骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S8280	[I*]右足関節脱臼骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S860	[M]アキレス腱損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
T0210	[I*]胸腰椎圧迫骨折	計	4	0.4	2	1	1	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	1	--	--
T08-0	[I*]椎体圧迫骨折	計	2	0.2	1	--	1	--	--
		男	2	0.5	1	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
T146	[M]部位不明の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
T230	[M]手首及び手の程度不明の熱傷	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
T243	[M]股関節部及び下肢の第３度熱傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
T630	[M]ヘビ毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	3	0.3	--	3	--	--	--
		男	3	0.7	--	3	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
T634	[M]その他の節足動物の毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	3	0.3	1	1	--	--	1
		男	3	0.7	1	1	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
T678	[M]熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	9	0.9	8	--	--	--	1
		男	4	1.0	4	--	--	--	--
		女	5	0.9	4	--	--	--	1
T753	[M]動揺病	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
T809	[M]輸液、輸血及び治療用注射に続発する詳細不明の合併症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
U071	[M]エマージェンシーコードＵ０７．１	計	8	0.8	8	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	5	0.9	5	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	972	100.0	80.9	--	--	--	--	1	2	5	8	15	32	22	46	104	146	155	184	252
		男	421	100.0	78.7	--	--	--	--	1	--	3	5	8	16	9	28	48	86	77	53	87
		女	551	100.0	82.5	--	--	--	--	--	2	2	3	7	16	13	18	56	60	78	131	165
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	--	--	0.1	0.2	0.5	0.8	1.5	3.3	2.3	4.7	10.7	15.0	15.9	18.9	25.9
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	0.2	--	0.7	1.2	1.9	3.8	2.1	6.7	11.4	20.4	18.3	12.6	20.7
		女	100.0	--	--	--	--	--	--	--	0.4	0.4	0.5	1.3	2.9	2.4	3.3	10.2	10.9	14.2	23.8	29.9
A081	[Ｍ]ノーウォーク様ウイルスによる急性胃腸症	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
A084	[Ｍ]ウイルス性腸管感染症、詳細不明	計	2	0.2	80.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	80.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
A09	[Ｍ]その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	計	2	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
A090	[Ｍ]感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
A099	[Ｍ]詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	計	8	0.8	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	4	--	2
		男	2	0.5	79.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		女	6	1.1	84.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	3	--	2
A180	[Ｍ]骨及び関節の結核	計	1	0.1	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A319	[Ｍ]非結核性抗酸菌感染症、詳細不明	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
A419	[Ｍ]敗血症、詳細不明	計	5	0.5	81.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	1
		男	2	0.5	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		女	3	0.5	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
B004	[Ｍ]ヘルペスウイルス（性）脳炎（Ｇ０５．１＊）	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
B029	[Ｍ]帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
B342	[Ｍ]コロナウイルス感染症、詳細不明	計	2	0.2	90.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		男	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	1	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
B354	[Ｍ]体部白せん＜癬＞	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C162	[Ｍ]胃体部【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
C169	[Ｍ]胃、部位不明【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	11	1.1	88.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	2	7
		男	3	0.7	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	2
		女	8	1.5	90.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	5
C182	[Ｍ]上行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C184	[Ｍ]横行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
C187	[Ｍ]Ｓ状結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	82.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	--
		男	3	0.7	82.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C189	[Ｍ]結腸、部位不明【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	7	0.7	76.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	2	1	--	1
		男	2	0.5	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		女	5	0.9	72.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	1	1	--	--
C20	[Ｍ]直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	計	2	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C210	[Ｍ]肛門、部位不明【肛門及び肛門管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C220	[Ｍ]肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C240	[Ｍ]肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	86.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	86.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--
C259	[Ｍ]膵、部位不明【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C341	[Ｍ]上葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C343	[Ｍ]下葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		男	2	0.5	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C349	[Ｍ]気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	1	--	--	--
		男	3	0.7	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C450	[Ｍ]胸膜中皮腫	計	1	0.1	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C509	[Ｍ]乳房、部位不明【乳房の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
C61	[Ｍ]前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C65	[Ｍ]腎盂の悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C679	[Ｍ]膀胱、部位不明【膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C782	[Ｍ]胸膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
C786	[Ｍ]後腹膜及び腹膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
C795	[Ｍ]骨及び骨髄の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
D374	[Ｍ]結腸【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
D376	[Ｍ]肝、胆のう＜嚢＞及び胆管【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D469	[Ｍ]骨髄異形成症候群、詳細不明【骨髄異形成症候群】	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
D500	[Ｍ]失血による鉄欠乏性貧血（慢性）	計	2	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
D509	[Ｍ]鉄欠乏性貧血、詳細不明	計	5	0.5	83.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	83.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1	--	2
D649	[Ｍ]貧血、詳細不明	計	2	0.2	76.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	76.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
D70	[Ｍ]無顆粒球症	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E11	[Ｍ]２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞	計	5	0.5	65.2	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	--	--	--	2	--	--
		男	3	0.7	61.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	71.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--
E112	[Ｍ]腎合併症を伴うもの【２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞】	計	1	0.1	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
E143	[Ｍ]眼合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	59.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	59.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
E146	[Ｍ]その他の明示された合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
E512	[Ｍ]ウェルニッケ＜Ｗｅｒｎｉｃｋｅ＞脳症＜エンセファロパチ＜シ＞ー＞	計	1	0.1	54.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	54.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E569	[Ｍ]ビタミン欠乏症、詳細不明	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E639	[Ｍ]栄養欠乏症、詳細不明	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
E835	[Ｍ]カルシウム代謝障害	計	2	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	1	0.2	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
E854	[Ｍ]臓器＜器官＞限局性アミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	3	0.3	82.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	--
		男	1	0.2	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
E858	[Ｍ]その他のアミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
E86	[Ｍ]体液量減少（症）	計	21	2.2	84.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	1	--	2	--	3	12
		男	10	2.4	77.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	1	--	--	--	1	5
		女	11	2.0	90.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2	7
E871	[Ｍ]低浸透圧及び低ナトリウム血症	計	4	0.4	88.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	1
		男	2	0.5	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		女	2	0.4	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
E872	[Ｍ]アシドーシス	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
E875	[Ｍ]高カリウム＜Ｋ＞血症	計	1	0.1	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
E876	[Ｍ]低カリウム＜Ｋ＞血症	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
F03	[Ｍ]詳細不明の認知症	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
F411	[Ｍ]全般性不安障害	計	3	0.3	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--
F500	[Ｍ]神経性無食欲症	計	3	0.3	89.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2
		男	2	0.5	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		女	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
G20	[Ｍ]パーキンソン＜Ｐａｒｋｉｎｓｏｎ＞病	計	4	0.4	82.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	3	--
		男	2	0.5	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--
		女	2	0.4	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
G231	[Ｍ]進行性核上性眼筋麻痺[スティール・リチャードソン・オルゼウスキー＜Ｓｔｅｅｌｅ－Ｒｉｃｈａｒｄｓｏｎ－Ｏｌｓｚｅｗｓｋｉ＞病]	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G301	[Ｍ]晩発性のアルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
G309	[Ｍ]アルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病、詳細不明	計	2	0.2	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		男	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
G318	[Ｍ]神経系のその他の明示された変性疾患	計	2	0.2	79.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	79.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
G408	[Ｍ]その他のてんかん	計	2	0.2	84.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		男	2	0.5	84.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G459	[Ｍ]一過性脳虚血発作、詳細不明	計	2	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
G473	[Ｍ]睡眠時無呼吸	計	7	0.7	72.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	1	2	--	1	--
		男	4	1.0	72.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2	--	--	--
		女	3	0.5	73.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--	1	--
G621	[Ｍ]アルコール性多発（性）ニューロパチ＜シ＞ー	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G728	[Ｍ]その他の明示されたミオパチ＜シ＞ー	計	1	0.1	58.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	58.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G908	[Ｍ]自律神経系のその他の障害	計	2	0.2	53.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	53.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
G959	[Ｍ]脊髄疾患、詳細不明	計	1	0.1	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H043	[Ｍ]涙道の急性及び詳細不明の炎症	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
H110	[Ｍ]翼状片	計	2	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
		男	2	0.5	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H150	[Ｍ]強膜炎	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H250	[Ｍ]老人性初発白内障	計	1	0.1	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H252	[Ｍ]老人性白内障、モルガニー＜Ｍｏｒｇａｇｎｉ＞型	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
H258	[Ｍ]その他の老人性白内障	計	1	0.1	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
H259	[Ｍ]老人性白内障、詳細不明	計	122	12.6	77.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	9	28	38	21	16	6
		男	51	12.1	77.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	11	23	6	7	--
		女	71	12.9	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	5	17	15	15	9	6
H811	[Ｍ]良性発作性めまい＜眩暈（症）＞	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
H813	[Ｍ]その他の末梢性めまい＜眩暈（症）＞	計	2	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		男	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
H814	[Ｍ]中枢性めまい＜眩暈（症）＞	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
H819	[Ｍ]前庭機能障害、詳細不明	計	4	0.4	66.3	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--	2	--
		男	1	0.2	25.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2	--
H912	[Ｍ]突発性難聴（特発性）	計	1	0.1	62.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	62.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
I10	[Ｍ]本態性（原発性＜一次性＞）高血圧（症）	計	7	0.7	82.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	2	2
		男	3	0.7	82.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	--
		女	4	0.7	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	2
I211	[Ｍ]下壁の急性貫壁性心筋梗塞	計	1	0.1	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I252	[Ｍ]陳旧性心筋梗塞	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I340	[Ｍ]僧帽弁閉鎖不全（症）	計	1	0.1	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
I460	[Ｍ]蘇生に成功した心停止	計	1	0.1	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I489	[Ｍ]心房細動及び心房粗動、詳細不明	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I500	[Ｍ]うっ血性心不全	計	7	0.7	88.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	3
		男	5	1.2	86.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	1
		女	2	0.4	94.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
I509	[M]心不全、詳細不明	計	34	3.5	89.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	5	9	16
		男	16	3.8	86.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	4	3	5
		女	18	3.3	92.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	6	11
I620	[M]硬膜下出血（急性）（非外傷性）	計	2	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
I633	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	6	0.6	88.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	4
		男	2	0.5	75.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		女	4	0.7	95.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4
I634	[M]脳動脈の塞栓症による脳梗塞	計	3	0.3	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1
I635	[M]脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	計	4	0.4	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1	1
		男	2	0.5	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--
		女	2	0.4	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
I638	[M]その他の脳梗塞	計	3	0.3	67.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	57.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	1
I639	[M]脳梗塞、詳細不明	計	3	0.3	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1
I693	[M]脳梗塞の続発・後遺症	計	3	0.3	77.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	--	--
		男	3	0.7	77.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I709	[M]全身性及び詳細不明のアテローム＜じゅく＜粥＞状＞硬化（症）	計	1	0.1	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
I729	[M]部位不明の動脈瘤及び解離	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I841	[I]炎症性内痔核	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
I951	[M]起立性低血圧（症）	計	2	0.2	56.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	42.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
J069	[M]急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	35.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	35.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J101	[M]その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、その他のインフルエンザウイルスが分離されたもの	計	3	0.3	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2
		男	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
J111	[M]その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されないもの	計	1	0.1	100.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	100.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J129	[M]ウイルス肺炎、詳細不明	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
J151	[M]緑膿菌による肺炎	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
J159	[M]細菌性肺炎、詳細不明	計	5	0.5	83.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	3	--
		男	2	0.5	87.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		女	3	0.5	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--
J180	[M]気管支肺炎、詳細不明	計	3	0.3	87.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2
		男	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
J189	[M]肺炎、詳細不明	計	27	2.8	79.9	--	--	--	--	--	--	1	1	--	2	--	--	2	4	5	4	8
		男	14	3.3	79.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	4	4	2	1
		女	13	2.4	80.3	--	--	--	--	--	--	1	1	--	1	--	--	--	--	1	2	7
J209	[M]急性気管支炎、詳細不明	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
J40	[M]気管支炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J42	[M]詳細不明の慢性気管支炎	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
J439	[M]肺気腫、詳細不明	計	2	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		男	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
J441	[M]急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	1	0.1	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J449	[M]慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	5	0.5	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	1
		男	3	0.7	88.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
		女	2	0.4	87.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
J459	[M]喘息、詳細不明	計	3	0.3	74.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--	--	1
		男	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--	--	--
J46	[M]喘息発作重積状態	計	1	0.1	44.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	44.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
J690	[M]食物及び吐物による肺臓炎	計	29	3.0	87.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	7	3	5	14
		男	13	3.1	84.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	2	3	4
		女	16	2.9	90.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	1	2	10
J849	[M]間質性肺疾患、詳細不明	計	3	0.3	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2
		男	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
J852	[M]肺炎を伴わない肺膿瘍	計	1	0.1	97.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	97.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
J90	[M]胸水、他に分類されないもの	計	1	0.1	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J939	[M]気胸、詳細不明	計	1	0.1	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K250	[M]急性、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K254	[M]慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
K259	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【胃潰瘍】	計	2	0.2	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K264	[M]慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K269	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K315	[M]十二指腸閉塞	計	1	0.1	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
K317	[M]胃及び十二指腸のポリープ	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
K350	[I]虫垂炎性腹膜炎	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K358	[M]急性虫垂炎、その他及び詳細不明	計	4	0.4	53.0	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	3	0.5	43.0	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
K359	[I]急性壊疽性虫垂炎	計	1	0.1	54.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	54.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
K409	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	9	0.9	78.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	4	1	1	1
		男	8	1.9	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	4	1	--	1
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
K429	[M]臍ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	40.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	40.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K529	[M]非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
K550	[M]腸の急性血行障害	計	2	0.2	97.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	97.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
K559	[M]腸の血行障害、詳細不明	計	8	0.8	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--	1	1	3
		男	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	7	1.3	77.9	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--	1	--	3
K562	[M]軸捻（転）	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
K564	[M]その他の腸管かん＜嵌＞頓	計	3	0.3	76.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	1	--
		男	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	2	0.4	71.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
K566	[M]その他及び詳細不明の腸閉塞	計	3	0.3	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	--	--
K567	[M]イレウス、詳細不明	計	13	1.3	84.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	6	--	3	4
		男	8	1.9	81.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	5	--	2	1
		女	5	0.9	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	3
K573	[M]穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	6	0.6	76.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	2	--	1	--
		男	5	1.2	75.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	1	--	1	--
		女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
K590	[M]便秘	計	2	0.2	65.5	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	46.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
K603	[M]痔瘻	計	1	0.1	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K635	[M]大腸＜結腸＞のポリープ	計	9	0.9	79.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2	2	2	1
		男	5	1.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1	--	1	1
		女	4	0.7	81.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	1	--
K641	[M]第２度痔核	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K650	[M]急性腹膜炎	計	2	0.2	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
K659	[M]腹膜炎、詳細不明	計	1	0.1	58.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	58.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
K703	[M]アルコール性肝硬変	計	2	0.2	70.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	70.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K709	[M]アルコール性肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	60.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	60.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K720	[M]急性及び亜急性肝不全	計	1	0.1	44.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	44.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K729	[M]肝不全、詳細不明	計	6	0.6	74.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	2	--	--	--
		男	6	1.4	74.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	2	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K754	[M]自己免疫性肝炎	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
K800	[M]急性胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	3	0.3	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--
		男	3	0.7	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K802	[M]胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆のう＜嚢＞結石	計	2	0.2	53.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	64.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	42.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K803	[M]胆管炎を伴う胆管結石	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K805	[M]胆管炎及び胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆管結石	計	3	0.3	87.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
		男	2	0.5	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		女	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
K810	[M]急性胆のう＜嚢＞炎	計	5	0.5	90.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	4
		男	2	0.5	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		女	3	0.5	94.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3
K859	[M]急性膵炎、詳細不明	計	1	0.1	61.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	61.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K914	[M]結腸瘻＜人工肛門＞及び小腸瘻の機能障害	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K921	[M]メレナ	計	4	0.4	82.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--	1
		男	4	1.0	82.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K922	[M]胃腸出血、詳細不明	計	3	0.3	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1
L029	[M]皮膚膿瘍、せつ＜フルンケル＞及びよう＜カルブンケル＞、部位不明	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L030	[M]手指及び趾＜足ゆび＞の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L031	[M]（四）肢のその他の部位の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L033	[M]体幹の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L039	[M]蜂巣炎＜蜂窩織炎＞、詳細不明	計	7	0.7	76.6	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--	1	1	--	3
		男	3	0.7	64.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--	1
		女	4	0.7	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	2
L89	[M]じょく＜褥＞瘡性潰瘍及び圧迫領域	計	2	0.2	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		男	1	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
M0600	[I]ＲＳ３ＰＥ症候群	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1126	[I*]右膝関節偽痛風	計	2	0.2	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		男	2	0.5	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1311	[I]右化膿性肩関節炎の術後	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1315	[I]左股関節炎	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
M1316	[I*]右膝関節炎	計	2	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
M169	[M]股関節症、詳細不明	計	5	0.5	82.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	3	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	82.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	3	--
M179	[M]膝関節症、詳細不明	計	20	2.1	81.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	3	8	4	2
		男	9	2.1	80.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	4	2	1
		女	11	2.0	81.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	4	2	1
M1995	[I]仙腸関節症	計	1	0.1	56.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	56.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
M201	[M]外反母趾（後天性）	計	2	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
M204	[M]その他のつち＜槌＞（状）趾＜足ゆび＞（後天性）	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2550	[I]多発性関節痛	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2555	[I]股関節痛	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2556	[I]膝関節痛	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
M340	[M]全身性進行性硬化症	計	2	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
M4786	[I]腰椎症	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
M4806	[I*]腰部脊柱管狭窄症の術後	計	11	1.1	76.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	2	3	1	1
		男	5	1.2	76.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	2	--	--
		女	6	1.1	76.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	1	1	1	1
M512	[M]その他の明示された椎間板ヘルニア＜変位＞	計	3	0.3	50.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	44.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	53.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--
M5456	[I*]腰痛症	計	3	0.3	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	2
		男	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1
M6259	[I*]廃用症候群	計	15	1.5	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	5	3	4
		男	9	2.1	83.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	2	1	3
		女	6	1.1	85.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	2	1
M6289	[I*]横紋筋融解	計	2	0.2	28.5	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	41.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	16.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M7046	[I]左化膿性膝蓋前滑液包炎	計	1	0.1	39.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	39.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8048	[I]多発性ステロイド性脊椎圧迫骨折	計	1	0.1	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
M8449	[I]骨盤脆弱性骨折の疑い	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
M8697	[I]右第２趾骨髄炎の疑い	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8799	[I*]左大腿骨内顆骨壊死	計	3	0.3	82.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--
		男	1	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	2	0.4	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
M966	[M]整形外科的挿入物、関節プロステーシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折	計	3	0.3	91.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2
		男	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	91.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
N10	[M]急性尿細管間質性腎炎	計	20	2.1	84.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	--	3	7	6
		男	3	0.7	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
		女	17	3.1	83.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	--	2	6	5
N12	[M]尿細管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	3	0.3	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	1
N133	[M]その他及び詳細不明の水腎症	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N179	[M]急性腎不全、詳細不明	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N185	[M]慢性腎臓病、ステージ５	計	3	0.3	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1
		男	3	0.7	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N189	[M]慢性腎臓病、詳細不明	計	4	0.4	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	1
		男	1	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	3	0.5	89.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1
N19	[M]詳細不明の腎不全	計	10	1.0	91.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10
		男	10	2.4	91.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	10
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N201	[M]尿管結石	計	1	0.1	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
N289	[M]腎及び尿管の障害、詳細不明	計	1	0.1	99.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	99.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N319	[M]神経因性膀胱(機能障害)、詳細不明	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
N390	[M]尿路感染症、部位不明	計	20	2.1	86.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	1	2	5	9
		男	2	0.5	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		女	18	3.3	87.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	--	1	5	9
R074	[M]胸痛、詳細不明	計	1	0.1	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R100	[M]急性腹症	計	1	0.1	38.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	38.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R101	[M]上腹部に限局した疼痛	計	1	0.1	58.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	58.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R11	[M]悪心及び嘔吐	計	2	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
R13	[M]えん＜嚥＞下障害	計	3	0.3	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1
		男	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--
R195	[M]その他の異常便	計	13	1.3	77.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	4	3	2	--
		男	4	1.0	77.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	1	--	--
		女	9	1.6	77.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	2	2	2	--
R268	[M]歩行及び移動のその他及び詳細不明の異常	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
R298	[M]神経系及び筋骨格系に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候【神経系及び筋骨格系に関するその他の症状及び徴候】	計	1	0.1	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
R31	[M]詳細不明の血尿	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R33	[M]尿閉	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R400	[M]傾眠	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R402	[M]昏睡、詳細不明	計	5	0.5	82.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	1	2
		男	4	1.0	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	1	1
		女	1	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
R42	[M]めまい＜眩暈＞感及びよろめき感	計	6	0.6	64.5	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	2	1	1	--	--
		男	1	0.2	39.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	69.6	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2	1	1	--	--
R509	[M]発熱、詳細不明	計	3	0.3	92.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3
		男	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	93.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
R51	[M]頭痛	計	2	0.2	74.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		男	1	0.2	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
R522	[M]その他の慢性疼痛	計	2	0.2	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
R55	[M]失神及び虚脱	計	1	0.1	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R609	[M]浮腫、詳細不明	計	1	0.1	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R630	[M]食欲不振	計	8	0.8	86.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	2	3
		男	5	1.2	82.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	2	1
		女	3	0.5	92.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2
R633	[M]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
R634	[M]異常体重減少	計	2	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
R778	[M]血漿タンパク＜蛋白＞のその他の明示された異常	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
R91	[M]肺の画像診断における異常所見	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S000	[M]頭皮の表在損傷	計	3	0.3	95.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	95.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3
S064	[M]硬膜外出血	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S065	[M]外傷性硬膜下出血	計	3	0.3	88.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
		男	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	2	0.4	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
S0650	[I*]両外傷性慢性硬膜下血腫	計	3	0.3	87.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1
		男	3	0.7	87.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S066	[M]外傷性くも膜下出血	計	1	0.1	104.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	104.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S099	[M]頭部の詳細不明の損傷	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S141	[M]頚髄のその他及び詳細不明の損傷	計	1	0.1	33.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	33.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S2200	[I*]胸椎圧迫骨折	計	8	0.8	72.3	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--	1	2	--	--	3
		男	5	1.2	62.6	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--	2	--	--	1
		女	3	0.5	88.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2
S2230	[I*]左第１１肋骨骨折	計	3	0.3	76.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	1	--
		男	2	0.5	71.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S2240	[I]左肋骨多発骨折	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S300	[M]下背部及び骨盤部の挫傷【腹部、下背部及び骨盤部の表在損傷】	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S3200	[I*]第３腰椎椎体骨折	計	27	2.8	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	8	1	7	4	7
		男	7	1.7	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2	--	3
		女	20	3.6	81.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	6	1	5	4	4
S3210	[I*]仙骨骨折	計	2	0.2	87.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	87.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
S3240	[I]右寛骨臼骨折	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S3250	[I*]右恥骨骨折	計	4	0.4	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	2	--
		男	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	3	0.5	85.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--
S4200	[I*]左鎖骨骨折	計	3	0.3	74.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	2	--	--
		男	2	0.5	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
		女	1	0.2	56.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
S4220	[I]左上腕骨近位端骨折	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S5200	[I]右肘頭骨折	計	1	0.1	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
S5250	[I*]右橈骨遠位端骨折	計	8	0.8	75.1	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	3	--	3	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	8	1.5	75.1	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	3	--	3	--
S564	[M]前腕のその他の指の伸筋及び腱の損傷	計	2	0.2	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--
		男	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S7200	[I*]右側大腿骨頚部骨折	計	9	0.9	87.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	3	4
		男	2	0.5	92.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		女	7	1.3	86.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	3	2
S7210	[I*]左大腿骨転子部骨折	計	26	2.7	89.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2	--	7	16
		男	3	0.7	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2
		女	23	4.2	89.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--	7	14
S7230	[I*]左大腿骨骨幹部骨折	計	3	0.3	63.7	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--
		男	2	0.5	51.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S7240	[I*]右大腿骨遠位端骨折	計	2	0.2	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--
S8200	[I*]左膝蓋骨骨折	計	2	0.2	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
S8210	[I*]左脛骨近位端骨折	計	4	0.4	86.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	2
		男	2	0.5	74.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	99.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
S8230	[I*]左脛骨遠位端骨折	計	2	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S8260	[I]右足関節外果骨折	計	1	0.1	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
S8280	[I*]右足関節脱臼骨折	計	2	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1	--
		男	2	0.5	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S860	[M]アキレス腱損傷	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
T0210	[I*]胸腰椎圧迫骨折	計	4	0.4	89.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	2
		男	2	0.5	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		女	2	0.4	87.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
T08-0	[I*]椎体圧迫骨折	計	2	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
		男	2	0.5	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T146	[M]部位不明の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
T230	[M]手首及び手の程度不明の熱傷	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T243	[M]股関節部及び下肢の第３度熱傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
T630	[M]ヘビ毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	3	0.3	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--
		男	3	0.7	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T634	[M]その他の節足動物の毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	3	0.3	59.7	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	59.7	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T678	[M]熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	9	0.9	66.6	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	--	--	--	--	2	2	1
		男	4	1.0	42.0	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	86.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	2	1
T753	[M]動揺病	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
T809	[M]輸液、輸血及び治療用注射に続発する詳細不明の合併症	計	1	0.1	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
U071	[M]エマージェンシーコードＵ０７．１	計	8	0.8	89.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	3	4
		男	3	0.7	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2
		女	5	0.9	88.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	2

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	972	100.0	30,093	31.0	364	136	86	84	170	60	59	10	3	--
		男	421	100.0	12,984	30.8	169	62	34	34	63	24	29	4	2	--
		女	551	100.0	17,109	31.1	195	74	52	50	107	36	30	6	1	--
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	37.4	14.0	8.8	8.6	17.5	6.2	6.1	1.0	0.3	--
		男	100.0	--	--	--	40.1	14.7	8.1	8.1	15.0	5.7	6.9	1.0	0.5	--
		女	100.0	--	--	--	35.4	13.4	9.4	9.1	19.4	6.5	5.4	1.1	0.2	--
A081	[M]ノーウォーク様ウイルスによる急性胃腸症	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
A084	[M]ウイルス性腸管感染症、詳細不明	計	2	0.2	37	18.5	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	37	18.5	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
A09	[M]その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	計	2	0.2	107	53.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	51	51.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	56	56.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
A090	[M]感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	計	1	0.1	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
A099	[M]詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	計	8	0.8	186	23.3	3	2	1	--	--	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	16	8.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	6	1.1	170	28.3	2	1	1	--	--	2	--	--	--	--
A180	[M]骨及び関節の結核	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A319	[M]非結核性抗酸菌感染症、詳細不明	計	1	0.1	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
A419	[M]敗血症、詳細不明	計	5	0.5	403	80.6	1	--	--	1	1	--	1	1	--	--
		男	2	0.5	225	112.5	1	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	3	0.5	178	59.3	--	--	--	1	1	--	1	--	--	--
B004	[M]ヘルペスウイルス（性）脳炎（Ｇ０５．１＊）	計	1	0.1	151	151.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	151	151.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
B029	[M]帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
B342	[M]コロナウイルス感染症、詳細不明	計	2	0.2	114	57.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	72	72.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
B354	[M]体部白せん＜癬＞	計	1	0.1	55	55.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	55	55.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
C162	[M]胃体部【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C169	[M]胃、部位不明【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	11	1.1	417	37.9	5	1	--	--	3	1	1	--	--	--
		男	3	0.7	218	72.7	1	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		女	8	1.5	199	24.9	4	1	--	--	3	--	--	--	--	--
C182	[M]上行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C184	[M]横行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	23	11.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	23	11.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C187	[M]Ｓ状結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	56	18.7	1	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	56	18.7	1	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C189	[M]結腸、部位不明【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	7	0.7	142	20.3	6	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	2	0.5	127	63.5	1	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	5	0.9	15	3.0	5	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C20	[M]直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	計	2	0.2	127	63.5	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	92	92.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
C210	[M]肛門、部位不明【肛門及び肛門管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C220	[M]肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	132	132.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	132	132.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C240	[M]肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	119	39.7	--	1	--	1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	119	39.7	--	1	--	1	--	1	--	--	--	--
C259	[M]膵、部位不明【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C341	[M]上葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	314	314.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	314	314.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C343	[M]下葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	105	52.5	1	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	2	0.5	105	52.5	1	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C349	[M]気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	124	41.3	1	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	3	0.7	124	41.3	1	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C450	[M]胸膜中皮腫	計	1	0.1	54	54.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	54	54.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C509	[M]乳房、部位不明【乳房の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	66	33.0	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	66	33.0	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
C61	[M]前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	53	53.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	53	53.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C65	[M]腎盂の悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	52	52.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	52	52.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C679	[M]膀胱、部位不明【膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C782	[M]胸膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C786	[M]後腹膜及び腹膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
C795	[M]骨及び骨髄の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
D374	[M]結腸【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
D376	[M]肝、胆のう＜嚢＞及び胆管【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D469	[M]骨髄異形成症候群、詳細不明【骨髄異形成症候群】	計	1	0.1	52	52.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	52	52.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
D500	[M]失血による鉄欠乏性貧血（慢性）	計	2	0.2	35	17.5	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	35	17.5	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--
D509	[M]鉄欠乏性貧血、詳細不明	計	5	0.5	80	16.0	3	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	80	16.0	3	--	--	1	1	--	--	--	--	--
D649	[M]貧血、詳細不明	計	2	0.2	8	4.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	8	4.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D70	[M]無顆粒球症	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E11	[M]２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞	計	5	0.5	105	21.0	--	3	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	46	15.3	--	2	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	59	29.5	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
E112	[M]腎合併症を伴うもの【２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞】	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
E143	[M]眼合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	39	39.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	39	39.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
E146	[M]その他の明示された合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	33	33.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	33	33.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
E512	[M]ウェルニッケ＜Ｗｅｒｎｉｃｋｅ＞脳症＜エンセファロパチ＜シ＞ー＞	計	1	0.1	39	39.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	39	39.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E569	[M]ビタミン欠乏症、詳細不明	計	1	0.1	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E639	[M]栄養欠乏症、詳細不明	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E835	[M]カルシウム代謝障害	計	2	0.2	69	34.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	44	44.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
E854	[M]臓器＜器官＞限局性アミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	3	0.3	101	33.7	--	1	--	1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	63	63.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	38	19.0	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--
E858	[M]その他のアミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
E86	[M]体液量減少（症）	計	21	2.2	675	32.1	4	3	4	--	7	3	--	--	--	--
		男	10	2.4	263	26.3	3	2	1	--	3	1	--	--	--	--
		女	11	2.0	412	37.5	1	1	3	--	4	2	--	--	--	--
E871	[M]低浸透圧及び低ナトリウム血症	計	4	0.4	134	33.5	--	1	--	--	3	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	89	44.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	45	22.5	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
E872	[M]アシドーシス	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E875	[M]高カリウム＜Ｋ＞血症	計	1	0.1	1	1.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	1.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E876	[M]低カリウム＜Ｋ＞血症	計	1	0.1	137	137.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	137	137.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
F03	[M]詳細不明の認知症	計	1	0.1	40	40.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	40	40.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
F411	[M]全般性不安障害	計	3	0.3	33	11.0	2	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	33	11.0	2	--	1	--	--	--	--	--	--	--
F500	[M]神経性無食欲症	計	3	0.3	198	66.0	--	--	1	--	1	--	1	--	--	--
		男	2	0.5	181	90.5	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
G20	[M]パーキンソン＜Ｐａｒｋｉｎｓｏｎ＞病	計	4	0.4	263	65.8	1	--	--	--	1	1	1	--	--	--
		男	2	0.5	212	106.0	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		女	2	0.4	51	25.5	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
G231	[M]進行性核上性眼筋麻痺[スティール・リチャードソン・オルゼウスキー＜Ｓｔｅｅｌｅ－Ｒｉｃｈａｒｄｓｏｎ－Ｏｌｓｚｅｗｓｋｉ	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G301	[M]晩発性のアルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G309	[M]アルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病、詳細不明	計	2	0.2	7	3.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G318	[M]神経系のその他の明示された変性疾患	計	2	0.2	56	28.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	56	28.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
G408	[M]その他のてんかん	計	2	0.2	40	20.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	40	20.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G459	[M]一過性脳虚血発作、詳細不明	計	2	0.2	6	3.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	6	3.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G473	[M]睡眠時無呼吸	計	7	0.7	100	14.3	6	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	4	1.0	8	2.0	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	92	30.7	2	--	--	--	--	1	--	--	--	--
G621	[M]アルコール性多発（性）ニューロパチ＜シ＞ー	計	1	0.1	101	101.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	101	101.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
G728	[M]その他の明示されたミオパチ＜シ＞ー	計	1	0.1	47	47.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	47	47.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G908	[M]自律神経系のその他の障害	計	2	0.2	13	6.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	13	6.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
G959	[M]脊髄疾患、詳細不明	計	1	0.1	124	124.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	124	124.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H043	[M]涙道の急性及び詳細不明の炎症	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H110	[M]翼状片	計	2	0.2	4	2.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	4	2.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H150	[M]強膜炎	計	1	0.1	31	31.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	31	31.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H250	[M]老人性初発白内障	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H252	[M]老人性白内障、モルガニー＜Ｍｏｒｇａｇｎｉ＞型	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H258	[M]その他の老人性白内障	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H259	[M]老人性白内障、詳細不明	計	122	12.6	386	3.2	119	3	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	51	12.1	158	3.1	50	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	71	12.9	228	3.2	69	2	--	--	--	--	--	--	--	--
H811	[M]良性発作性めまい＜眩暈（症）＞	計	1	0.1	40	40.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	40	40.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
H813	[M]その他の末梢性めまい＜眩暈（症）＞	計	2	0.2	9	4.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H814	[M]中枢性めまい＜眩暈（症）＞	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H819	[M]前庭機能障害、詳細不明	計	4	0.4	61	15.3	1	2	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	52	17.3	1	1	--	1	--	--	--	--	--	--
H912	[M]突発性難聴（特発性）	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I10	[M]本態性（原発性＜一次性＞）高血圧（症）	計	7	0.7	92	13.1	2	2	3	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	46	15.3	--	1	2	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.7	46	11.5	2	1	1	--	--	--	--	--	--	--
I211	[M]下壁の急性貫壁性心筋梗塞	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I252	[M]陳旧性心筋梗塞	計	1	0.1	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I340	[M]僧帽弁閉鎖不全（症）	計	1	0.1	56	56.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	56	56.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
I460	[M]蘇生に成功した心停止	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I489	[M]心房細動及び心房粗動、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I500	[M]うっ血性心不全	計	7	0.7	178	25.4	--	2	2	--	3	--	--	--	--	--
		男	5	1.2	131	26.2	--	1	2	--	2	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	47	23.5	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
I509	[M]心不全、詳細不明	計	34	3.5	1,332	39.2	6	10	3	3	6	2	3	1	--	--
		男	16	3.8	539	33.7	3	6	1	1	3	--	2	--	--	--
		女	18	3.3	793	44.1	3	4	2	2	3	2	1	1	--	--
I620	[M]硬膜下出血（急性）（非外傷性）	計	2	0.2	160	80.0	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	160	80.0	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--
I633	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	6	0.6	323	53.8	1	--	--	1	2	--	2	--	--	--
		男	2	0.5	60	30.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	4	0.7	263	65.8	--	--	--	1	1	--	2	--	--	--
I634	[M]脳動脈の塞栓症による脳梗塞	計	3	0.3	100	33.3	--	1	--	--	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	100	33.3	--	1	--	--	2	--	--	--	--	--
I635	[M]脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	計	4	0.4	103	25.8	--	1	1	--	2	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	25	12.5	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	78	39.0	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
I638	[M]その他の脳梗塞	計	3	0.3	193	64.3	1	--	--	--	1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	157	78.5	1	--	--	--	--	--	1	--	--	--
I639	[M]脳梗塞、詳細不明	計	3	0.3	83	27.7	--	--	1	1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	83	27.7	--	--	1	1	1	--	--	--	--	--
I693	[M]脳梗塞の続発・後遺症	計	3	0.3	112	37.3	--	--	--	--	3	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	112	37.3	--	--	--	--	3	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I709	[M]全身性及び詳細不明のアテローム＜じゅく＜粥＞状＞硬化（症）	計	1	0.1	194	194.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	194	194.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
I729	[M]部位不明の動脈瘤及び解離	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I841	[I]炎症性内痔核	計	1	0.1	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
I951	[M]起立性低血圧（症）	計	2	0.2	12	6.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J069	[M]急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
J101	[M]その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、その他のインフルエンザウイルスが分離されたもの	計	3	0.3	27	9.0	2	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	23	11.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
J111	[M]その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されないもの	計	1	0.1	34	34.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	34	34.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J129	[M]ウイルス肺炎、詳細不明	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J151	[M]緑膿菌による肺炎	計	1	0.1	73	73.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	73	73.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
J159	[M]細菌性肺炎、詳細不明	計	5	0.5	118	23.6	2	--	--	2	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	55	27.5	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	63	21.0	2	--	--	--	1	--	--	--	--	--
J180	[M]気管支肺炎、詳細不明	計	3	0.3	50	16.7	--	1	2	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	29	14.5	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
J189	[M]肺炎、詳細不明	計	27	2.8	579	21.4	7	9	2	3	5	--	1	--	--	--
		男	14	3.3	276	19.7	4	4	1	2	3	--	--	--	--	--
		女	13	2.4	303	23.3	3	5	1	1	2	--	1	--	--	--
J209	[M]急性気管支炎、詳細不明	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J40	[M]気管支炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J42	[M]詳細不明の慢性気管支炎	計	1	0.1	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
J439	[M]肺気腫、詳細不明	計	2	0.2	30	15.0	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	26	26.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J441	[M]急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J449	[M]慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	5	0.5	195	39.0	1	--	1	1	1	--	1	--	--	--
		男	3	0.7	134	44.7	1	--	1	--	--	--	1	--	--	--
		女	2	0.4	61	30.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
J459	[M]喘息、詳細不明	計	3	0.3	42	14.0	2	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	35	17.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
J46	[M]喘息発作重積状態	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J690	[M]食物及び吐物による肺臓炎	計	29	3.0	1,774	61.2	2	6	5	1	5	6	2	1	1	--
		男	13	3.1	936	72.0	2	3	2	--	1	3	1	--	1	--
		女	16	2.9	838	52.4	--	3	3	1	4	3	1	1	--	--
J849	[M]間質性肺疾患、詳細不明	計	3	0.3	166	55.3	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	43	43.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	123	61.5	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
J852	[M]肺炎を伴わない肺膿瘍	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
J90	[M]胸水、他に分類されないもの	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J939	[M]気胸、詳細不明	計	1	0.1	170	170.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	170	170.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K250	[M]急性、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K254	[M]慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	44	44.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	44	44.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
K259	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【胃潰瘍】	計	2	0.2	19	9.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	19	9.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K264	[M]慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K269	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K315	[M]十二指腸閉塞	計	1	0.1	236	236.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	236	236.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
K317	[M]胃及び十二指腸のポリープ	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
K350	[I]虫垂炎性腹膜炎	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K358	[M]急性虫垂炎、その他及び詳細不明	計	4	0.4	22	5.5	3	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	11	3.7	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K359	[I]急性壊疽性虫垂炎	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K409	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	9	0.9	73	8.1	7	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	8	1.9	66	8.3	6	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K429	[M]臍ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K529	[M]非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	20	20.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	20	20.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
K550	[M]腸の急性血行障害	計	2	0.2	23	11.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	23	11.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
K559	[M]腸の血行障害、詳細不明	計	8	0.8	239	29.9	2	2	--	1	2	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	7	1.3	228	32.6	2	1	--	1	2	1	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
K562	[M]軸捻（転）	計	1	0.1	59	59.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	59	59.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
K564	[M]その他の腸管かん＜嵌＞頓	計	3	0.3	193	64.3	--	--	--	1	1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	47	47.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	146	73.0	--	--	--	1	--	--	1	--	--	--
K566	[M]その他及び詳細不明の腸閉塞	計	3	0.3	115	38.3	--	--	--	--	3	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	115	38.3	--	--	--	--	3	--	--	--	--	--
K567	[M]イレウス、詳細不明	計	13	1.3	392	30.2	2	3	2	1	3	2	--	--	--	--
		男	8	1.9	313	39.1	1	1	1	--	3	2	--	--	--	--
		女	5	0.9	79	15.8	1	2	1	1	--	--	--	--	--	--
K573	[M]穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	6	0.6	70	11.7	2	3	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	5	1.2	57	11.4	2	2	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K590	[M]便秘	計	2	0.2	5	2.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K603	[M]痔瘻	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K635	[M]大腸＜結腸＞のポリープ	計	9	0.9	27	3.0	9	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	5	1.2	15	3.0	5	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.7	12	3.0	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K641	[M]第２度痔核	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K650	[M]急性腹膜炎	計	2	0.2	225	112.5	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	225	112.5	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--
K659	[M]腹膜炎、詳細不明	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K703	[M]アルコール性肝硬変	計	2	0.2	71	35.5	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	71	35.5	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K709	[M]アルコール性肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	107	107.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	107	107.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K720	[M]急性及び亜急性肝不全	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K729	[M]肝不全、詳細不明	計	6	0.6	308	51.3	--	--	--	1	3	1	1	--	--	--
		男	6	1.4	308	51.3	--	--	--	1	3	1	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K754	[M]自己免疫性肝炎	計	1	0.1	176	176.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	176	176.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
K800	[M]急性胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	3	0.3	59	19.7	--	1	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	59	19.7	--	1	1	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K802	[M]胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆のう＜嚢＞結石	計	2	0.2	13	6.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K803	[M]胆管炎を伴う胆管結石	計	1	0.1	90	90.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	90	90.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K805	[M]胆管炎及び胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆管結石	計	3	0.3	721	240.3	1	--	--	1	--	--	--	--	1	--
		男	2	0.5	25	12.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	696	696.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
K810	[M]急性胆のう＜嚢＞炎	計	5	0.5	181	36.2	--	3	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	66	33.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	115	38.3	--	2	--	--	--	1	--	--	--	--
K859	[M]急性膵炎、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K914	[M]結腸瘻＜人工肛門＞及び小腸瘻の機能障害	計	1	0.1	28	28.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	28	28.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K921	[M]メレナ	計	4	0.4	122	30.5	3	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	4	1.0	122	30.5	3	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K922	[M]胃腸出血、詳細不明	計	3	0.3	39	13.0	1	1	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	39	13.0	1	1	1	--	--	--	--	--	--	--
L029	[M]皮膚膿瘍、せつ＜フルンケル＞及びよう＜カルブンケル＞、部位不明	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L030	[M]手指及び趾＜足ゆび＞の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L031	[M]（四）肢のその他の部位の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L033	[M]体幹の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	1	0.1	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L039	[M]蜂巣炎＜蜂窩織炎＞、詳細不明	計	7	0.7	70	10.0	4	1	2	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	18	6.0	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.7	52	13.0	2	--	2	--	--	--	--	--	--	--
L89	[M]じょく＜褥＞瘡性潰瘍及び圧迫領域	計	2	0.2	341	170.5	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--
		男	1	0.2	169	169.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	172	172.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
M0600	[I]ＲＳ３ＰＥ症候群	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1126	[I*]右膝関節偽痛風	計	2	0.2	13	6.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	13	6.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1311	[I]右化膿性肩関節炎の術後	計	1	0.1	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1315	[I]左股関節炎	計	1	0.1	32	32.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	32	32.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
M1316	[I*]右膝関節炎	計	2	0.2	41	20.5	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
M169	[M]股関節症、詳細不明	計	5	0.5	135	27.0	--	--	2	1	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	135	27.0	--	--	2	1	2	--	--	--	--	--
M179	[M]膝関節症、詳細不明	計	20	2.1	711	35.6	1	2	1	9	4	2	1	--	--	--
		男	9	2.1	245	27.2	1	1	1	5	--	1	--	--	--	--
		女	11	2.0	466	42.4	--	1	--	4	4	1	1	--	--	--
M1995	[I]仙腸関節症	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M201	[M]外反母趾（後天性）	計	2	0.2	121	60.5	--	--	--	1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	92	92.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
M204	[M]その他のつち＜槌＞（状）趾＜足ゆび＞（後天性）	計	1	0.1	26	26.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	26	26.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2550	[I]多発性関節痛	計	1	0.1	61	61.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	61	61.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2555	[I]股関節痛	計	1	0.1	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2556	[I]膝関節痛	計	1	0.1	44	44.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	44	44.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
M340	[M]全身性進行性硬化症	計	2	0.2	68	34.0	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	68	34.0	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
M4786	[I]腰椎症	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
M4806	[I*]腰部脊柱管狭窄症の術後	計	11	1.1	479	43.5	--	1	3	4	--	1	2	--	--	--
		男	5	1.2	237	47.4	--	--	2	2	--	--	1	--	--	--
		女	6	1.1	242	40.3	--	1	1	2	--	1	1	--	--	--
M512	[M]その他の明示された椎間板ヘルニア＜変位＞	計	3	0.3	67	22.3	--	1	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	32	16.0	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
M5456	[I*]腰痛症	計	3	0.3	97	32.3	1	--	--	1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	63	63.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	34	17.0	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
M6259	[I*]廃用症候群	計	15	1.5	802	53.5	2	3	1	2	2	3	1	1	--	--
		男	9	2.1	590	65.6	2	1	--	1	1	2	1	1	--	--
		女	6	1.1	212	35.3	--	2	1	1	1	1	--	--	--	--
M6289	[I*]横紋筋融解	計	2	0.2	5	2.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M7046	[I]左化膿性膝蓋前滑液包炎	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8048	[I]多発性ステロイド性脊椎圧迫骨折	計	1	0.1	101	101.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	101	101.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
M8449	[I]骨盤脆弱性骨折の疑い	計	1	0.1	33	33.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	33	33.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
M8697	[I]右第２趾骨髄炎の疑い	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8799	[I*]左大腿骨内顆骨壊死	計	3	0.3	157	52.3	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	64	64.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	93	46.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
M966	[M]整形外科的挿入物、関節プロステーシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折	計	3	0.3	240	80.0	--	--	--	--	2	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	148	148.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	2	0.4	92	46.0	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
N10	[M]急性尿細管間質性腎炎	計	20	2.1	683	34.2	--	9	--	5	4	--	2	--	--	--
		男	3	0.7	70	23.3	--	1	--	2	--	--	--	--	--	--
		女	17	3.1	613	36.1	--	8	--	3	4	--	2	--	--	--
N12	[M]尿細管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	3	0.3	44	14.7	1	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	44	14.7	1	1	--	1	--	--	--	--	--	--
N133	[M]その他及び詳細不明の水腎症	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N179	[M]急性腎不全、詳細不明	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N185	[M]慢性腎臓病、ステージ５	計	3	0.3	102	34.0	1	--	1	--	--	1	--	--	--	--
		男	3	0.7	102	34.0	1	--	1	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N189	[M]慢性腎臓病、詳細不明	計	4	0.4	111	27.8	1	--	1	--	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	1.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	110	36.7	--	--	1	--	2	--	--	--	--	--
N19	[M]詳細不明の腎不全	計	10	1.0	396	39.6	9	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	10	2.4	396	39.6	9	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N201	[M]尿管結石	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
N289	[M]腎及び尿管の障害、詳細不明	計	1	0.1	138	138.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	138	138.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N319	[M]神経因性膀胱(機能障害)、詳細不明	計	1	0.1	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
N390	[M]尿路感染症、部位不明	計	20	2.1	602	30.1	2	4	2	6	4	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	93	46.5	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	18	3.3	509	28.3	2	3	2	6	4	1	--	--	--	--
R074	[M]胸痛、詳細不明	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R100	[M]急性腹症	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
R101	[M]上腹部に限局した疼痛	計	1	0.1	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R11	[M]悪心及び嘔吐	計	2	0.2	29	14.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	29	14.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
R13	[M]えん＜嚥＞下障害	計	3	0.3	141	47.0	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	71	71.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	70	35.0	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
R195	[M]その他の異常便	計	13	1.3	48	3.7	11	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	4	1.0	20	5.0	3	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	9	1.6	28	3.1	8	1	--	--	--	--	--	--	--	--
R268	[M]歩行及び移動のその他及び詳細不明の異常	計	1	0.1	65	65.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	65	65.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
R298	[M]神経系及び筋骨格系に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候【神経系及び筋骨格系に関するその他の症状及び徴候】	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
R31	[M]詳細不明の血尿	計	1	0.1	144	144.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	144	144.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R33	[M]尿閉	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R400	[M]傾眠	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R402	[M]昏睡、詳細不明	計	5	0.5	59	11.8	1	2	2	--	--	--	--	--	--	--
		男	4	1.0	48	12.0	1	1	2	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
R42	[M]めまい＜眩暈＞感及びよろめき感	計	6	0.6	34	5.7	4	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	32	6.4	3	2	--	--	--	--	--	--	--	--
R509	[M]発熱、詳細不明	計	3	0.3	96	32.0	--	1	--	--	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	85	42.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
R51	[M]頭痛	計	2	0.2	25	12.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	1.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R522	[M]その他の慢性疼痛	計	2	0.2	46	23.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	46	23.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
R55	[M]失神及び虚脱	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R609	[M]浮腫、詳細不明	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R630	[M]食欲不振	計	8	0.8	509	63.6	1	3	--	1	1	--	1	1	--	--
		男	5	1.2	169	33.8	1	2	--	--	1	--	1	--	--	--
		女	3	0.5	340	113.3	--	1	--	1	--	--	--	1	--	--
R633	[M]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R634	[M]異常体重減少	計	2	0.2	28	14.0	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R778	[M]血漿タンパク＜蛋白＞のその他の明示された異常	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R91	[M]肺の画像診断における異常所見	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
S000	[M]頭皮の表在損傷	計	3	0.3	4	1.3	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	4	1.3	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S064	[M]硬膜外出血	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S065	[M]外傷性硬膜下出血	計	3	0.3	66	22.0	1	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	25	12.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
S0650	[I*]両外傷性慢性硬膜下血腫	計	3	0.3	456	152.0	--	--	--	--	--	1	1	1	--	--
		男	3	0.7	456	152.0	--	--	--	--	--	1	1	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S066	[M]外傷性くも膜下出血	計	1	0.1	63	63.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	63	63.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
S099	[M]頭部の詳細不明の損傷	計	1	0.1	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S141	[M]頚髄のその他及び詳細不明の損傷	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S2200	[I*]胸椎圧迫骨折	計	8	0.8	296	37.0	2	1	--	1	3	--	1	--	--	--
		男	5	1.2	156	31.2	1	1	--	1	2	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	140	46.7	1	--	--	--	1	--	1	--	--	--
S2230	[I*]左第１１肋骨骨折	計	3	0.3	52	17.3	1	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	40	20.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S2240	[I]左肋骨多発骨折	計	1	0.1	28	28.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	28	28.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
S300	[M]下背部及び骨盤部の挫傷【腹部、下背部及び骨盤部の表在損傷】	計	1	0.1	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S3200	[I*]第３腰椎椎体骨折	計	27	2.8	1,351	50.0	4	3	2	3	8	2	5	--	--	--
		男	7	1.7	238	34.0	3	1	--	2	--	--	1	--	--	--
		女	20	3.6	1,113	55.7	1	2	2	1	8	2	4	--	--	--
S3210	[I*]仙骨骨折	計	2	0.2	67	33.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	67	33.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
S3240	[I]右寛骨臼骨折	計	1	0.1	98	98.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	98	98.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
S3250	[I*]右恥骨骨折	計	4	0.4	158	39.5	--	1	--	--	2	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.5	149	49.7	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--
S4200	[I*]左鎖骨骨折	計	3	0.3	65	21.7	1	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	29	14.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S4220	[I]左上腕骨近位端骨折	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S5200	[I]右肘頭骨折	計	1	0.1	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S5250	[I*]右橈骨遠位端骨折	計	8	0.8	143	17.9	4	1	1	1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	8	1.5	143	17.9	4	1	1	1	--	1	--	--	--	--
S564	[M]前腕のその他の指の伸筋及び腱の損傷	計	2	0.2	33	16.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S7200	[I*]右側大腿骨頚部骨折	計	9	0.9	528	58.7	1	--	1	1	2	2	2	--	--	--
		男	2	0.5	122	61.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	7	1.3	406	58.0	1	--	1	1	1	1	2	--	--	--
S7210	[I*]左大腿骨転子部骨折	計	26	2.7	1,584	60.9	1	2	3	4	6	6	3	1	--	--
		男	3	0.7	102	34.0	--	--	1	1	1	--	--	--	--	--
		女	23	4.2	1,482	64.4	1	2	2	3	5	6	3	1	--	--
S7230	[I*]左大腿骨骨幹部骨折	計	3	0.3	135	45.0	--	--	--	1	1	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	97	48.5	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	38	38.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S7240	[I*]右大腿骨遠位端骨折	計	2	0.2	88	44.0	--	--	1	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	88	44.0	--	--	1	--	--	1	--	--	--	--
S8200	[I*]左膝蓋骨骨折	計	2	0.2	41	20.5	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	41	20.5	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S8210	[I*]左脛骨近位端骨折	計	4	0.4	44	11.0	1	2	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	28	14.0	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	16	8.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S8230	[I*]左脛骨遠位端骨折	計	2	0.2	126	63.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	47	47.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	79	79.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
S8260	[I]右足関節外果骨折	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S8280	[I*]右足関節脱臼骨折	計	2	0.2	48	24.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	48	24.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S860	[M]アキレス腱損傷	計	1	0.1	60	60.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	60	60.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
T0210	[I*]胸腰椎圧迫骨折	計	4	0.4	225	56.3	--	--	--	--	3	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	81	40.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	144	72.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
T08-0	[I*]椎体圧迫骨折	計	2	0.2	120	60.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	120	60.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T146	[M]部位不明の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T230	[M]手首及び手の程度不明の熱傷	計	1	0.1	143	143.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	143	143.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T243	[M]股関節部及び下肢の第３度熱傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	39	39.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	39	39.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
T630	[M]ヘビ毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	3	0.3	9	3.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	9	3.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T634	[M]その他の節足動物の毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	3	0.3	6	2.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	6	2.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T678	[M]熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	9	0.9	109	12.1	7	--	--	--	2	--	--	--	--	--
		男	4	1.0	10	2.5	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	99	19.8	3	--	--	--	2	--	--	--	--	--
T753	[M]動揺病	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T809	[M]輸液、輸血及び治療用注射に続発する詳細不明の合併症	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
U071	[M]エマージェンシーコードＵ０７．１	計	8	0.8	96	12.0	4	1	2	1	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	61	20.3	--	1	1	1	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	35	7.0	4	--	1	--	--	--	--	--	--	--

疾病中分類別・上位疾病別・病名数

番号	順位	コード	分類名	件数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	平均年齢
1	1	079	水晶体の障害	125	12.9	395	3.2	77.6
2	2	116	腸のその他の疾患	50	5.1	1,153	23.1	80.2
3	3	096	その他の型の心疾患	44	4.5	1,572	35.7	88.8
4	4	102	インフルエンザ及び肺炎	41	4.2	887	21.6	82.2
5	5	204	股関節部及び大腿の損傷	40	4.1	2,335	58.4	86.6
6	6	200	腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	35	3.6	1,709	48.8	82.7
7	7	053	代謝障害	34	3.5	1,136	33.4	85.1
8	8	023	消化器の悪性新生物＜腫瘍＞	33	3.4	1,077	32.6	83.2
9	9	106	外的因子による肺疾患	29	3.0	1,774	61.2	87.9
10	10	131	関節症	26	2.7	849	32.7	80.6
11	11	097	脳血管疾患	24	2.5	1,074	44.8	83.9
12	11	145	腎尿細管間質性疾患	24	2.5	735	30.6	82.7
13	13	149	尿路系のその他の疾患	21	2.2	621	29.6	85.9
14	14	185	消化器系及び腹部に関する症状及び徴候	20	2.1	232	11.6	76.7
15	14	191	全身症状及び徴候	20	2.1	718	35.9	82.9
16	16	146	腎不全	18	1.9	615	34.2	88.8
17	17	137	筋障害	17	1.7	807	47.5	77.8
18	18	119	胆のう＜嚢＞、胆管及び膵の障害	15	1.5	1,066	71.1	80.3
19	19	001	腸管感染症	14	1.4	374	26.7	84.8
20	19	105	慢性下気道疾患	14	1.4	328	23.4	80.7
21	21	135	脊椎障害	12	1.2	501	41.8	77.2
22	21	189	認識、知覚、情緒状態及び行動に関する症状及び徴	12	1.2	95	7.9	73.3
23	21	197	頭部損傷	12	1.2	630	52.5	91.1
24	21	199	胸部＜郭＞損傷	12	1.2	376	31.3	74.5
25	21	205	膝及び下腿の損傷	12	1.2	326	27.2	80.9
26	26	070	挿間性及び発作性障害	11	1.1	146	13.3	76.8
27	26	118	肝疾患	11	1.1	668	60.7	71.1
28	26	121	皮膚及び皮下組織の感染症	11	1.1	112	10.2	80.5
29	26	202	肘及び前腕の損傷	11	1.1	221	20.1	76.1
30	30	114	ヘルニア	10	1.0	83	8.3	74.9
31	30	216	外因のその他及び詳細不明の作用	10	1.0	111	11.1	66.8
32	32	047	糖尿病	8	0.8	186	23.3	65.9
33	32	089	内耳疾患	8	0.8	117	14.6	75.1
34	32	112	食道、胃及び十二指腸の疾患	8	0.8	368	46.0	77.9
35	32	120	消化器系のその他の疾患	8	0.8	189	23.6	84.0
36	32	227	原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコード	8	0.8	96	12.0	89.3
37	37	040	栄養性貧血	7	0.7	115	16.4	85.9
38	37	093	高血圧性疾患	7	0.7	92	13.1	82.7
39	37	130	炎症性多発性関節障害	7	0.7	115	16.4	86.9
40	40	004	その他の細菌性疾患	6	0.6	421	70.2	81.7
41	40	024	呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物＜腫瘍＞	6	0.6	543	90.5	76.2
42	40	113	虫垂の疾患	6	0.6	36	6.0	59.5
43	40	132	その他の関節障害	6	0.6	281	46.8	78.7
44	40	136	その他の脊柱障害	6	0.6	164	27.3	66.0
45	40	215	薬用を主としない物質の毒作用	6	0.6	15	2.5	69.8
46	46	067	錐体外路障害及び異常運動	5	0.5	271	54.2	81.6
47	46	068	神経系のその他の変性疾患	5	0.5	67	13.4	84.4
48	48	141	その他の骨障害	4	0.4	170	42.5	81.3
49	48	201	肩及び上腕の損傷	4	0.4	72	18.0	78.5
50	48	207	多部位の損傷	4	0.4	225	56.3	89.8

部門別統計

日野病院部門別各種統計調べ(No.1)

1、病院事業関係

（単位:人）

手術件数	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
外科	71	63	72	58	56	64	8
整形外科	144	120	56	68	105	118	13
眼科	55	58	82	125	127	134	7
計	270	241	210	251	288	316	28

（単位:人）

人工透析状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
実日数	249	254	254	254	254	214	△ 40
実患者数	195	210	180	168	163	152	△ 11
延べ患者数	2,274	2,391	2,117	2,039	1,969	1,835	△ 134

（単位:件）

内視鏡検査	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
上部消化管内視鏡	914	884	960	930	896	900	4
胃透視	4	0	0	0	0	0	0
下部消化管内視鏡	165	165	183	177	128	175	47
嚥下カメラ	0	0	0	2	0	7	7
気管支鏡	0	0	1	0	0	1	1
胃ろう造設術	14	5	10	3	2	7	5
膀胱鏡	9	17	24	49	55	51	△ 4
尿管ステント留置・交換	16	6	21	29	34	24	△ 10
喉頭鏡	—	—	—	—	66	74	8

（単位:件）

放射線室状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
一般撮影	5,308	5,646	5,064	4,807	4,489	5,170	681
ポータブル撮影	650	552	486	350	399	306	△ 93
外科用イメージ撮影	81	21	50	46	53	85	32
骨塩定量	780	754	679	748	758	659	△ 99
マンモ撮影	19	11	4	5	4	5	1
造影・透視	158	93	93	120	99	90	△ 9
訪問撮影	19	21	6	1	0	0	0
ＣＴ検査	2,296	2,305	2,163	2,375	2,474	2,535	61
ＭＲＩ検査	1,179	1,347	1,236	1,244	1,121	1,163	42
計	10,490	10,750	9,781	9,696	9,397	10,013	616
遠隔読影	3,944	4,124	3,782	4,183	4,227	4,241	14

（単位:件）

超音波診断検査	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
腹部エコー	1,107	1,241	1,165	1,371	1,482	1,616	134
心エコー	367	419	402	406	448	453	5
その他エコー	233	317	178	203	219	341	122

（単位:件）

検診実施状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
人間ドック	128	138	133	172	181	152	△ 29
人間ドック（ＭＲＩ含）	35	46	58	57	51	38	△ 13
共済組合ドック	67	80	81	96	101	93	△ 8
脳ドック	54	44	67	61	56	54	△ 2
生活習慣病健診	174	179	186	157	144	160	16
子宮がん	42	42	50	32	31	16	△ 15
乳がんマンモ	9	5	0	0	0	0	0
骨塩	24	29	19	8	5	3	△ 2
原爆検診	1	2	0	0	0	0	0
胃がん検診	37	80	82	102	72	90	18
特定健診	15	6	5	23	18	19	1
事業所健診	46	60	68	62	45	65	20
ＤＷＩＢＳ	0	3	30	15	13	28	15
リブレ	4	8	3	8	13	0	△ 13
計	636	722	782	793	730	718	△ 12

（単位:件）

薬局状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
服薬指導（人数）	394	348	290	313	355	316	△ 39
服薬指導（件数）	747	727	550	655	783	752	△ 31
処方箋枚数	11,048	12,347	12,244	13,285	13,144	12,774	△ 370
薬剤数	35,318	38,383	38,218	39,061	39,433	41,170	1,737
注射箋枚数	13,634	13,965	13,742	12,473	10,931	8,754	△ 2,177
中心静脈栄養本数	4,618	3,908	3,281	3,197	1,570	1,539	△ 31
疑義照会	596	648	787	758	675	607	△ 68

予防接種	2,340	2,142	2,157	1,906	2,295	2,128	△ 167

日野病院部門別各種統計調べ（No.2）

（単位：件）

栄養管理室状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
入院時食事療養	68,742	69,647	66,250	67,362	75,958	**79,930**	3,972
特別食加算	38,096	36,894	37,985	37,252	39,089	**37,162**	△ 1,927
食堂加算	23,481	23,778	22,622	22,937	25,824	**27,133**	1,309
外来透析食数	497	390	422	681	688	**422**	△ 266
栄養指導	810	689	661	701	580	**484**	△ 96
栄養情報提供加算	79	79	101	175	157	**185**	28
病児病後児食数		177	157	276	183	**256**	73

（単位：件）

臨床検査室状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
生化学セット	11,861	12,640	12,503	11,988	11,890	**12,949**	1,059
血液一般検査	10,584	11,561	11,708	11,381	11,479	**12,393**	914
凝固検査	2,581	3,355	2,849	2,741	2,811	**3,132**	321
尿検査	5,771	6,058	6,409	6,309	6,560	**7,065**	505
ＰＣＲ検査	628	1,583	5,605	2,511	424	**32**	△ 392
心電図	2,059	2,120	2,132	2,146	2,032	**2,141**	109
呼吸機能	368	416	400	450	518	**470**	△ 48
誘発筋電図	110	102	8	71	106	**148**	42
眼底カメラ	294	318	365	383	404	**342**	△ 62
脳波	18	12	7	8	7	**11**	4
血圧脈波	273	251	295	316	306	**265**	△ 41
計	34,547	38,416	42,281	38,304	36,537	**38,948**	2,411

（単位：単位数）

理学療法状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
運動器Ⅰ	8,097	8,822	8,765	7,563	8,123	**6,501**	△ 1,622
呼吸器Ⅰ	2,774	4,062	3,446	3,264	3,810	**2,962**	△ 848
脳血管Ⅱ	4,657	5,184	5,109	5,295	5,727	**5,182**	△ 545
地域包括ケア病床分	14,841	14,642	12,623	12,926	12,783	**19,963**	7,180
単位数合計	30,369	32,710	29,943	29,048	30,443	**34,608**	4,165
消炎鎮痛（件数）	433	181	210	218	126	**30**	△ 96
退院時指導（件数）	396	391	356	394	440	**400**	△ 40
退院前指導（件数）	126	132	106	100	102	**79**	△ 23

（単位：単位数）

作業療法状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
運動器Ⅰ	1,329	859	1,800	1,141	2,102	**796**	△ 1,306
呼吸器Ⅰ	551	296	683	956	1,285	**871**	△ 414
脳血管Ⅱ	1,800	1,323	2,112	2,212	2,508	**1,707**	△ 801
地域包括ケア病床分	2,451	2,285	2,990	2,988	2,702	**6,045**	3,343
単位数合計	6,131	4,763	7,585	7,297	8,597	**9,419**	822

（単位：単位数）

言語聴覚療法状況	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
呼吸器Ⅰ	1,366	1,812	1,548	1,500	1,707	**1,129**	△ 578
脳血管Ⅱ	1,968	1,960	2,100	2,543	3,336	**2,170**	△ 1,166
地域包括ケア病床分	12	2	0	14	57	**2,791**	2,734
単位数合計	3,346	3,774	3,648	4,057	5,100	**6,090**	990
摂食機能療法（件数）	2,401	1,648	1,668	1,439	1,060	**428**	△ 632

（単位：単位数）

リハビリテーション合計	1年度	2年度	3年度	5年度	6年度	7年度	差引
運動器Ⅰ	9,426	9,681	10,565	8,704	10,225	**7,297**	△ 2,928
呼吸器Ⅰ	4,691	6,170	5,677	5,720	6,802	**4,962**	△ 1,840
脳血管Ⅱ	8,425	8,467	9,321	10,050	11,571	**9,059**	△ 2,512
地域包括ケア病床分	17,304	16,929	15,613	15,928	15,542	**28,799**	13,257
単位数合計	39,846	41,247	41,176	40,402	44,140	**50,117**	5,977

2、在宅介護支援事業関係

（単位：人）

訪問看護	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
実利用者数	636	612	663	598	570	**557**	△ 13
延べ利用者数	1,999	1,762	1,856	1,790	1,659	**1,454**	△ 205

（単位：人）

訪問リハビリ	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
実利用者数	915	871	937	917	1,002	**1,133**	131
延べ利用者数	4,733	4,602	4,943	4,508	4,849	**5,213**	364

（単位：件）

居宅支援	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	差引
介護	1,143	983	809	639	716	**668**	△ 48
予防	519	494	435	482	445	**611**	166

地域連携推進室業務統計（令和7年度）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
援助　　件数		**244**	**261**	**280**	**218**	**217**	**228**	**172**	**176**	**214**	**218**	**190**	**189**	**2,607**
入院・外来の内訳	入院	209	210	236	185	181	203	89	145	182	184	145	139	2,108
	外来	35	51	44	33	36	25	83	31	32	34	45	50	499
新規・継続の内訳	新規	21	29	21	22	21	27	15	17	27	20	14	22	256
	継続	223	232	259	196	196	201	157	159	187	198	176	167	2,351
援助内容	経済的・社会的問題の解決調整	20	6	8	13	16	26	12	15	15	20	7	7	165
	診療関係の援助	112	90	93	84	80	76	65	74	81	83	70	69	977
	人間関係の援助	56	54	63	61	61	62	41	36	54	42	48	51	629
	心理情緒的問題の援助	33	28	23	31	27	38	18	15	40	27	16	15	311
	社会復帰・退院援助	175	173	198	157	143	161	114	120	148	163	122	118	1,792
	関係（者）機関との連携・協力	218	235	253	180	182	191	153	152	188	199	174	179	2,304
面接等対象者	医師	138	154	144	107	103	120	71	79	106	110	86	68	1,286
	看護師	119	134	118	98	93	105	63	71	90	96	61	51	1,099
	職員	105	108	120	90	89	100	62	66	69	81	57	56	1,003
	本人	153	151	136	112	109	122	71	88	121	104	83	82	1,332
	家族	158	169	165	137	126	147	84	101	143	119	115	96	1,560
	関係機関	218	235	253	180	182	191	153	152	188	199	174	179	2,304
	その他	105	3	2	0	0	2	2	6	6	10	0	0	136
援助方法	面接	80	54	51	57	45	70	46	47	81	63	48	51	693
	協議	31	42	31	34	38	30	22	18	20	24	23	26	339
	訪問	4	10	9	9	8	4	7	3	3	3	5	6	71
	電話	207	249	276	195	188	212	41	165	69	191	195	174	2,162
	文書	34	40	30	32	44	44	29	24	31	36	15	17	376
新規紹介経路	医師	14	16	14	12	14	18	12	7	17	10	8	8	150
	看護師	8	14	13	8	9	16	10	6	14	4	5	3	110
	職員	7	10	11	6	7	12	5	7	10	4	2	5	86
	本人	11	20	15	8	15	18	11	10	19	9	6	8	150
	家族	11	15	15	12	12	15	6	9	18	8	5	7	133
	関係機関	19	25	17	15	19	27	25	14	24	19	13	22	239
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
介護支援連携指導（400点）		4	5	2	5	6	2	3	3	5	4	4	5	48
退院後訪問（580点）														0
退院支援計画（700点）		22	26	31	23	22	31	33	31	40	32	22	35	348
退院時共同指導（2000点）														0
在宅患者緊急時カンファレンス(200点)														0

3、業　績

論文誌上発表（令和７年１月～令和７年12月）

１．原著論文（英文）

Elevated serum protein induced by vitamin K absence or antagonist II levels in patients with hepatic hemangiomas

Maruyama S , Matono T, Koda M

Int J Mol Sci 2025: 26: 3681

Potential of DWIBS (Diffusion-weighted Whole-body Imaging with Background Body Signal Suppression) in the Diagnosis of Patients with Fever over 37° C

Kato H, Koda M, Kitaura T, Chikumi H

JOURNAL OF HOSPITAL GENERAL MEDICINE 2025;7(4):126-133

２．原著論文（和文）

看護師によるエコーを用いた直腸便評価(便秘エコー)の有用性

野村友輪子、孝田雅彦、森田遥菜、佐野美紀、砂原久美子、八木紅葉、吉岡望、磯江光代、妹尾小百合、近藤仁子

鳥取医学雑誌　2025:52(3-4):85-91

看護師に対する便秘エコー教育と臨床導入への取り組み

孝田雅彦、野村友輪子、森田遥菜、佐野美紀、砂原久美子、八木紅葉、吉岡望、磯江光代
妹尾小百合、近藤仁子

全自病協雑誌　2025;64(12):1851-1855

持続グルコースモニタリング(リブレ Pro®と DEXCOM G6®)の実臨床における精度評価

漆原香、孝田雅彦、池嶋志隆、下村恭子、亀高さつき、長尾孝夫

けんさしつ　2025;101:9-14

当院の取り組み　超高齢地域の自治体公費助成による帯状疱疹ワクチン普及の取り組み

孝田 雅彦, 小原 佐智子, 近藤 仁子, 山田 亜紀奈, 吉田 理沙
住田 秀樹, 田本 真理子, 中根 翔子, 出口 真理, 武地 幹夫

全国自治体病院協議会雑誌 65 巻 3 号 Page73-77(2026.03)

特定健康診査・後期高齢者健診からの非ウイルス性肝疾患拾い上げ

孝田 雅彦

疾病構造の地域特性対策専門委員会報告 39 巻 Page8-11(2025.05)

３.その他、会議録等

日野病院病院長コラム 第 97 回　帯状疱疹ワクチン　接種はすみましたか？
今が接種の最後のチャンスかも

孝田雅彦

広報ひの 1 月号（令和 7 年 1 月発行）p11, 2025

鳥取県は「医師多数県」？

孝田雅彦

日野病院組合だより　せせらぎ　第 82 号（令和 7 年 1 月発行）p2, 2025

耐性菌対策と環境保護

井上幸次

日野病院組合だより　せせらぎ　第 82 号（令和 7 年 1 月発行）p3, 2025

日野病院病院長コラム 第 98 回　今年は多い？憂鬱の原因　花粉

孝田雅彦

広報ひの 2 月号（令和 7 年 2 月発行）p7, 2025

日野病院病院長コラム 第 99 回　食中毒闘病記

孝田雅彦

広報ひの 3 月号（令和 7 年 3 月発行）p7, 2025

日野病院病院長コラム 第 100 回　骨粗鬆症　その 1　転倒による骨折

孝田雅彦

広報ひの 4 月号（令和 7 年 4 月発行）p13, 2025

日野病院病院長コラム 第 101 回　骨粗鬆症　その 2　骨の貯金通帳
コツコツ（骨骨）貯めていますか？

孝田雅彦

広報ひの 5 月号（令和 7 年 5 月発行）p13, 2025

「静かなる医療崩壊」の始まり

孝田雅彦

日野病院組合だより　せせらぎ　第 83 号（令和 7 年 5 月発行） p 2, 2025

映画「雪の花」を観て

井上幸次

日野病院組合だより　せせらぎ　第 83 号（令和 7 年 5 月発行）p3, 2025

日野病院院長コラム第 102 回　体にいい嗜好品　その 1　コーヒー

孝田雅彦

広報ひの 6 月号（令和 7 年 6 月発行）p9, 2025

日野病院院長コラム第 103 回　体にいい嗜好品　その 2　緑茶

孝田雅彦

広報ひの 7 月号（令和 7 年 7 月発行）p9, 2025

日野病院院長コラム第 104 回　体にいい嗜好品　その 3　-持病別に好ましい嗜好品-

孝田雅彦

広報ひの 8 月号（令和 7 年 8 月発行）p10, 2025

日野病院病院長コラム

第 105 回　まだまだ油断できない新型コロナ　最新ワクチンで備えを

孝田雅彦

広報ひの 9 月号（令和 7 年 9 月発行）p9, 2025

「近くに頼れる医療」を　― 黒坂診療所 20 周年に寄せて

孝田雅彦

日野病院組合だより　せせらぎ　第 84 号（令和 7 年 9 月発行） p 2, 2025

日野町図書館 開館 30 周年記念事業に参加して

井上幸次

日野病院組合だより　せせらぎ　第 84 号（令和 7 年 9 月発行）p3, 2025

日野病院病院長コラム

第 106 回　3 つの寿命-平均寿命、健康寿命、活躍寿命　あなたは全うしていますか？

孝田雅彦

広報ひの 10 月号（令和 7 年 10 月発行）p10, 2025

日野病院病院長コラム

第 107 回　長引くせき―　今年は「百日咳」が増えています

孝田雅彦

広報ひの 11 月号（令和 7 年 11 月発行）p9, 2025

日野病院病院長コラム 第 108 回　冬の入浴　ヒートショックに気をつけて　その 1

孝田雅彦

広報ひの 12 月号（令和 7 年 12 月発行）p9, 2025

学会等発表（令和 7 年 1 月～令和 7 年 12 月）

１．国内学会等

角膜カンファランス 2025（第 49 回日本角膜学会総会・第 41 回日本角膜移植学会）（令和 7 年 2 月 25 日-26 日 高野山）

角膜ヘルペス発症に対する環境因子の寄与
大松寛、清水由美子、春木智子、井上幸次、宮崎大

帯状疱疹 web 講演 in 中四国（令和 7 年 3 月 19 日 ＷＥＢ）

かかりつけ医による帯状疱疹診療
孝田雅彦

埼玉県眼科医会・さいたま赤十字病院眼科合同懇話会（令和 7 年 4 月 14 日 ＷＥＢ）

PCR の出てこない角膜ヘルペスの話
井上幸次

第 129 回日本眼科学会総会（令和 7 年 4 月 17 日-20 日 東京）

涙液による重症未熟児網膜症の診断：細胞外小胞中のマーカーmiRNA 検索
馬場高志、兼井咲希、鳥村藍瑠、魚谷竜、稲田耕大、佐々木慎一、清水由美子、井上幸次、宮崎大

サイロメガロウイルス感染後の線維柱帯細胞のダイナミクス変化における IL-8 の役割
永瀬大輔、江原二三枝、甲斐政親、足立香織、三宅瞳、清水由美子、井上幸次、宮崎大

細菌性角膜炎における分子病態に基づいたステロイド点眼適応条件の探索
春木智子、米原倫子、清水由美子、井上幸次、宮崎大

2017 年と 2023 年の結膜嚢常在菌の耐性率の変化
松浦一貴、宮崎大、井上幸次

第 69 回山陰眼科集談会・第 117 回鳥取大学眼科研究会（令和 7 年 5 月 11 日 米子）

ヒトサイトメガロウイルス感染後の線維柱帯細胞の動態変化における IL-8 の役割
江原二三枝、永瀬大輔、甲斐政親、足立香織、三宅瞳、清水由美子、井上幸次、宮崎大

細菌性角膜炎におけるステロイド点眼適応条件の探索
春木智子、米原倫子、清水由美子、井上幸次、宮崎大

第 5 回ヘルペス研究会 in 岡山（令和 7 年 5 月 19 日 岡山）

ヘルペスウイルスによる眼感染症について

井上幸次

肝胆膵研究会（令和 7 年 6 月 17 日 米子市）

非ウイルス性肝疾患のトリセツ　～MASLD 合併 2 型糖尿病への介入も含めて～

孝田雅彦

第１６回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会（令和 7 年 6 月 20 日～22 日 札幌市）

鳥取県の中山間地域における小病院と無床診療所のプライマリ・ケア質評価の比較

小原 亘顕, 孫 大輔, 孝田 雅彦, 大塚 裕眞, 竹本 和弘, 加藤 弘之, 平井 実佳子, 武地 幹夫, 谷口 晋一

令和７年度鳥取県医学会（令和 7 年 7 月 20 日　鳥取市）

超高齢者の原発性副甲状腺機能亢進症に対して局所麻酔下腺腫摘出術で ADL が改善した 1 例

堂坂 怜香, 孝田 雅彦, 福原 隆宏

第 31 回　看護診断学会学術会　（令和 7 年 8 月 22 日－23 日 北海道旭川市）

２型糖尿病患者への透析導入に向けた介入から分析する看護師の課題　～病みの軌跡理論を用いて

清水菜緒、妹尾小百合

鳥取県国民健康保険診療施設等地域医療セミナー（令和 7 年 8 月 30 日 倉吉市）

看護師に対する便秘エコー教育と臨床導入に関する実践的検討-3step による超音波活用体制の構築と評価-

孝田雅彦、野村友輪子、森田遥菜、砂原久美子、佐野美紀、八木紅葉、吉岡望、磯江光代
妹尾小百合、近藤仁子

２病棟の看護師に行った手指消毒使用量向上の取り組み―組織風土尺度を用いた組織風土評価と介入を試みて―

磯江光代、孝田雅彦、近藤仁子

第 21 回　日本医療マネージメント学会　鳥取支部学術集会（令和 7 年 9 月 20 日 境港市）

寄り添う看護をとどける「看護の宅配便」を目指して～人材育成を通して考える～

小原佐智子、近藤仁子、孝田雅彦

第 63 回　日本癌治療学会学術集会（令和 7 年 10 月 18 日 横浜市）

中山間地における高齢末期がん患者の地域特性

山本直子、大谷眞二

第 5 回便秘エコー研究会（令和 7 年 10 月 23 日 東京）

看護師による便秘エコーアルゴリズムの導入とその臨床的有用性の検討
八木紅葉、吉岡望、砂原久美子、佐野美紀、森田遥奈、磯江光代、妹尾小百合、近藤仁子
孝田雅彦

第 63 回　全国自治体病院学会（令和 7 年 10 月 30 日－31 日 群馬県高崎市）

中山間地域で寄り添う「看護の宅配便」～こころやすい、きがねのないかかわりを目指して～
小原佐智子、近藤仁子、孝田雅彦

Cr/Cystatin-C 比を用いた sarcopenic dysphagia の簡便なスクリーニング指標としての有用性の検討
權代恭介、白岩幸水恵、佐田山晋佑、桐田実奈、森田花恋、孝田雅彦

Cr/CysC は全身筋肉量の代替指標となりうるか：上下肢周囲長・CT 腸腰筋断面積との比較による検討
佐田山晋佑、生田伸二、桐田実奈、森田花恋、權代恭介、孝田雅彦

地域中核病院における肝炎アラートシステムの運用実態と課題
高橋徳章、松本真理子、孝田雅彦

人間ドック受診者における肝がん高リスク群の同定：FIB-4 index を中心とした非侵襲的スクリーニング手法の検討
松本真理子、高橋徳章、孝田雅彦

看護師による便秘エコーアルゴリズムの導入とその効果
吉岡望、八木紅葉、砂原久美子、佐野美紀、森田遥奈、磯江光代、妹尾小百合、近藤仁子
孝田雅彦

高齢発熱患者における DWIBS の診断的有用性―感染症・非感染性疾患を含めて
孝田雅彦、加藤弘之

第 34 回　環日本海 NST フォーラム（令和 7 年 11 月 15 日 ＷＥＢ）

切れ目のない栄養ケアを目指して～病院・施設の連携強化と情報共有～
白岩幸水恵

江府町健康講座（令和 7 年 11 月 19 日 江府町）

大切な肝臓を守るために　肝臓病の主役交代！ウイルスから脂肪・アルコールへ
孝田雅彦

２．その他

とっとり健康増進フォーラム（令和 7 年 10 月 13 日 米子市）

いきいき健康 100 年ライフ～活力ある健康活躍社会の実現に向けて～

座長　孝田雅彦

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 1 月放送）

日野病院だより：血液検査について

亀髙さつき

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 2 月放送）

日野病院だより：自動再来受付機について

加藤亜衣理

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 3 月放送）

日野病院だより：入院の際のご案内

影山李紅

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 4 月放送）

日野病院だより：「新入職員紹介」

佐田山晋佑

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 5 月放送）

日野病院だより：体幹筋トレーニングについて

本田愛弥

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 6 月放送）

日野病院だより：ひの'sKitchen

權代恭介

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 7 月放送）

日野病院だより：熱中症について

松岡嵩大

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 8 月放送）

日野病院だより：骨粗鬆症について

岩本七海

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 9 月放送）

日野病院だより：フットケアについて

渡部智恵

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 10 月放送）

日野病院だより：新入職職員紹介

木村哲人

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 11 月放送）

日野病院だより：インフルエンザについて

木村光佑

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 7 年 12 月放送）

日野病院だより：ロタウイルスについて

金涌茉衣

表　彰

第 56 回日野町表彰（令和 7 年 11 月 21 日）
孝田　雅彦　病院長

第 21 回日本医療マネジメント学会鳥取支部学術集会優秀演題賞（令和 7 年 9 月 20 日）
小原　佐智子　副看護局長

第 63 回全国自治体病院学会優秀演題賞（令和 7 年 10 月 31 日）
吉岡　望　看護師

４、新聞記事等

日野病院病院長コラム

（広報ひの）

日野病院
病院長コラム

第100回

骨粗鬆症（しょう） その1 転倒による骨折

日野病院 病院長　孝田　雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

転倒による骨折 大きな原因は骨粗しょう症

今年の冬、日野病院には多くの高齢者が入院しました。病院長である私のもとには毎日、入院の報告が届きますが、その中でも特に多かったのが骨折です。

今年は雪が多く、気温が低かったため、道が凍って滑ったり、雪かきをして転倒したりする人が続出しました。尻もちをついたり、手をついたりして骨折し、入院する患者さんが後を絶ちませんでした。

私は外来で「転ばないように気をつけてくださいね」と声をかけていますが、それでも転倒は防ぎきれません。高齢になるとバランス感覚が低下し、足の筋力も衰え、踏ん張る力が弱くなるためです。しかし、最も大きな原因は骨自体が弱くなっていること、つまり骨粗しょう症なのです。

骨粗しょう症の「粗」は〝粗い〟という意味、「鬆（しょう）」は松の葉を重ねたように隙間があってスカスカになっている状態を表します。実際に骨粗しょう症の患者さんの骨を調べると、中がスカスカで隙間だらけです。こんな状態では、尻餅をついて背骨に力が加わるとグシャッと潰れてしまいます（椎体圧迫骨折）。この骨折は、激しい腰痛を引き起こし、時間が経つと背中が曲がる原因になります。横向きに転倒したり、体をねじって転倒すると足の付け根の骨折を起こしやすくなります（大腿骨近位部骨折）。転倒時に手をつくと手首の骨を骨折します（橈骨遠位端骨折）。この3カ所が骨粗しょう症患者に多い骨折部位です。

骨粗しょう症は加齢が最大の原因

骨粗しょう症は女性に多い病気ですが、高齢になれば男性にも多く見られます。例えば、50歳以上の女性の約半数が骨粗しょう症と診断され、80歳以上では8割以上になります。男性では50歳以上で20％、80歳以上で50％以上です。

骨粗しょう症の原因は加齢が最大の原因ですが、ホルモンバランスの変化、つまり女性では閉経後エストロゲン（女性ホルモン）が減少すると骨の減少が加速します。栄養不足も重要で、特にカルシウムやビタミンDの摂取不足です。運動不足や喫煙、過度の飲酒も悪化因子です。糖尿病やリウマチなどの疾患、長期のステロイド薬も骨粗しょう症の原因となります。





それでは骨粗しょう症の診断はどうすればいいでしょうか。

今では簡単に検査ができます。最も一般的な方法はレントゲンによる骨塩定量検査です。日野病院でも骨塩定量によって椎体と大腿骨の骨密度を測定できます。50歳以上の女性、70歳以上の男性、痩せ型の人、血縁に骨粗しょう症の方がいる人、骨折したことのある人、ステロイド薬を内服している人は、ぜひ定期的に骨塩定量検査を受けてください。

次回は治療法についてお話しします。

日野病院
病院長コラム

第101回　**骨粗鬆症（しょう） その2**

骨の貯金通帳　コツコツ（骨 骨）貯めていますか？

日野病院 病院長　孝田　雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

骨を丈夫に保つには？「食事・運動・薬」3つの柱

前回、骨折の原因として「骨粗しょう症」が大きな役割を果たしているというお話をしました。今回は治療について、詳しくお話しします。

「大人になったら、骨はずっと変わらない」―そう思っている方も多いのではないでしょうか。でも実は、私たちの骨は毎日少しずつ壊されていて、それと同時に新しく作り直されています。そう、骨はいつも〝メンテナンス中〟なんです。この壊す働きと作る働きがうまくバランスを取っている間は、骨は強く健康を保てます。ところが、年齢を重ねるとこのバランスが崩れやすくなってきます。壊すスピードはそのままでも、作る力が弱まってしまうために、骨の中身がスカスカになってしまうのです。

では、骨を丈夫に保つにはどうしたらいいのでしょうか？その鍵となるのが、「食事」「運動」「薬」この3つの柱です。

まずは食事から。骨の主成分であるカルシウムは、しっかりと毎日取りたい栄養素です。牛乳やチーズ、小魚、小松菜や豆腐など、身近な食材にたくさん含まれています。カルシウムを骨に届けるためにはビタミンDも欠かせません。サケやイワシ、サンマなどの魚や、干ししいたけ、きくらげなどのきのこ類は、ビタミンDが豊富な食品です。

また、日光を浴びることで、体内でもビタミンDが作られます。実は、ビタミンDは皮膚で合成されたあと、肝臓や腎臓を経て、骨に働く〝活性型〟ビタミンDへと変化します。ちなみに、産業革命の時代のロンドンでは、工場からのスモッグで日光がさえぎられ、多くの子どもたちがくる病（骨がやわらかくなる病気）になったという記録もあります。

そしてもう一つの大事な栄養素がビタミンK。納豆やモロヘイヤ、小松菜、ほうれん草、チーズなどに多く含まれ、骨の中のタンパク質を活性化させて、骨をしっかりと作る手助けをします。ただし、ワーファリンという血液をさらさらにするお薬を飲んでいる方は、ビタミンKの摂取に注意が必要なので、主治医に相談してから取り入れてくださいね。

次に、運動です。骨は、動かすことで刺激を受けて丈夫になります。ウォーキングやラジオ体操、片足立ち、軽い筋トレなど、毎日できることをコツコツ続けることが、骨を育てる大きな力になります。運動によって筋肉も鍛えられるため、転倒予防にもつながるというううれしいダブル効果があります。

そして最後は薬による治療です。薬には、大きく分けて2つの働きをするものがあります。ひとつは、骨を壊す働きを抑える薬。たとえば「ビスホスホネート」や「デノスマブ」がこのタイプです。もうひとつは、骨を作る力を高める薬。こちらには「副甲状腺ホルモン製剤」や「ロモソズマブ」などがあります。さらに、補助的に使われるカルシウム製剤やビタミンD製剤もあります。

注意していただきたいのは、市販のサプリメントを自己判断で内服することです。血液中のカルシウム濃度を測らずにこれらを飲み続けると、高カルシウム血症になり、腎臓や意識に悪影響を及ぼすこともあります。必ず医師に相談の上、必要であれば処方薬として使用し、定期的に血液検査を受けるようにしましょう。

骨の健康は、私たちの未来の元気を支える基盤です。「今は大丈夫」と思っていても、年齢とともに骨は静かに弱っていきます。だからこそ、若いうちから「骨貯金」を始めることが大切です。毎日コツコツ（〝骨骨〟）貯めていきましょう。数年後、10年後の自分にきっと感謝されるはずです。

日野病院
病院長コラム

第102回

体にいい嗜好品　その１　コーヒー



日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

嗜好品としてのコーヒー
心と体への良い効果

夜のテレビを見ているとさまざまな健康食品のＣＭが氾濫しています。個人の感想で「すごく良かった」と、にこやかに話している方が出てきますが、私にはうさんくさくてとても信用できません。そのような商品よりももっと確かで、学術的にも多くの研究がその効果を証明している嗜好品があります。今回はその代表であるコーヒーについてお話しします。

コーヒーを飲みながら読書や音楽鑑賞、あるいは人との語らいの時間を楽しむという方も多いかと思います。実はこうした「コーヒーのある時間」には、科学的に証明された心と体への良い効果がわかっています。まず精神的な面では、コーヒーに含まれるカフェインの働きによって、気分が明るくなったり、幸福感が高まったりする効果があります。また、集中力や注意力を高めて作業効率を向上させることも知られており、これらの作用は多くの方が日常の中で実感されているかもしれません。

さらに、コーヒーは精神面だけでなく、身体の健康にも多くの良い影響を与えることが、数々の研究で明らかになっています。２０２１年に発表された大規模な疫学研究では、１日に３～５杯のコーヒーを飲む人は、心臓病や脳卒中のリスクが明らかに低いという結果が示されました。また、コーヒーは肝臓にも良い影響をもたらし、肝硬変への進行を抑え、肝臓がんの発症リスクを約40％も下げると報告されています。ほかにも、日常的にコーヒーを飲む習慣が２型糖尿病の発症リスクを25％ほど低下させますし、パーキンソン病やアルツハイマー病といった神経の病気に対する予防効果も指摘されています。

コーヒーが持つ健康効果
適量を守って楽しんで

こうした健康効果は、コーヒーに含まれるさまざまな成分によってもたらされます。たとえば、クロロゲン酸やカフェ酸といったポリフェノールは、体の中で起こる酸化ストレスを軽減し、細胞へのダメージを防ぐ抗酸化作用を持っています。また、コーヒーには慢性的な炎症を抑える働きもあり、これが心臓病やがん、糖尿病といった慢性疾患の進行を防ぐことにつながります。肝臓に対しては、炎症を引き起こす物質の産生を抑えることで、線維化や脂肪の蓄積を防ぎ、肝硬変や肝がんの進展を抑える効果となります。さらに、カフェインは脳内でドーパミンの分泌を促すことで、神経細胞を保護し、神経変性疾患のリスクを下げると考えられています。

ただし、１日３～５杯までが健康効果を期待できる適量とされており、それ以上の摂取では不眠や胃腸の不調、動悸などの副作用が現れることがあります。健康を意識するのであれば、適量を守って楽しむことが大切です。

コーヒーは、身近でありながら、心と体の両面に働きかけてくれる嗜好品です。日々の休憩時間や仕事の合間、気分転換が必要なときなどに、ぜひ一杯のコーヒーをゆっくりと味わってみてください。きっと、身も心も軽やかにリフレッシュできることでしょう。



日野病院
病院長コラム

第103回　体にいい嗜好品　その2　緑茶

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。



いつものお茶に健康の力
多岐にわたる緑茶の効果

前回はコーヒーの効能についてお話ししました。今回は緑茶です。

お茶なんか普通にいつも飲んでいるのに聞いても仕方ないと思われたかもしれませんが、知らない間にあなたの体を健康にしてくれています。最近はお茶を飲まずに、ジュースやスポーツドリンク、栄養ドリンクを飲む方も多いのでお茶を見直してもらいたいと思います。

さて、緑茶の効果はコーヒー以上に多岐にわたります。緑茶に含まれる主な成分はカテキン、テアニン、カフェイン、ビタミンC、ビタミンE、GABA、フッ素、カリウム、食物繊維など体にいい成分がいっぱいです。

その中でも注目すべき主役はカテキンです。ポリフェノールの一種で強力な抗酸化作用があり、活性酸素を除去して老化や生活習慣病（動脈硬化、心筋梗塞、脳梗塞など）の予防に役立ちます。また、神経保護作用があり、アルツハイマー病の原因であるアミロイドβの蓄積を抑制します。疫学的にも緑茶をよく飲む高齢者は認知機能の低下が少ないことが報告されています。その他にも脂肪燃焼、コレステロール低下作用、抗菌作用、虫歯予防など多くの効能をもっています。カテキンは緑茶の中でも煎茶に最も多く含まれています。このようにカテキンの効能は多くの医学論文で証明されています。

準主役であるテアニンは脳のα波を増やす効果、つまりリラックス効果をもたらします。これにカフェインが加わると、覚醒効果とリラックス効果によって落ち着きながら集中するという絶妙のバランスを実現できます。ビタミンCやEは抗酸化作用、美肌作用、アンチエイジング、免疫力の向上が認められています。

このように緑茶には心血管疾患のリスク低下、がん予防効果、認知機能維持など現代人の抱える問題の多くを解決してくれます。もちろん、お茶を飲めば病気にならないというわけではありません。日本古来の飲茶の習慣は、日本人が世界で最も長寿である理由かもしれません。

お茶は体に優しい名脇役
影から健康を支えます

紅茶も緑茶と似た効果があります。もともと緑茶も紅茶も同じお茶の葉から作られていますが、発酵過程をへる紅茶は成分が異なります。カテニンが変化してできるテアフラビンは脂肪の燃焼効果が強く、心血管系に効果が高いのですが、ビタミンCはほとんどないので美肌効果はありません。

ケーキやおまんじゅうを食べるときはジュースや炭酸飲料を飲むのではなく、緑茶、紅茶を飲む方が体にいいことはこれまでの話でわかっていただけたと思います。お茶はただの飲物ではありません。影からあなたの健康を支えています。



日野病院
病院長コラム

第104回

体にいい嗜好品　その3
ー持病別に好ましい嗜好品ー

日野病院 病院長　孝田　雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

嗜好品との上手な付き合い方
持病に合った選び方と注意点

今回は、持病の種類によって向いている嗜好品や避けるべき嗜好品についてお話しします。まず大前提として、どのように体によいとされる食品であっても「摂りすぎはよくない」ということを肝に銘じておいてください。以前に問題となった紅麹のような極端な例は論外として、一般的なサプリメントでも摂取量が過剰になると、むしろ健康を損なう恐れがあります。同じことは嗜好品にも当てはまります。適量を守り、楽しみながら健康に役立てていくことが大切です。

まず、高血圧症のある方には、カカオ成分を多く含むダークチョコレートがおすすめです。具体的にはカカオ含有量が70％以上のものを選び、糖分の多い商品は避けるようにしましょう。1日の摂取量は20ｇまでが適量です。カカオに含まれるポリフェノールは、血管を拡張して血流を改善する作用があり、血圧を下げます。加えて、悪玉コレステロール（ＬＤＬ）の低下にもつながるとされています。

また、トマトや減塩タイプのトマトジュースも、高血圧の方にとって有益です。トマトに豊富に含まれるカリウムがナトリウムの排泄を促し、トマトに含まれるリコピンとあわせて血圧の安定に寄与します。できればジュースよりも生のトマトを選び、塩や醤油をかけずに食べることが大切です。ただし、カリウムは血液中に溜まりすぎると危険なため、腎臓に疾患のある方は摂取を控える必要があります。特に、通院中の方は主治医に血液検査をしてもらい、問題がないかを確認しておくと安心です。

次に糖尿病のある方にとっては、緑茶やダークチョコレート、そしてアーモンドやクルミといったナッツ類が血糖値の急上昇を抑えたり、インスリンの効きを改善する作用を持つことがわかっています。とはいえ、ナッツやチョコレートは高カロリーであるため、食べすぎは禁物です。間食代わりに、少量をゆっくりと味わうようにしましょう。

脂質異常症の方に関しては、やや内容が異なります。脂質異常症には、大きく分けて「ＬＤＬコレステロールが高いタイプ」と「中性脂肪が高いタイプ」があります。ＬＤＬコレステロールが高い場合は、まずはスタチンなどの薬物療法が基本となり、食事や嗜好品による改善効果は限られています。一方で中性脂肪が高い方には、緑茶やウーロン茶のように脂肪の吸収を抑える作用のある飲み物が有効です。また、アーモンドやクルミなどのナッツ類は、不飽和脂肪酸の働きによって中性脂肪の低下を助けます。さらに青汁、とくに大麦若葉由来のものは、食物繊維やポリフェノールが豊富で、脂質の吸収を抑えるとともに、血中コレステロールの低下にもつながります。

肝臓の病気、特に脂肪肝が気になる方には、緑茶やコーヒーが有効とされています。これらには肝臓の代謝を助け、脂肪の蓄積を防ぐ作用があることが報告されています。詳しい内容については、前回と前々回の記事でご紹介していますので、ぜひ振り返ってみてください。

最後になりますが、複数の病気を持っている方や、複数の薬を服用されている方は、自己判断で嗜好品を取り入れるのではなく、必ずかかりつけの医師と相談してください。嗜好品はあくまでも健康を支える〝補助的な楽しみ〟です。薬の代わりではありませんし、量を間違えれば逆効果になりかねません。飲み合わせのチェックや、体調の変化に注意しながら、上手に楽しんでいただければと思います。

日野病院
病院長コラム



第105回

まだまだ油断できない新型コロナ 最新ワクチンで備えを

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

記録的な猛暑だった夏もようやく落ち着き、朝晩は過ごしやすくなってまいりました。一方で、「夏の疲れがなかなか抜けない」と感じている方もいらっしゃるのではないでしょうか。体調が変化しやすいこの時期、冬に向けてインフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症への備えを始めることが大切です。

特に新型コロナワクチンについては、これまで国が行ってきた接種費用の全額助成（公費負担）が昨年度で終了となりました。今後の接種は、インフルエンザワクチンと同様に自己負担が生じます。費用がかかるなら…とためらう気持ちもあるかもしれませんが、ワクチンは健康と命を守る、最も有効な手段です。最新の情報をもとに、改めて冬の感染症対策について考えてみましょう。

新型コロナは、今も「注意すべき感染症」です

「新型コロナも、もうただの風邪でしょう?」という声も聞かれます。しかし、本当にそうでしょうか。

新型コロナウイルス感染症は、決して「ただの風邪」ではありません。特に高齢の方や持病のある方にとっては、今もなお重症化のリスクが高い感染症です。30代の患者さんの重症化率を1とすると、50代では約10倍、60代で約25倍、70代で約47倍、そして80代では70倍以上にも達します。年齢を重ねるほど、肺炎を起こして入院や酸素投与が必要になる可能性が高まるのです。

また、慢性の肺の病気（COPDなど）や心臓、肝臓の病気といった基礎疾患（持病）がある場合も、重症化のリスクが高まることが分かっています。死亡率は季節性インフルエンザの1・5倍から2倍にのぼり、決して油断はできません。

今年の新型コロナワクチンはここまで進歩しています

新型コロナワクチンは、ウイルスの変化に合わせて毎年新しく開発されています。今年の秋（10月以降）に接種が始まるワクチンは、現在流行している最新の変異株に対応したものです。日野病院では、皆様の状況に合わせて選んでいただけるよう、特徴の異なる2種類のワクチンを準備しています。

①ファイザー社製「コミナティ」（従来型のmRNAワクチン）

世界で最も広く使われてきた、実績豊富なワクチンです。これまでに世界で何億回と接種されており、感染予防・重症化予防の効果が非常に高いことが多くのデータで証明されています。日野町でもこれまで多くの方が接種されてきました。これまでと同じ種類のワクチンで安心したい方や世界的に接種実績が豊富なワクチンを選びたい方にお勧めです。

②武田薬品製「ヌバキソビッド（通称：ノババックス）」（組換えタンパクワクチン）

昨年から国内で使えるようになった、新しいタイプのワクチンです。新しいといっても、その製造技術はB型肝炎ワクチンなどで長年使われてきた実績のあるものです。最大の特長は、ファイザー社製ワクチンと比較して、発熱などの全身性の副反応が少ないと報告されている点です。海外の報告では発熱は10％未満とされ、倦怠感なども軽い傾向にあります。また、免疫効果がより長く、一年続くと報告されています。接種後の発熱や体調不良が心配な方、副反応をできるだけ軽く済ませたい方や効果の長いことを望まれる方にお勧めです。

どちらのワクチンも、ウイルスの感染や重症化を防ぐ効果は同等です。ワクチンの価格（薬価）もほぼ同じで、自己負担額に違いはありません。どちらを選べばよいか迷われた際は、医師にご相談ください。

今年の冬も、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が心配されています。ワクチン接種は、これらの感染症にかかった際の重症化を防ぐ最も有効な手段です。自身の体を守ることは、同居する家族や、地域で交流する友人たちを感染から守ることにも直接つながります。**60歳以上の方、および基礎疾患をお持ちの方は、今年もぜひ新型コロナワクチンを接種してください。**接種には一部自己負担が生じますが、それは万が一の重症化による入院や治療のリスクを考えれば、自分と社会のための「健康への投資」と言えるでしょう。

日野病院
病院長コラム

第106回

3つの寿命–平均寿命、健康寿命、活躍寿命 あなたは全うしていますか？



日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

これからの人生に大切な「3つの寿命」という考え

みなさんはこの3つの寿命は聞いたことがありますか。「寿命」と聞くと、多くの方が「平均寿命」を思い浮かべるかもしれません。しかし、これからの人生100年時代を豊かに生きるためには、実はあと2つ、とても大切な「寿命」があります。

長寿に関わる2つの寿命「平均寿命」と「健康寿命」

平均寿命はその年に生まれた赤ちゃんが平均で何歳まで生きるかを予測した数字です。最新のデータでは男性が81歳、女性が88歳です。男性は世界第5位、女性は第1位です。私が生まれた1959年の平均寿命は65歳で今の私がほぼ平均寿命ということになりますが、その後医療がどんどん進歩した結果こんなに長寿になりました。ただ、この5年ほどは足踏み状態です。

次に、健康寿命。これは人の助けを借りずに、元気に自立して日常生活を送れる期間で、男性で73歳、女性で75歳です。平均寿命との間には、男性で約8年、女性で約12年もの差があります。この期間は、何らかの健康上の問題で、生活に制限が出ている期間なのです。

これまでは平均寿命を伸ばすことが第一の目標として考えられてきましたが、最近では健康寿命を延ばして、元気に過ごす期間を伸ばすことが目標とされています。このためには病気になってから治すのではなく、病気になる前に防ぐ「予防」つまり生活習慣病の予防や早期発見が重要です。「まだ症状がないから大丈夫」と思わずに、定期的に健診（検診）を受け、心臓病や脳卒中などの心血管疾患を予防することに努めましょう。

新しい3つ目の寿命の考え「活躍寿命」

最後に一番新しい考え方が「活躍寿命」です。これはごく最近提唱されたもので、単に健康なだけでなく、社会とつながり、役割や生きがいを持って、活躍できる期間と定義されています。

決まった測定方法がないので実際の年数はわかりません。具体的には仕事をしていたり、趣味を持っていたり、ボランティアや地域の活動に参加して、生きがいを持って生活していることを示します。国は、健康寿命をできるだけ平均寿命に近づけ、健康寿命を活躍寿命で満たすことを目標としています。



しかし、私はたとえ体に多少の不自由があっても「活躍」はできると考えています。病気で片方の手が不自由になっても、もう片方の手で絵を描いたり、編み物をしたり、足が不自由でも椅子に座ってコーラスに参加したり、自身の経験や得意なことを地域の人に教えるのも素晴らしい「活躍」です。

農作業や園芸、町内会の活動も活躍の一つです。「平均寿命」という土台の上に、「健康寿命」という元気な体を築き、そして「活躍寿命」という生きがいで満たしていく。

人生100年時代を地域で生き生きと過ごすために、皆さん一人一人が自分にあった活躍の場を見つけてください。

日野病院
病院長コラム

第107回

長引くせき――
今年は「百日咳」が増えています



日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

皆さんは百日咳という病名を聞いたことがありますか。ほとんどの人は知っているけど見たことないと言われるのではないでしょうか。今年は日本全国鳥取県も含めて百日咳が増加しています。全国的には全数届け出を開始した2018年からでは最も多く、鳥取県でも前年数をすでに上回っています。

そこで、百日咳について最近の情報を含めて勉強しましょう。

増加している「百日咳」どのような病気か

百日咳は名前からして「咳がひどそう」と想像がつきます。その通り、江戸時代から百日咳の名前は知られており、百日も咳が続く病気とされていました。百日咳の医学名Pertussisもラテン語で激しい咳という意味です。

百日咳は百日咳菌が飛沫感染あるいは接触感染で体内に入って7～10日ぐらいで発症します。発症する1、2日前から感染力があります。

初めは鼻水や軽い咳など風邪そっくりの症状から始まるため、本人も周囲も気づきにくいのですが、この時期からすでに人にうつしやすい点が厄介です。感染力はインフルエンザの数倍、新型コロナよりも強く、はしかと同等で最強です。

初期症状は2週間程度続いた後、痙咳期となり、コンコンコン、ヒューといった特徴的な咳が6週間以上持続します。発熱はあっても軽く、出ないことも珍しくありません。

治療は抗生物質（マクロライド系薬）を5～7日間内服するのが基本ですが、最近は耐性菌も増えているので医師に十分診察をしてもらってください。また、適切な抗菌薬治療を開始して5日が経過すると、人にうつす力は大きく下がるとされています。

治療しない場合は、咳が出始めてから3週間ほどは感染性が持続します。学校・職場・医療現場でも、この目安が復帰可否の判断に用いられます。特にワクチン未接種の乳児に感染させないように気をつける必要があります。

百日咳にかからないための必要な知識・予防とは

予防の中心はワクチンです。乳幼児には5種混合ワクチンの定期接種（生後2か月から合計4回接種）が行われており、予防効果は90％、重症化もほとんどありません。しかし、5年程度で効果は顕著に減少するため、小学校高学年での追加接種が推奨されています。

一方、成人、高齢者に対するワクチンの推奨はありません。ただし、米国では10年ごとのワクチン接種が推奨されています。

喘息、慢性閉塞性肺疾患、肥満は百日咳重症化のリスク因子です。このような持病のある方は日頃から、感染予防に注意してください。日常的には飛沫感染対策としてマスク、手指消毒、手洗いが有効です。

今年は全国でも、そして鳥取県でも百日咳が増えています。正しい知識と、いつもの予防をていねいに行い、いちばん弱い立場の赤ちゃんを守りましょう。





日野病院
病院長コラム

第108回

冬の入浴　ヒートショックに気をつけて　その1



日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

冬場に増える入浴事故　その原因と背景とは

今年は12月に入って早くも雪が降りました。急に寒くなったので、「温かいお風呂にゆっくり入って、そのあとお酒でも飲もうか」と思っている方も多いのではないでしょうか。

もちろん温かいお風呂は冬の楽しみでもありますが、実は危険も潜んでいます。私の患者さんも、これまでにお風呂で亡くなった方が2名おられます。2023年の統計では、浴槽での溺死だけで約6,900人が亡くなっています。心臓発作などを含めた入浴中の急死の総数は、年間2万人近くと推計されています。これは交通事故で亡くなる人のおよそ3倍にあたります。

なぜこのように入浴中に亡くなる方が多いのでしょうか。その大きな要因として「ヒートショック」と呼ばれる現象が考えられています。ヒートショックといっても、やけどをするわけではありません。急激な温度変化によって血圧や脈拍が大きく変動することを指します。血圧が急に大きく上がったり下がったりすると、失神、心筋梗塞、脳卒中、溺水などを引き起こす原因になります。

温度差が引き起こす　ヒートショックの仕組み

皆さんのお風呂場はどうなっていますか。まず脱衣所はどうでしょうか。冷たい風が吹き込むような寒い脱衣所ではありませんか。それはとても危険です。寒い脱衣所で服を脱いで冷たい空気にさらされると、体は熱を逃がさないように血管をぎゅっと縮めるため、血圧が一気に上昇します。この血圧の上昇は心臓にとって大きな負担になり、心筋梗塞や脳出血の引き金になります。

次に、熱いお湯のたまった浴槽に入ると、一気に血管が広がって血圧が急激に下がります。このとき一時的に脳への血流が減り、目の前が真っ暗になるような「立ちくらみ」が起こり、転倒したり、浴槽内で溺れてしまったりすることがあります。また、血圧の変動によって脳梗塞や心筋梗塞を誘発することもあります。

では、このようなヒートショックを起こしやすいのはどのような方でしょうか。まず高齢者です。自分では元気だと思っていても、年齢とともに血管の動脈硬化は進んでいます。高血圧、心臓病、脳卒中、糖尿病、腎臓病、不整脈、脂質異常症などの持病がある方は特に要注意です。かかりつけ医で血圧やコレステロールの管理を行い、必要に応じて血管の硬さ（いわゆる血管年齢）を調べてもらうと、自分のリスクを知る手がかりになります。私の外来患者さんには毎年心電図と血圧脈波をセットで測定し、リスクをチェックしています。

また、お酒を飲んでからお風呂に入る人、睡眠薬や血圧の薬を飲んですぐお風呂に入る方も危険です。特に多量の飲酒後は、お風呂に入るのはやめましょう。お酒を飲む方は「入浴してからお酒を飲む」を原則にしてください。

最後に、危険な入浴パターンとして、深夜や早朝の冷え込む時間帯に入浴すること、暖房のない脱衣所、熱いお湯（適温はおおよそ40度以下）、長湯、飲酒後の入浴などが挙げられます。

いかがでしょうか。思い当たるところはありませんか。次回は、その具体的な対策についてお話しします。



日野病院
病院長コラム

第109回

冬の入浴　ヒートショックに気をつけて その2



日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

明けましておめでとうございます。ますます寒さが厳しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。前回はヒートショックや危険な入浴についてお話ししました。今回は、今日からできる対策についてご紹介します。

今日から始めよう！ヒートショック対策

温度差を減らすために、入浴前に浴室と脱衣所はあらかじめ暖房しておきましょう。お湯はぬるめで、38～40度程度を目安にしてください。「熱くないと湯冷めしそう」と思われるかもしれませんが、部屋が十分に暖まっていれば、その心配はあまりありません。

入浴前にはコップ1杯程度の水分をとっておきましょう。浴槽に入る前に、手足や体にかけ湯をして少しずつ温めることも大切です。長湯はせず、湯船につかっている時間は10分前後、長くても15分以内を目安にしましょう。ずっと首まで浸かるのではなく、みぞおちくらいまでの半身浴も取り入れてください。入浴する時間帯は、飲酒直後や食後すぐ、寒さが強く人の目が届きにくい深夜は避けましょう。また、めまい・動悸・息切れなど体調が悪いときは、浴槽には入らずシャワーに切り替えましょう。持病のある方は、その症状が悪化しているときも無理をせずシャワーにして、かかりつけ医に相談してください。

入浴する前には、家族に「今からお風呂に入ります」と一声かけておき、入浴を始めてからおよそ15分たったら、家族に様子を見に来てもらってください。短く思われるかもしれませんが、湯船に入って15分以上たっても出てこないのは危険なサインです。のぼせている、寝てしまっている、具合が悪いなどが考えられます。実際には、浴槽にいつ入ったかははっきり分からないことも多いため、安全側に考えて「入浴開始から15分で声をかける」くらいが望ましい目安です。

少しの工夫でヒートショックのリスクを減らそう

浴槽から出るときは、急に立ち上がらずに浴槽の縁で一度休んでから、ゆっくり立ち上がりましょう。転倒しないように、立ち上がる場所の近くに手すりをつけておくことも大切です。

若い人でも、体が温まって血管が拡張している状態で急に立ち上がると、一時的に脳への血流が減り、いわゆる「立ちくらみ」が起こります。高齢者では当然危険で、転倒につながりやすくなります。皆さんもそのような経験はありませんか。浴室の床は滑りやすいため、転倒して頭を打って意識を失い、そのまま溺れてしまうことも決してまれではありません。

もし浴槽でぐったりしている人を発見した場合は、まず大きな声で呼びかけて意識があるかどうかを確認し、同時に119番に通報しましょう。意識がなければ浴槽の栓を抜いて水位を下げ、口や鼻から水が入らないようにします。意識がある場合は、後ろから抱えるようにして背中側から脇の下に両腕を入れ、両手をしっかり持って引き上げるようにしましょう。

ただし、お湯の中から人を引き上げるのはかなり体力が必要です。無理なときは、まずお湯を抜き、救急車が来るのを待ちましょう。お湯が抜けたら、体が冷えすぎないようにバスタオルで水分を拭き取り、毛布などで保温してあげてください。

冬のお風呂はとても気持ちのよいものですが、油断すると危険も隣り合わせです。少しの工夫でヒートショックのリスクを減らすことができます。安全に気を配りながら、ゆっくりと入浴を楽しんでください。

日野病院
病院長コラム

第 110 回

高齢者の肺炎――「年のせい」で片づけない予防の話

日野病院 病院長　孝田　雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

冬になると咳がこんこん、鼻水が出て「風邪かな」と思っているうちに、痰が増え、熱が出て、息が苦しくなる。受診したら肺炎だった――高齢の方では珍しくない経過です。

日本では肺炎は死因の5位で、毎年14万人の方が亡くなります。実際には第3位の「老衰」と診断される中にも、肺炎が関わっていることが少なくありません。「年を取ったら肺炎で亡くなるのも寿命だから仕方ない」と思われがちですが、肺炎は完全に避けられない運命ではありません。予防の工夫で、起こりにくくし、重くなりにくくできます。

高齢者が肺炎になりやすい理由とは

高齢者が肺炎になりやすい理由は、免疫の低下、心臓や肺などの基礎疾患、筋力低下による痰の出しにくさ、飲み込む力の低下による誤嚥など、いくつもの要因が重なるためです。弱点が重なると肺炎は起こりやすくなりますが、逆に言えば、その要因を一つでも減らせれば予防につながります。

肺炎が起きる型は二つあります。第一は、ウイルス感染のあとに続く細菌性肺炎です。インフルエンザや新型コロナ、いわゆる風邪で気道の粘膜が傷つくと、痰を外へ運ぶ働きが弱まり、痰がたまりやすくなります。そこに細菌が増えると肺炎へ進みます。「風邪は治ってきたはずなのに、急にだるい」「痰が増えた」「息が苦しい」という変化は注意信号です。

第二は誤嚥性肺炎です。食事のたびにむせる、水を飲むと咳き込む。こうした場面を見たり、経験したりしたことはないでしょうか。誤嚥は一度に大量でなくても、少しずつを繰り返すだけで起こります。しかも寝ている間にも唾液の「こっそり誤嚥」は起こり得ます。むせが目立たない「静かな誤嚥」もあり、食後の微熱や声のかすれ、食欲低下が続くときは早めの相談が安心です。口の中が汚れているほど、誤嚥したときに肺へ運ばれる細菌が増え、危険性が高まります。さらに高齢になると咳反射も弱く、入ったものを吐き出しにくくなります。

肺炎リスクを減らす予防と3つの柱

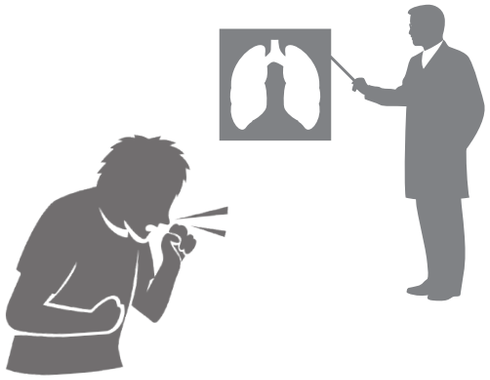
では、予防はどうするか。柱は三つです。

まずワクチン。インフルエンザ、新型コロナ、肺炎球菌のワクチンは、肺炎の引き金を減らし、重症化を防ぐ助けになります。持病がある方では、医師と相談のうえでRSウイルスワクチンも選択肢になります。

次に口腔ケア。口の中は細菌が多い場所です。毎食後と就寝前の歯みがきに加え、舌の清掃も意識しましょう。間食のあとに口をすすぐ、虫歯や入れ歯の不具合を歯科で整えることも大切です。

三つ目は飲み込む力を保つ体操です。簡単にできるのが「パタカラ体操」。パパパパパ、ママママ、タタタタタ、カカカカカ、ララララとはっきり発声したあと、パタカラを数回繰り返します。舌と喉の筋肉を動かし、声も出せて一石二鳥です。パパ、ママ、タカラと覚えてください。

肺炎は、年齢だけで決まる病気ではありません。今日からできる小さな積み重ねが、冬の安心につながります。予防を、いま始めましょう。



日野病院
病院長コラム

第111回

静寂を奪う気になる音――耳鳴り



日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

耳の奥に残る静寂をさえぎる耳鳴り

「古池や　蛙飛び込む水の音」

音が消え去った後の深い静寂、松尾芭蕉が詠んだこの有名な句を耳にするたび、私はその静けさを心から味わえないなあと残念に思います。なぜなら、いつも耳鳴りがあり、キーンとかジーとか音がしているからです。皆さんの中にもこのように耳鳴りがある方は多いのではないでしょうか。

耳鳴りの有症率は日本人全体で約10～15％程度とされ、「高齢になるほど耳鳴りを自覚する人が増える」と報告されています。聞こえ方も主に高音性「キーン、ジー、ピー」や、低音性「ゴー、ザー」また拍動性「ドクドク、ズンズン」断続性「カチカチ」などいろいろです。

耳鳴りの多くは「聞こえの低下（難聴）」と「ストレス」が複雑に絡み合って起こるもので、それ自体が命を脅かすことは稀です。耳が遠くなった分を補おうとして、脳が一生懸命に音の感度を上げすぎてしまう――そんな反応の結果です。

見逃してはいけない耳鳴りのサイン

しかし、皆さんにぜひ知っておいていただきたい「注意信号」があります。もし耳鳴りが「片方だけ」から聞こえる場合、あるいは「ドクドク」と心拍に合わせて響く場合は、急いで耳鼻科または内科を受診してください。そこには、血管の異常や聴神経の腫瘍、あるいは脳卒中のサインが隠れていることがあるからです。

また、急性難聴を伴う場合は突発性難聴の可能性があり、2週間を過ぎると治癒する可能性が低くなります。めまいや麻痺を伴う場合もメニエル病、脳卒中の可能性があり、持続性で悪化する場合は脳腫瘍や進行性の変性疾患が疑われます。



「たかが耳鳴り」と我慢して、生活の質を落としてしまうのは勿体ないことです。もし10分以上続く耳鳴りが毎日あったり、めまいや聞こえにくさを伴ったりするのなら、それは耳が発しているSOSかもしれません。不安な夜を過ごす前に、まずは一度、専門医に相談してみてください。

日野病院では、4月から月曜日と木曜日の週2回、耳鼻科の診療を行います。静かな毎日を取り戻すために、私たちはいつでも準備を整えてお待ちしています。気軽な気持ちでご相談にいらしてください。

その他の新聞記事

2025年（令和7年）9月26日山陰中央新報

診療所20年感謝

【日野】鳥取県日野町黒坂の町公民館で25日、日野病院黒坂診療所の開設20周年の記念イベントがあった。日野病院の医師による講演や相談コーナーが設けられ、住民は健康について理解を深めた。

孝田雅彦病院長は「20年先も元気でいるために」と題し、嗜好品とサプリメントの選び方について講演した。健康寿命を寿命に近づけるには治療、検診による早期発見、生活習慣が大切だと説明。体に良い嗜好品としてコーヒー、緑茶、紅茶、チョコレートを挙げた。

このほか、健康体操や看護師によるフットケア、eスポーツ体験や栄養相談コーナーもあった。孝田病院長は「人口減とともに患者数も減っているが、住民が集まる場所としてなるべく長く続けたい」と話した。

同診療所は2005年2月、町公民館に開設された。イベントは住民への感謝と診療所の利用を呼びかけようと日野病院と町が主催した。現在は週に2回、日野病院の医師が診察し、1回当たりの患者数は4人程度になっている。（藤本みのり）



講演する孝田雅彦日野病院長＝鳥取県日野町黒坂、町公民館

記憶を生かす
―鳥取県西部地震から25年

日頃の把握が大事
患者情報、一元管理を

㊥ 災害医療

「途方に暮れる間もなく、現場にいた医師の進言もあり、入院患者や重症患者らを周辺の病院に移送。別の建物に仮診療所を設置し、避難所や患者宅を回るなど体制を整えた。

診察した人の多くに震災を原因とした体調不良が見て取れた。恐怖による食欲減退や脱水症状、ストレスにより血圧が急上昇する人も多く、薬を投与すると血圧が下がりすぎることもあったという。

■震災で体調不良に

地震が起きた2000年10月6日午後は岡山県にいた。日付が変わる頃にようやく同町にたどり着き、その足で避難所に向かうと、大勢の町民らが集まっていた。

旧病院は屋上のコンクリート製の看板が根元から割れて屋上に落下したほか、手術室のガラス窓が割れるなど被害が大きかった―」。

鳥取県西部地震が発生した当時の日野病院（日野町）で院長を務めていた、島根県済生会江津総合病院の堀江裕名誉病院長(77)は、目まぐるしかった当時の状況をこう振り返る。



移動販売に同行し熱中症の啓発をする日野病院の小原副看護局長（左）＝７月、江府町内

「家族構成など事前に患者の情報を把握できていれば、もっと的確に診察ができただろう」と堀江氏。「住民の輪に入り込むことはすぐにはできない。日頃からの準備が必要だ」と地震の経験から得た教訓を語る。

■看護の宅配便

こうした経験は現在、日野病院の看護師が日野、江府両町で民間事業者が走らせる「移動販売」に同行し、健康相談や啓発などを行う取り組み「看護の宅配便」に生かされている。

宅配便は2011年に始まり、移動販売が向かう先々で、来店者の健康相談に応じ、感染症の注意・啓発も行う。高齢者らの生活の様子を把握し、いざという時に必要なケアを迅速に届ける狙いもある。同病院の小原佐智子副看護局長は「地域を知ることで災害時のイメージを膨らませ、必要な看護ケアを想像できる」とその意義を強調する。

一方、震災時よりもさらに高齢化が進み、医療スタッフの人手不足も進行している。迅速な医療の提供の鍵となる「普段どんな薬を飲んでいるか」といった情報は個人情報に当たるため、宅配便では聞き取りはしておらず、カバーしきれない面もある。

孝田雅彦病院長は「大学病院などにかかっている場合はシステム上で情報を共有できる」と前置きした上で、「個人病院などに通っている人の情報は入手できないことも多い。正確な情報を一元管理できたら一番いい」とこれからの課題を指摘する。

私の視点

人口減が病院経営の課題

小谷　博徳（日野町上菅、82歳）

全国の自治体病院の80％が赤字経営といわれる昨今、日野町に所在する日野病院は、日野、江府、伯耆３町による組合立自治体病院として地域医療を担っています。多い年で８千万円前後の補填を一般会計より繰り出すという慢性的赤字病院が、２００７（平成19）年より今日まで18年間黒字経営を継続し、全国の自治体病院のお手本であります。

東京から地方へと地方創生予算を10年間大量に投じても、山間地の人口増につながらず、人口減がより進行したという現実は、数年後高齢化率60％に近づく超過疎化をもたらし、地域医療の根幹を揺るがす高い人口減少率をはじき出しています。

過疎地の高齢者にとって、地域医療は命をつなぐ必要不可欠のインフラですが、赤字補填する余裕は自治体に望めません。人口減少と高齢化が急速に進むと、町民が安心安全に暮らすための予算も激増することは確実で、暮らしと医療のバランスを崩すと、住みにくい町に拍車がかかる心配を生みます。

今や国民の２人に１人はがんにかかるといわれます。そこで、町が行うがん検診を含め体中のがんを早期発見撲滅するために、日野病院が持ち合わせている最新の診療機器ＭＲＩや、尿スクリーニング検査などを駆使したがんドックを開設し、近隣の町はもとより、視点を広げて台湾、韓国、香港などの「インバウンドがんドック」も視野に、人口減に対応した病院の安定経営と、良質な地域医療を守る解決策とするのはどうでしょう。先進事例として自治体病院救世の一策となるか？　ド素人が考えた提案です。

私の視点

地域の命と暮らしを守る

孝田　雅彦（日野町野田、日野病院長、66歳）

このたび本紙「私の視点」欄にて、当院の将来を案じ、地域医療のあり方にまで踏み込んだご提案をお寄せいただき心より感謝申し上げます。

当院は人口減少が著しい、高齢化率50％を超える中山間地域に99床の自治体病院として運営しています。職員の工夫と、住民の受診や健診、医療の適正利用を含めたご理解・ご協力、そして行政の支えによって、黒字を維持してまいりました。これは当院だけの力ではなく、「地域全体で守ってきた病院」であると受け止めています。

ご提案のありました医療ツーリズムについては、過去に近隣温泉施設と人間ドックの組み合わせを検討した経緯があります。しかし、新型コロナウイルス流行により中断となりました。今後再検討する場合、医療と観光を結び付ける事業は受付・通訳・調整・安全管理など一定の人員を要するため、病院単独では限界があり、役場とのタイアップを前提に、地域として無理のない形を模索すべきだと考えております。また、海外の方を対象にする前に、まずは国内で実現可能かを検証することが不可欠です。話題性だけで進めるのではなく、地域の実情に合った現実的な設計が必要だと考えます。

当院の最優先は、住民の流出を防ぎ、Iターン・Uターンを増やし、「この町で暮らし続けられる」「戻って来られる」地域をつくることです。医療はその土台です。役場、並びに住民の皆さまには、医療を暮らし・仕事・子育て・交通と一体のものとして捉え、地域の持続性を考えていただければ幸いです。

当院は、これからも地域の命と暮らしを守るため、足元の医療を大切にしながら、現実的で効果のある取り組みを、地域の皆さまと一緒に検討し続けてまいります。

５、広報誌　せせらぎ

日野病院組合だより

せせらぎ

No.83
令和７年５月発行

出かける医療・近づく医療

題字　孝田雅彦 病院長

発行／日野病院組合 編集／日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351
日野病院ホームページ　https://www.hinohp.com/ FAX0859-72-0089



撮影　理学療法士　本田 愛弥

日野病院の基本理念

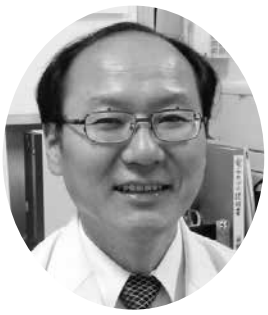
一　地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す
二　自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

基本方針

1．高齢者の疾病に対応する慢性疾患をはじめ、急性期医療にも取り組み、地域包括ケアシステムの一翼を担います
2．住民が安心して地域で暮らすことができるよう、救急医療及び感染症に対応します
3．安全な医療を提供するため、安全管理対策を推進します
4．子育て支援に協力します
5．多機能に対応できるリハビリテーションを実践します
6．出かける医療、近づく医療に努めます
7．地域住民の心と身体の健康的な生活を維持増進する予防指導をはじめ、ドック検診事業を積極的に展開します
8．人材育成に努め、地域に貢献します



「静かなる医療崩壊」の始まり



日野病院病院長
孝田雅彦

鳥取県ではいま、人材不足と医療機関の経営悪化という〝見えない危機〟が進行しています。日野郡にお住まいの皆さんはまだその深刻さを実感されていないかもしれません。それは現在のところあまり困ることはなく充分な医療を享受できているからです。これまで鳥取大学医学部がこの小さい県に多くの医師を送り出し、看護師も多くの看護学校で養成されてきたからにほかなりません。しかし、近年は鳥取に残る医師や看護師はどんどん減少しています。県内では医師の高齢化、若手医師の減少が顕著です。若者の都市流出は続き、地域として彼らを惹きつける魅力づくりについては、親世代や鳥取県の医療機関、県庁の努力が足りないのも一因だと思います。医療機関に働く私たちは、住民の皆さん以上に強い危機感を抱いています。今年、鳥取県で初期研修を受ける若手医師はわずか36人。私が医師になった頃の半分以下です。長期的に減少傾向が続いており、このままでは、10年後に地域医療を支える人材が足りなくなるのは明らかです。この問題は、大学・病院・行政、そして住民の皆さん一人ひとりが「私の問題」として動かなければ解決しません。住民の皆さんが医療者に対して敬意と感謝を持ち、支える気持ちが医療の未来を守る力になります。

私たち医療者も、患者さんに敬意を払って接し、信頼関係を築き続けたいと思います。

次の問題は経営の悪化です。２０２４年度は、日本の病院の６割が赤字、自治体病院に限ると８割が赤字です。日野病院は幸いなことに、２０２４年度も黒字を維持することができましたが、その額は数年前と比べて激減しています。どうしてでしょうか。実は収入は少しずつではありますが増加しており、これは職員の努力の結果です。しかし、支出がそれ以上に膨らんでいるのです。最近の物価高騰と国が要請している賃上げによる人件費の増加、加えて昨年の診療報酬の引き下げが主な原因です。医療機関は定められた価格で医療を提供します。人件費の増額分や物価上昇分を価格に転嫁できません。しかも、昨年の診療報酬改定によって収入が減少しました。全国の多くの自治体病院が危機的状況に追い込まれました。賃上げを要請するのであれば、その原資として診療報酬をあげるのは当然と思いますが、逆に下げているのは病院を潰しにかかっているとしか思えません。国は将来の人口減少を見越して、病院数を減らそうとしているようにみえます。しかし、本来自治体病院はsafety netであるべきです。火災がなくても消防署が必要であるのと同じように医療も住民の健康を守るために不可欠です。国の施策はいつも犠牲者が出てからでないと正しい方向に向かわないように思います。命を守る仕組みは、「もしも」に備えるところから始まります。

さて、新年度からの新たな職員についてお知らせします。内科に２名の若手医師が赴任しました。奥谷はるか医師と津田晴宣医師です。ともに学生時代から日野病院で実習され、奥谷先生は研修医としても勤務されたことがあります。今後、住民の皆さんに信頼される医師になっていただけると確信しております。また、新卒を含めて５名の看護師を迎えることができました。将来の日野病院を支える人材に育つことを期待しています。

最後に職員表彰についてです。今回は病院長賞を磯江光代看護師長が受賞されました。磯江師長は人手不足の中、自らが手本になるような働きをされ、病棟における看護提供方式の改善によって、よりいっそう患者さんに寄り添う看護を実践しました。また、手指消毒使用量向上への取り組みを組織風土との関連を通じて研究し、学会および論文発表を行いました。局長賞には同じく看護提供方式の改善に尽力した妹尾小百合看護師長、日野郡栄養士連携会議の再開に努力された管理栄養士の白岩幸水恵さん、サルコペニアの研究を学会、セミナーで発表し、学生教育にも貢献した理学療法士の佐田山晋佑くんが受賞しました。これからも一層日野病院の発展に貢献していただきたいと思います。

映画「雪の花」を観て



日野病院名誉病院長　井　上　幸　次

毎回、せせらぎに原稿を書いていると、ネタがなくなってきたので、今回は映画の話で行きたいと思います。そうは言っても病院の広報なので、やっぱり医療と関係あるものがいいと思うのですが、私が映画を観るのは、自分の楽しみのためであって、何かの役に立てようと思っているわけではないので、医療がからんでくるものはあまり見ないようにしています。仕事のことを思い出してしまうからです。それとたぶん現実とのギャップがかえって気になることもあるかもしれません。ただ、今回紹介する映画は医療に関係はしていますが、時代物なのであまり現実とのギャップを感じることなく観ることができました。小泉堯史（たかし）監督の新作の「雪の花」という映画で、吉村昭の同名の小説を原作にして、幕末の頃に福井県で種痘を広めようと苦闘した笠原良策という町医者の実話です。主人公を演じているのは松坂桃季で、この人は、「孤狼の血」のハードな刑事、「蜜蜂と遠雷」のピアニスト、「流浪の月」の繊細な誘拐犯（？）など結構幅広い役がこなせる人で、今回は大変真面目な医師の役というわけです。真面目すぎて面白味にかける所があって、それはこの映画の欠点でもあるのですが、やはりこういう真っ当な、佇まいの美しい映画が、多くの人たちに受け入れられる世の中であってほしいものです。

幕末の頃は天然痘で多くの命（特に子どもの命）が失われていたのですが、現代でも新型コロナの時にワクチンに対してネガティブな意見や風評がいろいろあったことを思うと、医療イコール漢方であり、西洋医学は邪道であると思われていた時代、ウイルスの概念もワクチンの概念もない時代に種痘を広めるというのがいかに困難であったかは想像にかたくありません。特にこの時代は牛痘（牛の天然痘）の苗を人の皮膚に接種して、それがうまくついたら、一週ごとぐらいに次の人に植え継がないと苗が絶えてしまうという問題がありました。この映画では、京都から福井に種痘を持ち帰るために、わざわざ福井から京都に子どもとその家族を連れてきて、その子に種痘して、皆で山越えをするシーンがあって、圧巻です。まるで八甲田山のように吹雪いている中を子連れで山越えするのですから、まさに命がけです。予防接種した子どもを危険に晒しているので、今なら完全にアウトでしょうけれど、そういう極端なことでもしなければ、世の中の大きな流れはなかなか変えられなかったのだと思います。福井に帰った後も、漢方医の妨害や藩の役人の無理解など様々な障害を乗り越えて、種痘を福井藩で根付かせるまでのことが描かれています。笠原医師の師匠にあたる日野鼎哉（ていさい）（残念ながら日野とは何の関係もないので念のため）を役所広司が演じていて、出番は少ないのですが、出てくるだけで画面が引き締まります。京都ではじめて種痘が成功した時に、種痘を行った皮膚が少し赤く腫れているのを見て「花が開き申したぞ」と喜ぶシーンは印象的で、医療者のはしくれである私も治療がうまくいった時の喜びと重なるような気がしました（と仕事の事をやっぱり思い出してしまいましたが）。小泉監督は黒澤明の弟子なので、この二人に「赤ひげ」の三船敏郎と加山雄三を重ねていたのだろうと思いますが、松坂桃季が種痘を妨害しにきたやくざを返り討ちにするシーン（もちろんこれは原作にない完全なフィクションですが）があって、「赤ひげ」の唯一のアクション・シーンへのオマージュになっていました。

実は、以前に飯嶋和一の「狗賓童子（ぐひんどうじ）の島」という小説を読んだことがあって、これは大塩平八郎の乱に親が加担したため、隠岐の島に15歳で島流しにされた常太郎が、隠岐の島で医者になる話なのですが、その中で種痘を広めることについても書かれていたことを思い出しました。それでもしやと思って、その本を引っ張りだして確認した所、常太郎に種痘を教えた原了意（はらりょうい）という医師について、「六年前、彼の師である笠原良策は、京から牛痘を種（う）えた子どもを連れて福井へ戻り、今日までその痘苗を種えつないで来た。島後でも、島前でも、この度原了意が運んでくれた痘苗を種えつないで行くことができるはずだった」というくだりがあって、今回の映画と見事につながったのでした。

社会が困難な中、それでも地方で医師として奮闘する人たちがいて、しかも彼等の間につながりがあったことには、日野病院で働いている今の我々にもつながってくるものがあるようにも感じられました。江戸では、漢方医の力が強すぎて、逆に種痘が広まらなかったようで、むしろ地方の福井で先に広まったことについては、地方で先進的な医療をしていたことになるんだなと共感を覚えました。まして今の時代はSNSで世界がすべてつながっているのですから、そういうことが地方でもっとあってもよいとも感じました。

笠原良策は和歌の素養があったらしく、その詠んだ歌が残っているのですが、それで締めくくりたいと思います。

たとえわれ　命死ぬとも　死なましき　人は死なさぬ　道ひらきけむ

＜連絡先＞【日野病院組合＊在宅介護支援事業所】
☆訪問看護ステーション　0859－72－2706
☆居宅介護支援事業所　0859－72－2723

どうぞ
よろしくおねがい
します

訪問看護ステーション
管理者　松本友恵



約3年間の病棟勤務を経て、令和7年1月から再び訪問看護ステーションに戻ってまいりました。そしてこの度4月1日より管理者を引き継ぐことになりました。

これまで培ってきた経験を活かして皆様に住み慣れたご自宅ですこしでも安心して生活を送っていただけるよう微力ながらもお力になりたいと思っております。

訪問看護師として、また管理者として、皆様のお役に立てるよう日々努力してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

◇訪問看護サービスに関する利用者満足度調査結果のご報告（令和6年度）◇

令和6年度利用者満足度調査にご協力いただき、ありがとうございました。

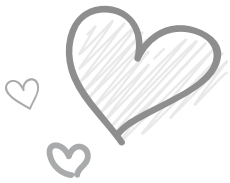
利用者45名中　回収30件　回収率は66％でした。

集計結果に基づきまして、ご本人やご家族の目標に沿うようまた様々な専門職が同じ方針で取り組んでいけるよう連携を強化していきます。

お寄せいただいたご意見・ご要望につきましては真摯に受け止め、今後のご利用者様へのサービスや業務改善に役立ててまいります。ありがとうございました。



訪問看護ステーション　看護師一同



塔の峰の記憶

塔の峰…塔の峰公園。台上から根雨の町並みと遠く大山の南壁が一望できる公園。春は桜の名所でもある。

保育園、小学校の遠足の場所だった塔の峰。桜に覆われた場所のイメージです。

桜咲く４月、私が根雨中学校に入学した同級生は36人、たった１クラスなんて今までないと言われたクラスです。

理科の先生だった担任の先生、初めての理科の授業は何故か…

先生：「今日は塔の峰だあ」　男子：「うわあー」　私：「えっ、なんでですかー？」

先生：「まあええがな」

中学校の真横に流れる板井原川を、石をつたってわたり、国道まで登り、塔の峰へ。

当時ではかなり斬新な授業だったように思います。私は、これは何の意味があるのだろう、と考えながら登ったけれど、最後の方はしゃべって遊んで答え探しも忘れていました。

しつこい私が最初の理科の授業の意味を後年聞いたところ、「３年生の担任が長くて、１年生の担任になったらみんなあまりに小さく幼く（あまりにも可愛く）戸惑った、とりあえず一緒に遊べ！と思った」そうでした。それからクラス替えもないこのクラスはたぶん、仲が良かったと思います（そう思っていない人、ごめんなさい）。合唱コンクールは一致団結、１クラスの人数（36人）が多く、声量で根雨中学校の代表を取っていたような気がするのは私だけでしょうか？（当時は1学年で46人を超えると２クラスに分けられ１クラスの人数は23人となりますので）

塔の峰を見上げるといつも思い出します。

３年間担任は変わらず、卒業まで大変お世話になりました。

この場をお借りしてお礼申し上げます。もっと早く日野に帰れるとよかったのですが。

すまいる互版

みなさま
はじめまして

在宅介護支援事業所　＊所長＊　奥谷はるか



この度在宅介護支援事業所所長に任命されました奥谷はるかと申します。

２０２１年に鳥取大学を卒業、鳥取県立中央病院で初期研修を修了し鳥取市立病院総合診療科勤務を経て、今年４月から日野病院で勤務させて頂くことになりました。現在は総合診療専門医および家庭医療専門医の研修中です。

身に余る役職を仰せつかり恐縮ですが地域の医療において重要な役割を担っていらっしゃる皆様のお力になれるよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。

奥谷先生に質問です

Q & A

① **出身地はどこですか？**
鳥取市

② **趣味はなんですか？**
カフェ巡り　旅行

③ **好きな食べ物は？**
最近はまっているのは葉わさび

④ **嫌いな食べ物は？**
フルーツ系は苦手です…

⑤ **お休みの日の過ごし方は？**
カフェ巡り

⑥ **学生時代の部活動は？**
ソフトボール部

⑦ **自分から見た自分ってどんな印象ですか？**
のろのろしている　のんびり家

⑧ **みなさんにひとことお願いします！**
頼りになるかはわかりませんが何でも気軽に教えていただければと思います。よろしくお願いいたします。



◇訪問リハビリ満足度調査アンケート結果報告（令和６年度）◇



・調査期間：令和7年２月１日～令和7年２月16日　・対象者：訪問リハビリをご利用の方
集計結果ではリハビリの内容、スタッフの対応等全体的には高評価なご意見をいただきありがとうございました。

自由記載では、

●リハビリに来ていただくようになり、本人が自主的に体を動かすようにもなりました。継続して来ていただいて、本人も続けて体を動かしてくれる事を希望します。

●リハビリをするようになって1年半になりました。いろいろ話をしたりアドバイスをしていただき楽しく過ごすことが出来ました。歩くのは大変だけれど、ほかは少しずつ楽になったように思います。

●1週間に2回のリハビリが1回になり困ります。どうにかならないでしょうか、不安です。

●99歳になっても、週1回のリハビリでかなり効果があるように思います。

●介護するにあたり戸惑うことが多々ある中、適切なアドバイスをして下さいますので気持ちが楽になり大変助かります。

●利用者本人が難聴のため、聞こえづらいことが多々ありますが、寄り添って分かりやすい言葉で説明しながらリハビリを実施していただいており、本人はもちろんのこと、家族としても感謝しております。

●年齢的なものもあり、身体的なリハビリは難しいところもありますが、いつもいろいろな話をしていただき、本人も喜んでおります。なかなか家族間の会話が乏しくなってしまうこともあり近所づきあいでの会話もほとんどなくなっているので、リハビリでのおしゃべりで元気をいただいているようです。

など多くの意見をいただきました。これから暖かくなる季節のため、屋外歩行を望まれる意見が多かったように思います。今後も利用者様へのより質の高いサービスが提供できるよう努めていきます。

合ニュース

新任医師紹介



内科医師
津田 晴宣

初めまして。４月から内科医師として赴任いたしました、津田晴宣（つだはるのぶ）と申します。鳥取大学を卒業し県内各病院を経て日野病院に参りました。予防医療から急性・慢性疾患の診療など、幅広く皆様に寄り添った医療をご提供できるよう、精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



内科医師
奥谷 はるか

４月から内科に赴任した奥谷はるかです。
日野郡の地域医療に貢献できるよう邁進してまいります。
鳥取市の出身で、大学時代は米子に住んでいましたが、日野町に来てまだ日が浅いので、日野の良いところをたくさん教えていただけるとうれしいです。
よろしくお願いします！



看護師
松岡 嵩大

まだまだ知識も技術も未熟ですが、先輩方のご指導のもと自分の課題に向き合って成長していきたいです。
１年後にはひとり立ちして看護師としてさらに活躍したいです。



令和7年度
4月

新入職員紹介

日野病院組



看護師
岩本 七海

4月より、日野病院の看護師として働いています、岩本です。
日々、患者さんのパワーに励まされながら頑張っています。笑顔いっぱいで患者さんに元気を与えられるような看護師になりたいなと思っています!



看護師
田淵 愛理

4月から日野病院で働いています田淵です。
知識も技術も少ないですが1つずつ自分で考えながら一生懸命がんばります。



看護師
田村 向葵

今年から、日野病院で働くことになりました。
3階病棟の田村向葵です。
自分のできることを考え、積極的に行動できるよう一生懸命頑張ります。
よろしくお願いします。



看護師
金涌 茉衣

4月から3階病棟で働かせていただくことになりました。看護師1年目で分からないことが多く、不安もありますが、少しずつできることが増やせるようにがんばります。
患者さまが安心して療養生活を送ることができるよう、サポートしていきます。
よろしくお願いいたします。

７年間ありがとうございました

総合診療科　李　　瑛



2025年4月末をもって、日野病院・鳥取大学医学部を退職することになりました。子どもの病気が2月に見つかったためです。慌ただしく様々なことを決定せねばならず、自分が担当させてもらっている患者さんに十分な説明ができなかったことをお詫び申し上げます。

日野病院の勤務は2018年からでしたので、長い方だと７年間のお付き合いになりました。外来では様々なお話を皆様から聞かせていただきました。昔の仕事、タバコをやめたきっかけ、ペットの名前。特定の臓器だけを見るのであれば飼っているペットの名前までは必要ないかもしれませんが、患者さんを一人の人としてみる、そして家族の一員、地域の一員として見ていくうえで、この患者さんはどういう生活をしていて、どういうことに楽しんだり苦しんだりしているのかな、ということを理解しようとさせていただきました(私の専門である家庭医においてはとても重要な視点です)。

皆様、人生経験が豊富で、未熟な私がこれから直面するであろう人生の端々をいろいろとお話してくださりました。歳を重ねてできていたことができなくなってきた辛さを話してくれる方、遠方に離れた子どもを心配する高齢の患者さん、家族関係に悩まれていた方、亡くなられたご家族に感謝の思いをおっしゃってくださる方、長い冬の後に咲いた小さな花に春の訪れを感じて喜びを伝えてくれる方など。外来担当医師として患者さん・ご家族さんと悩んだり喜んだりすることができたことは、私にとってとてもとても貴重な時間でした。

日野病院で勤務している殆どの期間を日野町に住み、娘もひのっこ保育所を卒業させてもらいました。家族で根雨のまちなかを歩いたこと、コロナ禍で密を避けて滝山公園に行ったり、町のイベントで鵜の池を歩いてキノコを見つけたり、黒坂フェスタでぶらぶら歩いたり、町内各地の公民館やおしどり学園でお話もさせてもらいました。学生時代に地域医療研究部に所属していたため、江府町にも出入りさせてもらっていました。学生時代に自分が訪れた地区の方が患者さんとして来院されると当時の思い出が思い出されました。2014年からは伯耆町の二部診療所でも勤務をさせてもらいました。日南町の患者さんも担当させていただき、広島県境の地域から日野まで出てこられた方から厳しい冬の寒さの話を聞いて、根雨との違いに驚いたものです。

担当させてもらった患者さんには直接お伝えしましたが、子どもの大病というのは非常に稀なことで、健康に気を遣っている医者であっても、医者の家族であっても、誰しもが病気になるということを改めて感じさせられました。おそらく多くの患者さんがそうであったかのように、なぜ私の家族がこんな病気になるのだという自問自答をすることもありました。今回の経験が医師である自分自身の成長と、家族の絆を強くすると信じて、病気と戦う子どもを応援していきたいと思います。



春から環境が変わり、実家に近い関西の医療機関で勤務する予定です。日野病院とは違った環境での勤務になり、慣れ親しんだ鳥取の方言をいったん置いて、関西弁を思い出しつつも、眼の前の患者さんの幸せが何なのかを常に考えながら、診療に取り組んでいきたいと思います。

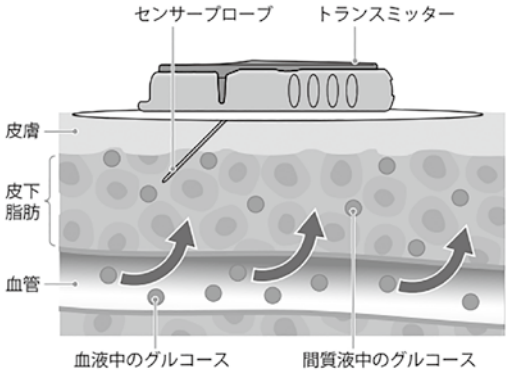
最後になりましたが、７年間本当にお世話になりました。地域の皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

血糖値の“見える化”で、糖尿病治療が変わる

―CGM（持続血糖測定）のご紹介―

糖尿病治療において、「血糖値が今どうなっているか？」をこまめに知ることはとても大切です。

最近では、その血糖の変化をリアルタイムで“見える化”できる便利な機器が登場しています。それが **CGM（シージーエム）＝持続型グルコース測定器** です。



■ CGMって、どんなもの？

CGMは、上腕やお腹などに専用のセンサーを貼るだけで、体内の「間質液（かんしつえき）」という液体の中にあるグルコース（ブドウ糖）の濃度を常に測定してくれる機械です。

この「間質液」は細胞のすき間を流れていて、血液からしみ出した成分を含んでいるため、血糖値にとても近い値がわかります。

センサーには柔らかい細い針がついていますが、痛みはほとんどなく、5分ごとにグルコース値を自動で測定してくれます。センサーの寿命は機種によって異なりますが、1週間以上使えるタイプがほとんどです。

■ こんなふうに使います

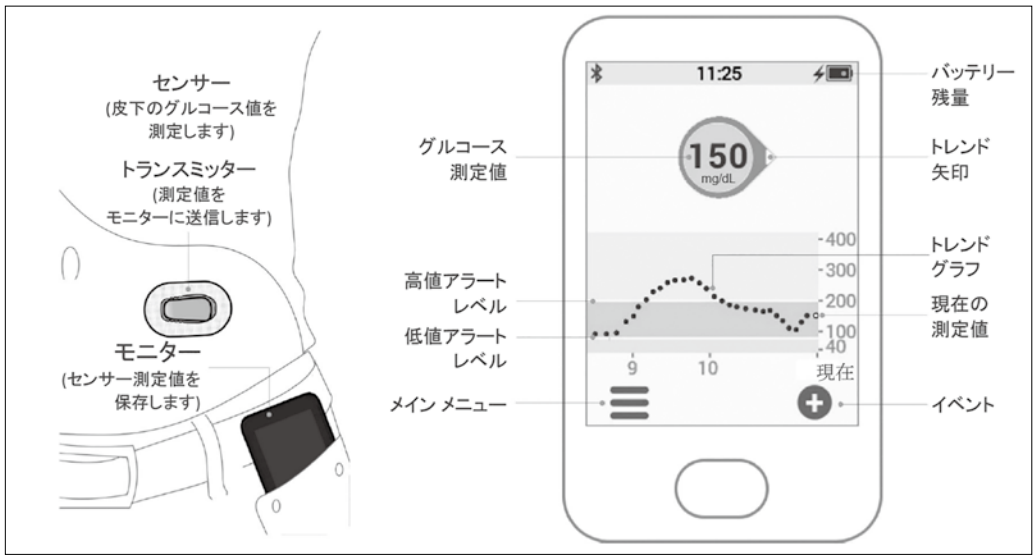
測定した値は専用のモニターやスマートフォンで確認できます。現在の値に加え、過去数時間の血糖値の変動もグラフで一目瞭然。

たとえば、「この食事で血糖が上がった」「この薬は効果が出ている」など、日常生活と血糖値の関係がよくわかるようになります。

■ 当院でも導入しています

当院では、糖尿病の治療の一環として、このCGMを取り入れています。保険診療の対象となる条件があるため、興味のある方は内科の医師にご相談ください。

血糖の“今”を知ることは、未来の健康につながります。CGMで、自分の体をもっとよく知ってみませんか？



現代社会はストレス社会と言われて久しく経ちます。ストレスを少しでも軽減するにはどうしたらよいか、うまく付き合うにはどうすればよいかを知りたいところです。
当院の職員で趣味を通してリフレッシュしている人に聞いてみました。
題して【リフレッシュの達人】⇒【リフタツ】
今回教えてくれるのは、2階病棟 看護師　吉岡　望 さんです。

リフレッシュの達人 リフタツ

私のリフレッシュ方法はとにかく身体を動かすことです。常に身体を動かせる職業に就きたいと思ったのが看護師になろうとしたきっかけになるほど身体を動かすのが大好きです。そんな私が趣味や好きなことについてご紹介します。

バレーボール





小学4年生の頃からバレーボールをしており今も多くて週に1、2回程度しています。
社会人になってから参加しているチームは年齢も様々な方達が集まっているので、そんな中でするバレーは新鮮でコミュニケーションも沢山とれるのでとても楽しいです。
そして1年ほど前から新たにソフトバレーも始めました。普通のバレーボールに比べ人数やネットの高さ、ボールの大きさも違うのでとても難しいですが、上手くなった時の達成感や楽しさもありハマりました☆春には大会にも出場予定なのでケガをしない程度に頑張ろうと思っています。

カメラ





旅行も趣味なのですが、旅行先でみた素敵な景色などを形として残したいと思ったのがカメラを使い始めたきっかけです。最近のスマホも一眼レフに劣らないほど高画質や高機能だったりしますが、カメラでしか出せない色合いや構図などがあるので出掛け先にはカメラは必需品です。
あとから現像やデータで見返して、「我ながら上手に撮れたなあ」なんて余韻に浸っていることもあります。
最近は桜が見頃だったのでピクニックがてら写真を撮りに行きました。
今後の夢は、全国の秘境の素敵な景色をカメラに収めたいなと思っています。
老若男女問わず楽しめるのでみなさんも始めてみては！？





登山



一昨年、去年と大山登山に行ってきました。小学生振りの登山でとてもハードでしたが、達成感と景色の素敵さに魅了されて疲れも吹き飛びました。
今年は大山だけでなく他の山にも挑戦してみたいです。



ランニング



去年頃からランニングも挑戦し始めました。最初は少しの距離を走るのもやっとでしたが、続けているうちに距離が伸びたり、走る楽しさのようなものを感じれるようになってきました。今は数キロを走るのがやっとですが、いつかハーフマラソンに出れたら・・・なんて野望も抱いています。

笑顔で健康に過ごすためにも動いたり好きなことをすることが大切だと思います。
人生100年時代と言われているので、皆さんも好きなことや趣味を見つけて楽しい人生を送りましょう！

日野病院 外来診療案内

R.7.5～

午前 午後 休診

診療科		受付	月	火	水	木	金
内科	1診	午前	笠原（循環器内科）	堂坂	細田（第1・3週） 菊本※1（第2・4週）	笠原（循環器内科）	堂坂
		午後			菊本※1（第2・4週）		
	2診	午前	孝田（兼肝臓内科）	孝田	長谷川（消化器内科）	水滝※1	奥谷
		午後					奥谷
	3診	午前	今岡	谷口（第1・3週）	津田	北浦（兼呼吸器内科）	今村（大学医師）
		午後	堂坂	奥谷	堂坂		
	総合診療科	午前	中井（初診）	三原（初診）	今岡（初診）	大塚（初診）	
		午後				津田	
	（外科第2診療室）	午前			奥谷	中井	
外科		午前	久光	佐藤	久光	大学医師	佐藤
整形外科		午前	百田	百田	金谷（大学医師）	百田	百田
（外科第2診療室）							豊島
眼科		午前	井上	井上	井上	井上	春木（大学医師）
小児科		午前		大学医師	大学医師		大学医師
		午後		大学医師	大学医師		大学医師
専門診療科（大学医師他）		午前	**肝臓内科** 孝田	**皮膚科** 大学医師	**消化器内科** 長谷川	**呼吸器内科** 北浦	**禁煙外来** 今村※1
			循環器内科 笠原	**女性診療科** 秦	**糖尿病外来** 菊本（第2・4週）※1	**循環器内科** 笠原	
			脳神経外科 大学医師（第1・3週）		**血液内科** 細田（第1・3週）	**脳神経内科** 水滝※1	
			泌尿器科 山元			**泌尿器科** 引田	
						耳鼻咽喉科 大学医師	
		午後		**心臓外科** 吉川（第1・3週）	**糖尿病外来** 菊本（第2・4週）※1		**心療内科** 松尾
				ペースメーカー外来 吉川（偶数月第3週）			
				血管外科 大学医師（第2・4週）			
消化器検査 ドック検査		午前	堂坂 当院検査技師	奥谷 大学検査技師	消化器内科医（大学）	津田 孝田	津田 当院検査技師
		午後	津田	大学検査技師	**消化器内科医**（大学）		津田

（注）医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。（詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。）

自動再来受付機による受付（時間予約を除く）
- ●午前＝7時30分～10時30分
- ●午後＝正午～15時（心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科）
- ●午後＝正午～16時（内科） ●正午～15時30分（小児科）

検査開始時間 ●午前＝8時30分～

診療開始時間 ●午前＝9時～ ●午前＝9時30分～（小児科） ●午後＝14時～

休診日 ●土曜日・日曜日・祝祭日 ●8月14日・15日 ●12月29日～1月3日

電話による予約日・予約時間の受付 ●14時～16時（受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます）

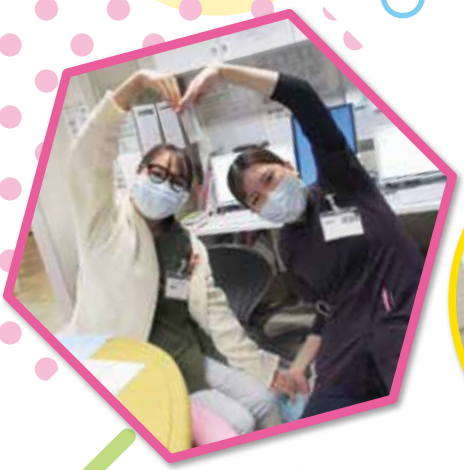
新患登録・新規予約 ＜代 表＞**72－0351**

予約日（時間）変更

※1 糖尿病外来・脳神経内科・禁煙外来は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時～16時に内科外来（72－2721）にご相談ください。

内科 禁煙外来 消化器内科 脳神経内科 循環器内科	総合診療科 血液内科 呼吸器内科 糖尿病外来	**72－2721**
外科 眼科 耳鼻咽喉科 脳神経外科 心臓血管外科	整形外科 泌尿器科 皮膚科 女性診療科 心療内科	**72－2719** **72－2720**

せせらぎ　令和7年5月　発行/日野病院組合　編集/日野病院広報委員会　住所/〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332　TEL/0859-72-0351　FAX/72-0089　印刷/冨士印刷有限会社

















編集後記

いつ咲くいつ咲くと待っていた桜も咲き終わり春も後半となりました。たくさんの新入職員を迎え気持ちが引き締まります。ついでにこの体も引き締まれば言うことなしの春です。　（日野小町）

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町（日野町・江府町・伯耆町）の全戸に配布しています。

日野病院組合だより

せせらぎ

No.84

令和７年９月発行

出かける医療・近づく医療

題字　孝田雅彦 病院長

発行／日野病院組合 編集／日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351
日野病院ホームページ　https://www.hinohp.com/ FAX0859-72-0089



撮影　理学療法士　本田 愛弥

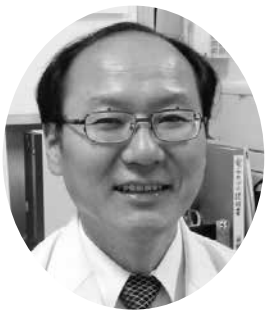
日野病院の基本理念

一　地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す
二　自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

基本方針

1．高齢者の疾病に対応する慢性疾患をはじめ、急性期医療にも取り組み、地域包括ケアシステムの一翼を担います
2．住民が安心して地域で暮らすことができるよう、救急医療及び感染症に対応します
3．安全な医療を提供するため、安全管理対策を推進します
4．子育て支援に協力します
5．多機能に対応できるリハビリテーションを実践します
6．出かける医療、近づく医療に努めます
7．地域住民の心と身体の健康的な生活を維持増進する予防指導をはじめ、ドック検診事業を積極的に展開します
8．人材育成に努め、地域に貢献します

「近くに頼れる医療」を――黒坂診療所20周年に寄せて



日野病院病院長
孝田雅彦

気がつけば、当院が運営する地域の診療所の一つ　黒坂診療所が、節目の二十年を迎えました。もともとは地域の先生が支えてこられた医院を引き継ぎ、通いやすい場所で診療を続けています。人口が減ると、個人開業では継続が難しくなることがあります。そのときに困るのは、そこに通っておられた残された患者さんです。だからこそ当院は、診療日数を限っても「できるだけ近くで診てもらえる」形を守ってきました。

普段は診療所で顔なじみの医師に相談し、検査や入院が必要になれば当院へスムーズにつなぐ。診療所の医師は当院から赴任していますから、予約や紹介が滞ることはありません。診療所と病院が同じチームとして動く――地域医療の理想形だと私は考えています。これから人口減少が進む地域では、中核病院が複数の診療所を支える仕組みがますます大切になるでしょう。通いやすさを守ることは、高齢化が進む地域にとって何よりの「医療のインフラ」です。

最近テレビでよく耳にする言葉に「総合診療」があります。体の部位ごとに専門が分かれる診療科とは少し違い、患者さんを〝全体として〟捉え、必要に応じて最適な専門へ橋渡しする役割を担います。今放送中のテレビドラマ「19番目のカルテ」が話題を呼んでいます。松本潤が演じる総合診療医の活躍、生き方のお話しです。このドラマがきっかけとなり、当院の総合診療医である大塚裕眞先生も何度かテレビに出演し、総合診療医のついて熱く語っています。当院は平成26年から「地域医療総合教育研修センター」を開設し、総合診療医の育成にも取り組んできました。診療所を任される医師はいずれも総合診療の訓練を受け、幅広い症状の〝最初の窓口〟として地域の皆さんに向き合っています。

私自身も、大学では肝臓を専門として研鑽を積みながら、一般内科や消化器内科として地域医療の現場に身を置いてきました。当院に赴任してからは、専門性を生かしつつ総合診療の視点を学び直し、若手医師とカンファレンスを重ねています。病気だけを見るのではなく、「その人の暮らし」を含めて考える――それが総合診療の肝であり、地域医療の神髄だと感じています。

さて、黒坂診療所の20周年を記念して、９月25日（木）13時より同診療所で講演会を開きます。立ち上げ時を知る生田哲二病院長補佐がこれまでの歩みを振り返り、大塚裕眞総合診療医が「健康寿命」をテーマにお話しします。最後に私、孝田雅彦からは、日々の相談で質問が多い「嗜好品とサプリメント」を、医学的根拠を踏まえて分かりやすくお伝えする予定です。予約不要ですので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

二十年は、地域の方々に支えていただいた年月です。これからも「近くに、頼れる医療」を合言葉に、診療所と病院が一体となって皆さんの健康をお守りします。困ったときは、どうぞ遠慮なくご相談ください。病院長として、そして一人の医師として、変わらぬ責任と誇りを胸に、次の十年へ歩みを進めてまいります。



日野町図書館開館30周年記念事業に参加して



日野病院名誉病院長　井　上　幸　次

今回は、病院や医療と直接関係ないことを書いてみたいと思います。ただ、総合診療や訪問診療が要になっている日野病院には、地域のことも考えましょうというスタンスがあるので、あながち的外れではないように思います（と自己弁護）。

個人的な話からはじめますが、米子の私の自宅の近くに「ロワール」という絵本カフェがあって、食事を注文して待っている間に並んでいる絵本を読むことができます。そこで長谷川義史（よしふみ）という人の絵本に少しはまってしまいました。ヘタウマというか、一見下手そうで実に味のある大胆な絵で、大らかで愉快で、加えて文章が全部大阪弁で、大阪出身の私にはとてもなじみやすかったということもあるかと思います。食べ物が出てくる絵本が多くて、きっと作者は食いしん坊なんだろうとか、カフェとの相性がよいなあ、とか思っていたのですが、実は、このカフェには時々ご本人が来られて、奥の壁と隣の銭湯の壁には絵を描いておられ、そのせいもあって、この人の絵本が沢山置いてあるんだということを後で知りました。一度、その絵を見るために銭湯にも行ってみました。そこにも長谷川さんの絵本があって（しかもカフェにないもの）、風呂上りに時間を忘れて読みふけってしまい、外で待っていた家内に思い切り怒られてしまいました。

ですので、日野町図書館の前を歩いていた時に、その前に貼られている「長谷川義史絵本ライブ」というポスターを偶然見つけた時は、とても驚きました。７月27日に日野町図書館の開館30周年の行事として行われるとのことです。やっぱりこの人にはひじょうに縁があるんだと思い、少し引け目を感じながらも家内と一緒に参加することにしました。なぜ引け目を感じたかというと、きっと親子連ればかりで、高齢者が混じっていると少し奇異な感じだろうなと思ったのです。孫をだしにすることも考えたのですが、まだ小さすぎるのでこれも断念。ですが、当日は、ちらほらと高齢者の方もおられて少し安心しました。それと、図書館の中のスペースで作者を囲んで行われるのかなと思っていたら、小さいながらちゃんとしたホールがあって、その壇上でのパフォーマンスでした。長谷川さんは自分の絵本を朗読するだけでなく、その中に出てくる歌をウクレレを弾きながら歌ったり、前の白い大きな紙に墨で絵を書きながら紙芝居をしたり（その場で書きながらの紙芝居なんて初めてです）、会場の皆を巻き込んで手遊びをしたり、と盛りだくさんで、１時間半と結構な長さがありましたが、それを感じさせない充実したライブでした。優しくてユーモアのある飾らない人だろうと、絵本を読んで想像していましたが、まさにその通りのお人柄で、大阪弁を駆使したしゃべりに、会場から何度も笑い声が起こっていました。ただ、ご本人の朗読で、作品に改めて触れると、単に楽しいだけでなく、家族や多様性や平和に関するメッセージをそれとなく織り込んでおられることに気づかされました。



会が終わって帰ろうとしていた時に、主催者側のボランティア（?）をしておられた患者さんに会うこともできたので、少し患者さんと普段着での交流が持てたというおまけもついていて、とても幸せな気持ちで日野町図書館を後にすることができました。

こういうよい催しを企画された日野町図書館の皆さんに感謝したいと思いますし、地域の人たちにこれからもよい文化を届けていただけたらと、日野病院からもエールを送りたいと思います。心の健康あってこその体の健康、体の健康あってこその心の健康ですので。

令和６年度決算のご報告

去る８月２８日に開催された日野病院組合議会において令和６年度の決算が認定されました。その内容を報告します。

○ 病院事業等（日野病院、在宅介護支援事業所、黒坂・二部診療所）

病院事業では、前年度と比べ、外来患者数は減少しましたが、入院患者数は増加しました。診療単価は、入院、外来ともに減少しました。医業収益、医業外収益ともに増加したため、収益全体で増収となりました。在宅介護支援事業の介護サービス収益については、訪問看護は減少しましたが、訪問リハビリ・居宅支援収益がそれぞれ増加したため、増収となりました。診療所事業の医業収益は、患者数、診療単価ともに減少したため、減収となりましたが、予防接種の増加により増収となりました。一方費用ですが、給与費、委託費等の増により増加しました。全体の決算額は、48,460千円の黒字決算となりました。

日野病院組合事業決算概要

○病院事業等（日野病院、在宅介護支援事業所、黒坂・二部診療所）

（単位：千円）

区分		５年度	６年度	増減	備考
収益	医業収益	1,440,567	1,445,876	5,309	入院収益、外来収益、公衆衛生活動収益等
	介護サービス収益	63,592	63,848	256	訪問看護、訪問リハビリ収益等
	医業外収益	570,260	582,702	12,442	負担金交付金、補助金、長期前受金戻入等
	収益合計	2,074,419	2,092,426	18,007	
費用	医業・介護費用	1,971,441	2,016,939	45,498	給与費、材料費、経費、委託費、研究研修費等
	医業外費用	29,478	27,027	△2,451	企業債利息、消費税等
	費用合計	2,000,919	2,043,966	43,047	
決算額		**73,500**	**48,460**	**△25,040**	

資金不足比率　※	該当なし	該当なし		（(流動負債等－控除引当金）－流動資産）/営業収益×100
資金不足負担金発生までの額	947,091	893,031	△54,060	マイナスとなった場合にのみ負担金(追加分)が発生
年度末退職給与引当金残高	351,754	373,321	21,567	引当額71,722千円 退職金支払額50,155千円（9名）

※地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項（平成19年法律第94号）の規定による。

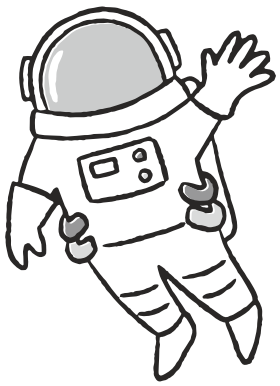
○患者数（利用者）診療単価、及び稼働率等

1.病院事業

項目	患者数（人）			１人１日当たり診療単価（円）			病床利用率（%）		
	５年度	６年度	増減	５年度	６年度	増減	５年度	６年度	増減
(1) 入院診療	28,393	29,721	1,328	33,328	32,837	△ 491	78.4	82.2	3.8
(2) 外来診療	37,009	36,272	△ 737	10,807	10,123	△ 684			

2.在宅介護支援事業

項目	利用者数（人）			１人１日当たり単価（円）		
	５年度	６年度	増減	５年度	６年度	増減
(1) 訪問看護等	6,298	6,511	213	10,088	9,803	△ 285



3.診療所事業

項目	患者数（人）			１人１日当たり診療単価（円）		
	５年度	６年度	増減	５年度	６年度	増減
(1) 黒坂診療所	365	364	△ 1	3,932	3,653	△ 279
(2) 二部診療所	106	48	△ 58	4,933	5,713	780

○　部門別各種統計（抜粋）　（単位：件または人）

1.病院事業

手術件数	5年度	6年度	差引
外科	58	56	△ 2
整形外科	68	105	37
眼科	125	127	2

栄養管理室状況	5年度	6年度	差引
入院時食事療養件数	67,362	75,958	8,596
外来透析食数	681	688	7
栄養指導	701	580	△ 121

理学療法状況	5年度	6年度	差引
運動器Ⅰ	7,563	8,123	560
呼吸器Ⅰ	3,264	3,810	546
脳血管Ⅱ	5,295	5,727	432
退院時(前)指導	494	542	48
消炎鎮痛	218	126	△ 92
地域包括ケア病床分	12,926	12,783	△ 143

内視鏡検査	5年度	6年度	差引
胃カメラ	930	896	△ 34
大腸ファイバー	177	128	△ 49
嚥下カメラ	2	0	△ 2
胃ろう造設術	3	2	△ 1
膀胱鏡	49	55	6
咽頭鏡	0	66	66

検査室状況	5年度	6年度	差引
血液検査	26,110	26,180	70
尿検査	6,309	6,560	251
PCR	2,511	424	△ 2,087
心電図	2,146	2,032	△ 114
呼吸機能	450	518	68
眼底カメラ	383	404	21
脳波	8	7	△ 1
血圧脈波	316	306	△ 10

作業療法状況	5年度	6年度	差引
運動器Ⅰ	1,141	2,102	961
呼吸器Ⅰ	956	1,285	329
脳血管Ⅱ	2,212	2,508	296
地域包括ケア病床分	2,988	2,702	△ 286

超音波診断検査	5年度	6年度	差引
腹部エコー	1,371	1,482	111
心エコー	406	448	42

放射線室状況	5年度	6年度	差引
一般撮影	4,807	4,489	△ 318
骨塩定量	748	758	10
マンモ撮影	5	4	△ 1
CT検査	2,375	2,474	99
MRI検査	1,244	1,121	△ 123

言語聴覚療法状況	5年度	6年度	差引
呼吸器Ⅰ	1,500	1,707	207
脳血管Ⅱ	2,543	3,336	793
摂食機能療法	1,439	1,060	△ 379
地域包括ケア病床分	14	57	43

薬局状況	5年度	6年度	差引
服薬指導(人数)	313	355	42
服薬指導(件数)	655	783	128
処方箋枚数	13,285	13,144	△ 141
薬剤数	39,061	39,433	372
注射箋枚数	12,473	10,931	△ 1,542

人工透析状況	5年度	6年度	差引
実人員	168	163	△ 5
延べ人員	2,039	1,969	△ 70

検診実施状況	5年度	6年度	差引
人間ドック	325	333	8
脳ドック	61	56	△ 5
生活習慣病健診	157	144	△ 13
婦人検診	40	36	△ 4
予防接種	1,906	2,295	389
特定健診	23	18	△ 5
事業所健診	62	45	△ 17



2.在宅介護支援事業

訪問看護状況	5年度	6年度	差引
実人員	598	570	△ 28
延べ人員	1,790	1,662	△ 128

訪問リハビリ	5年度	6年度	差引
実人員	917	1,002	85
延べ人員	4,508	4,849	341

居宅支援	5年度	6年度	差引
介護	639	716	77
予防	482	445	△ 37

＜連絡先＞【日野病院組合＊在宅介護支援事業所】
☆訪問看護ステーション　0859－72－2706
☆居宅介護支援事業所　0859－72－2723

新しいスタッフを紹介します



よろしくお願いします

理学療法士　佐田山晋佑（さだやましんすけ）

Q&A

① 出身地はどこですか？
米子市生まれ米子市育ち

② 趣味はなんですか？
体を動かすことが好きでしたが、動かなくなってからは趣味がなくて困ってます

③ 好きな食べ物は？
焼肉

④ 嫌いな食べ物は？
えび

⑤ お休みの日の過ごし方は？
もっぱら子どものバスケットボールの送迎・応援

⑥ 学生時代の部活動は？
バレーボール

⑦ みなさんにひとことお願いします！
安全運転でみなさんのお宅にお邪魔します！





研修医の先生が訪問リハビリに同行されました







訪問看護、訪問リハビリの見学という貴重な体験をさせていただきありがとうございました。猛暑の中、外に出かけて業務をされていることの過酷さを身をもって知ることができました。今回経験したことを今後の糧にしていければと思います。お世話になりました。

鳥取大学医学部付属病院　森　海斗

ちょっと一息



カップ麺と方言の話

在宅介護支援事業所　副所長　小原佐智子

朝ドラ「まんぷく」でお馴染みの、昭和46年に発売が開始されたカップ麺。

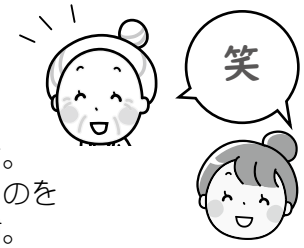
小学生のころ、我が家の話題になり始めたとき、母が一喝。

「湯でふやかしたやあなもん、いけん！」

袋めんは火を通すからよくて、カップ麺は、火が通っていないからだめなの？　他にも、添加物はとても良くないもの、という母の認識だったようです。（あくまで我が実家の話です）

それを、我が娘たちに話したところ、大爆笑！「たしかに！ゆでふやかしたやあなもん」とばあちゃんのまねをする。こんなばあちゃんの日野弁を、娘たちが多用して、笑いを取ること多々あり。（コミュニケーションツールにもなるのか！）そのほかに、

（例１）ばあちゃん：**「ちょんぼいやー」**　娘：**「？」**
（例２）ばあちゃん：**「どけすーだー」**　娘：**「？！　どげすーだ！」**



これらのブームはしばらく続きました。癒され、ほっこり笑顔になるようです。

小さい頃、後谷の山奥で鍛えられた下半身と、添加物のない地のもの、旬のものを食べていたおかげか、私は大きな病気をすることなく今に至っております。感謝。

訪問診療について



すまいる互版



在宅介護支援事業所
所長　奥谷はるか

こんにちは、奥谷はるかです。

最近、身近な人と話ししていた時に、「訪問診療ってどうやって始まるの？何か急に家で痛い！苦しい！となった人のところにいくもの？」という疑問を投げかけられ、何か違うけど、何が違うのかというと説明できない…と答えに窮したことがありました。それをきっかけに訪問診療の適応とどのように訪問診療が始まるのかを改めて調べてみました。これはもしかして、このせせらぎの読者の皆さんにも役に立つ情報なのではないかと思ったのでここでご紹介します。

訪問診療とは？

訪問診療とは、医師が定期的に自宅を訪問するサービスのことです。多くは月１～２回の訪問で定期通院が困難な患者さんの自宅を定期的に訪問して診療を行います。冒頭で述べた急な事態で自宅を訪問することは、往診と言います。病院でしかできない検査（レントゲンやCT・MRIなど）はできませんが、身体診察や血液検査、超音波検査は実施できます。薬の処方だけでなく、訪問看護と連携して自宅でできる点滴をしたり、在宅酸素や胃瘻・ストーマの管理をしたり、生活状況の聞き取りや家族のケアも行います。

どんな人が訪問診療を受けることができるのか？

訪問診療を受けられる患者さんは、簡単にいうと病気や障害があって自宅から医療機関への通院が困難な人です。足腰が悪く移動できない方、在宅酸素を使っている方や、通院につき添える家族がいない方、認知症があって受診日がわからない方などなど理由は人によって様々です。状況も人によって様々で、慢性疾患や障害がありながらも安定した病状の方もいれば、がんや難病、心不全などで悪化していく病状の中、最期を自宅で過ごしたいという方もいらっしゃいます。

まず誰に相談したら良いのか？

実は通院するのが大変だと感じているけど、誰に相談したら良いのかわからない…と思っている方もいらっしゃるのではないでしょうか。訪問診療につながる窓口はたくさんあります。かかりつけの医療機関、町役場の保健窓口、地域包括支援センター、担当のケアマネージャーさん、入院中ならソーシャルワーカーさん、そして在宅介護支援事業所の窓口に直接ご相談いただいても構いません。順序は気にせず、相談しやすいなと思った方にまず話していただくのが一番だと思います。

日野病院の在宅介護支援事業所では、経験豊富な訪問看護・訪問リハビリのスタッフがチームとして在宅での生活の支えになります。院内・外の医療機関とも連携し、日野町内に限らず、日野郡全域の医療が行き届きにくい地域に直接足を運び、日々奔走しています。これを読んで「うちのことじゃないか？」と思った方はぜひ、在宅介護支援事業所にご相談ください。

鳥取大学医学科６年の臨床実習についてのお礼

地域医療総合教育研修センターの今岡です。日野病院に受診される患者様、病院スタッフの皆様には、鳥取大学医学科６年生の臨床実習に例年快くご協力いただき、誠に感謝申し上げます。今回は、去年日野病院で１ヶ月間実習を行った医学生から皆様に向けた感謝の文章を預かっておりますので、紹介したいと思います。皆さんすでに、研修医として各地で活躍しておられます。今後とも引き続き、臨床実習へのご協力をいただければ幸いです。

紙浦 愛佳 さん

日野病院の魅力は、大自然に囲まれた環境と、スタッフの皆様の優しさだと思います。サバサバとしている忙しい大学病院を出て、１ヶ月間日野病院で実習をさせてもらい、心に寄り添ったあたたかい医療の必要性を改めて実感することができました。沢山の経験をしてきた患者さんが自分にかけてくれるお言葉は一つ一つが重く、忘れられない自分の糧となりました。このような機会をいただき、ありがとうございました。関わってくださったすべての皆様に感謝申し上げます。

岸本 直人 さん

1か月間お世話になりました。初めて長期間にわたり患者さんに接し医師としての仕事を初めて実感することができました。たくさんのスタッフとともに患者さんの人生、そのご家族に関わるこの仕事はやりがいがあると思うと同時に皆さんに心から敬服いたします。この実習では知識や考え方、接し方など大きく成長できたと実感しています。この経験を必ず活かしたいと思います。ご指導してくだっさった先生方ならびにスタッフの方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



実習の最後に行った成果発表会の様子です

Hino’s Kitchen

49Kcal，Sodium：0.7g（1人分）

なすの酢の物



材料 （2人前）

・なす：1本（140g）
・大葉：3枚（2g）
・すりごま：4g
★合わせ酢
・お酢：16g・砂糖：10g・塩：1g
・淡口しょうゆ：2g

1. 茄子は短冊切り、大葉は千切りにします
2. 茄子は耐熱容器に入れてラップをかけ電子レンジ(600W)で3分程加熱します
3. ボウルに★の酢・砂糖・塩・淡口しょうゆを入れて混ぜ合わせます
4. 茄子に火が通ったら3の★合わせ酢、大葉、すりごまを加えて混ぜ合わせます
5. 粗熱が取れたら、冷蔵庫に入れて冷やして完成です

お好みで茗荷やちりめんじゃこを入れても美味しく仕上がります
市販の合わせ酢を使う事で、より手軽に作ることが出来ます♪
お酢には疲労回復・食欲増進の効果が期待できますので残暑厳しい今の時期にも
ピッタリの料理です
手軽に作り置ける副菜として、ご家庭でも活躍する事間違いなし！？

日野病院のホームページ→ chひの または、右側のQRコードから ➤➤➤➤
作っている動画もご覧いただけます。

現代社会はストレス社会と言われて久しく経ちます。ストレスを少しでも軽減するにはどうしたらよいか、うまく付き合うにはどうすればよいかを知りたいところです。
当院の職員で趣味を通してリフレッシュしている人に聞いてみました。
題して【リフレッシュの達人】⇒【リフタツ】
今回教えてくれるのは、２階病棟クラーク　小谷　知佳 さんです。

リフレッシュの達人
リフタツ

特に特技や何かに特化している事はありませんが私なりのリフレッシュ方法を紹介します☆
①　おっかけ　②　マニアックな絵画鑑賞　③　写真

① おっかけ



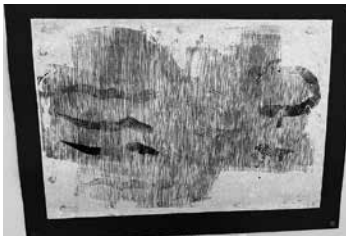


小学生からトランペットを始めた高校２年生になる長女。
長女が所属する吹奏楽部の大会やイベントに応援に行くことです。もちろん野球応援にも行きます！！
高校選びも「甲子園でトランペットが吹きたい！！」から始まりました。
特に上手いわけでもなく下手なわけでもありませんが楽しそうに演奏している娘を見るのがとても好きです。
部員に恵まれ毎回素晴らしい演奏をしてくれます。
残念ながら娘が所属している吹奏楽部は２年生で引退になりますが残り数ヶ月思う存分やり切ってそのままのモチベーションを保ったまま受験勉強も頑張って欲しいなあ…と願うばかりです。



② マニアックな絵画鑑賞





小学４年生の次女が描く絵がマニアックなのです。
小さい頃から男の子が好む物が好きでパトカー・救急車・消防車・トミカ・恐竜・ドラゴン・爬虫類などなど。学校で描いた恐竜の骨の絵は賞をいただきました。
観た瞬間は「また？もう少しかわいい絵を描いたら？」と思いますがよーく観ると何とも愛らしくほっこりした気分になれます。
夏休みの工作ももちろん『恐竜のジオラマ』です（笑）



③ 写真

何気ない風景の写真なのでカメラではなくスマホで撮影をします。
毎年夏休みの宿題にある『家庭の日』一般の部に写真を出しています。
今年は何を映そうかなと毎年思っています

娘たちなりの不安や不満、悩み事などいろいろな思いがあるかと思います。
思春期になり反抗期を迎え学校・勉強・友達との関係など悩んで涙を流すこともありますがそれを踏み台にして今しかない時間を過ごして欲しいと思います‼







リフレッシュ方法は人それぞれです。
身体を動かす、映画を観る、愛犬と遊ぶ、昼寝をする、料理を作るなど
あなたなりのリフレッシュ方法は何でしょうか？？

日野病院 外来診療案内

R.7.9.1～

午前 午後 休診

診療科		受付	月	火	水	木	金
内科	1診	午前	笠　原 （循環器内科）	堂　坂	細　田 （第1・3週） 菊　本※1 （第2・4週）	笠　原 （循環器内科）	堂　坂
		午後			菊　本※1 （第2・4週）		
	2診	午前	孝　田 （兼肝臓内科）	孝　田	長谷川 （消化器内科）	水　滝※1	奥　谷
		午後					津　田（第1・3・5週） 奥　谷（第2・4週）
	3診	午前	今　岡	谷口 （第1・3週）	津　田	北　浦 （兼呼吸器内科）	今　村 （大学医師）
		午後	堂　坂	奥　谷	堂　坂		
	総合診療科	午前	中　井 （初診）	三　原 （初診）	今　岡 （初診）	大　塚 （初診）	
		午後				津　田	
	（外科第2診療室）	午前			奥　谷	中　井	
外科		午前	久　光	佐　藤	久　光	大学医師	佐　藤
整形外科		午前	百　田	百　田	金　谷 （大学医師）	百　田	百　田
（外科第2診療室）							豊　島
眼科		午前	井　上	井　上	井　上	井　上	春　木 （大学医師）
小児科		午前		大学医師	大学医師		大学医師
		午後		大学医師	大学医師		大学医師
専門診療科 （大学医師他）		午前	**肝臓内科** 孝　田	**皮膚科** 大学医師	**消化器内科** 長谷川	**呼吸器内科** 北　浦	**禁煙外来** 今　村※1
			循環器内科 笠　原	**女性診療科** 秦	**糖尿病外来** 菊　本（第2・4週）※1	**循環器内科** 笠　原	
			脳神経外科 大学医師（第1・3週）		**血液内科** 細　田（第1・3週）	**脳神経内科** 水　滝※1	
			泌尿器科 山　元			**泌尿器科** 引　田	
						耳鼻咽喉科 大学医師	
		午後		**心臓外科** 吉　川（第1・3週）	**糖尿病外来** 菊　本（第2・4週）※1		**心療内科** 松　尾
				ペースメーカー外来 吉　川（偶数月第3週）			
				血管外科 大学医師（第2・4週）			
消化器検査 ドック検査		午前	堂　坂 当院検査技師	奥　谷 大学検査技師	消化器内科医 （大学）	津　田 孝　田	津　田 当院検査技師
		午後	津　田	大学検査技師	**消化器内科医** （大学）		津　田

（注）医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。（詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。）

自動再来受付機による受付（時間予約を除く）
- ●午前＝7時30分～10時30分
- ●午後＝正午～15時（心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科）
- ●午後＝正午～16時（内科）　●正午～15時30分（小児科）

検査開始時間　●午前＝8時30分～

診療開始時間　●午前＝9時～　●午前＝9時30分～（小児科）　●午後＝14時～

休　診　日　●土曜日・日曜日・祝祭日　●8月14日・15日　●12月29日～1月3日

電話による予約日・予約時間の受付　●14時～16時（受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます）

新患登録・新規予約 ＜代　表＞**72－0351**

予約日（時間）変更

※1　糖尿病外来・脳神経内科・禁煙外来は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時～16時に内科外来（72－2721）にご相談ください。

内科 禁煙外来 消化器内科 脳神経内科 循環器内科	総合診療科 血液内科 呼吸器内科 糖尿病外来	**72－2721**
外科 眼科 耳鼻咽喉科 脳神経外科 心臓血管外科	整形外科 泌尿器科 皮膚科 女性診療科 心療内科	**72－2719** **72－2720**

せせらぎ　令和7年9月
発行/日野病院組合　編集/日野病院広報委員会　住所/〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332　TEL/0859-72-0351　FAX/72-0089　印刷/富士印刷有限会社





黒坂診療所20周年

平成17年2月に開所した黒坂診療所は令和7年で20周年を迎えました。

多くの皆様に支えられての20年。

これから先の20年も、この地で医療が提供できるよう頑張り続けます。

よろしくお願いいたします。

編集後記

大災害騒動の「2025 年 7 月」が過ぎ、危険的な暑さと熱さの 8 月も過ぎ、気がつけば 9 月になり、日中の熱風も夜には夜風を感じられるほどになりました。見上げる夜空の無数の星々に「私も宇宙の一員だなあ」などと感じております。
今月の表紙は、広報誌史上初の夜空です。宇宙的視野でものごとを考えると、日々起こる様々なことが小さく思えるかも知れません。よし、心を大らかに小さなことをグチグチ言わないぞ!!
そう言えば、私は胃袋がブラックホールで既に体が宇宙規模です（笑）　（日野小町）

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町（日野町・江府町・伯耆町）の全戸に配布しています。

日野病院組合だより

せせらぎ

No.85

令和８年１月発行

題字　孝田雅彦 病院長

発行／日野病院組合 編集／日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351
日野病院ホームページ https://www.hinohp.com/ FAX0859-72-0089

出かける医療・近づく医療



撮影　理学療法士　本田愛弥

新年のごあいさつ



日野病院組合管理者
埒田淳一

あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も当院の医療活動に対し、引き続きのご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

日野病院は、周辺人口が急速に減少する中「身近なかかりつけ病院」としての役割を果たしてきました。急性期から回復期、リハビリ、在宅医療まで切れ目のない治療、ケアを行うとともに、行政や介護事業所などと連携しながら、患者やその家族の皆さまへの多様な相談にも対応できるよう、職員一丸となり取り組んでいます。

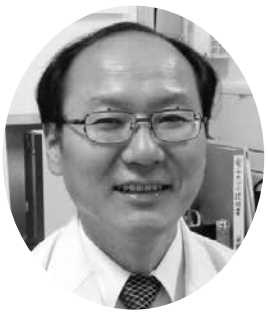
経営につきましても物価高騰、人件費高騰の影響により、令和６年度においては全国の自治体病院の９割が赤字経営となる中、黒字経営を続けています。これは、孝田院長以下職員の皆さんのたゆまぬ努力の成果であると感じているところです。

さて、日野郡では、今後20年で人口が半減すると見込まれています。現在日野郡には３つの医療機関がそれぞれの役割を果たしながら運営をしていますが、広域的な視点での医療提供体制の再構築が急務となっています。各医療機関の役割分担と機能分化についての協議を進め、各病院の個性を生かしつつ、しっかり議論をしながら今後の在り方についての方向性を定めていくことが大切だと感じています。

日野病院は、「この地域の宝」です。医療人材の確保など課題もありますが、これからも地域の皆さまのために職員一同地域医療を守り抜く所存でございます。

皆さまにとりまして、幸多い年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます



日野病院病院長
孝田雅彦

新年あけましておめでとうございます。

日ごろより当院の運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私は昨年11月21日に日野町表彰を賜りました。赴任から10年の節目に、これまでの取り組みを評価していただいたことを大変光栄に思うとともに、日々病院を支えてくれている職員の皆さん、役場の皆さん、そして住民の皆さまに深く感謝申し上げます。

この10年を振り返ってみますと、着任当初は、公立病院の経営について右も左も分からないところからのスタートでしたが、当時の事務局長に公立病院のシステムから教えてもらいました。公的施設特有の不合理と思う面もありましたが、公立病院ならではの仕組みを学び、一つ一つ課題を乗り越えてきました。診療内容についても日野病院が「この地域で何が求められているのか」「当院にできる最大限のことは何か」を常に考え、成功と反省を積み重ねながら改善を続けてきました。

そのなかで、最大の課題はやはり人材の確保でした。医師・看護師をはじめとする職員が十分でなければ、新しい取り組みも継続的な医療提供も実現できません。赴任当初の医師不足、看護師不足は在籍の職員におおきな負担をかけました。特に新型コロナが流行し、院内の患者さん、職員にも広がった時期には、病院としてどう乗り越えるか大きな不安もありましたが、残った職員が職種の垣根を越えて協力し合い、この危機を乗り越えることができました。

診療の質を高めることは住民の皆さんの健康に貢献するだけでなく、病院経営の安定や職員のやりがい向上にもつながります。こうした取り組みの積み重ねにより、２０２２年には自治体立優良病院会長賞、翌２０２３年には総務大臣賞という評価をいただくことができました。これは、地域の医療を守るという思いで日々努力を続けてきた職員一人ひとりの力の結晶であり、住民の皆さんのご理解とご支援の賜物です。

一方で、コロナ後は職員が頑張って増収となっているにもかかわらず、インフレによる物価高、人件費の大幅増加によって、減益となり、全国の自治体病院の９割が赤字の状態、全国すべての病院の７割が赤字という厳しい医療環境が続いています。２０２４年度まではなんとか黒字経営を続けていますが今年度はぎりぎりの状態です。そのような中でも、職員の処遇改善に努めてきた結果、これまで応募の少なかった看護師の採用にも明るい兆しが見え始めています。限られた資源を有効に活かしながら、安心して受診していただける体制づくりに努めてまいります。自治体病院協議会が政府に要望しているように、公定価格である診療報酬のアップと自治体病院として果たしている役割を鑑み、政府からの補助金の増額を期待しています。

着任から10年が過ぎた今もなお、日々さまざまな課題に向き合いながら、職員とともにより良い病院像・地域医療のあり方を模索しています。これからも皆さんの声に耳を傾けながら、安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいりますので、本年も変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



アレルギー性結膜炎に備えよう



日野病院名誉病院長　井　上　幸　次

アレルギーとは？

私たちの体を守るはずの免疫反応が、私たちの体にとってかえって不都合な反応を起こすことがあり、これが広い意味でのアレルギー反応です。そして中でも即時型過敏反応といわれる免疫反応が、一般的に私たちがアレルギー疾患と呼んでいる病気を起こしてきます。原因になる異物（抗原といいます）に反応する抗体が肥満細胞という細胞からのヒスタミンなどのいろいろな分子の放出を引き起こして発症します。アレルギーは起こる場所によってさまざまな症状を起こしますが、一番重症なのが、呼吸器に起こる喘息です。

アレルギー性結膜炎の症状と原因は？

アレルギー性結膜炎はこのような即時型過敏反応が、結膜（いわゆる赤目の部分）でおこったものです。アレルギー性結膜炎の特徴的な症状は何といっても目のかゆみです。そして目の充血や、軽い目やにとも症状となります。ただ、若い人やアトピー性皮膚炎の人などでは重症型があり、その場合は目が痛くなったり、視力が低下したりすることもあります。

アレルギー性結膜炎のもっとも多い原因は花粉です。アレルギー性鼻炎も伴うことが結構あり、その場合は、鼻とくしゃみが出るという症状が加わります。日野病院の周りにはたくさんの杉がありますが、杉の花粉はアレルギーを引き起こす代表的な抗原であり、2月末頃になると目がかゆくなる人が増える原因となっています。また、家の中のダニやハウスダストも原因となりますが、花粉症が、季節がすぎれば症状がなくなるのと比べて、これらが原因の場合は１年中症状がおさまらず、重症になっていく場合もあります。これ以外に、コンタクトレンズの汚れが原因となる場合もあります。

アレルギー性結膜炎の検査は？

細隙灯顕微鏡という機械を使って、瞼の裏を見て、充血や乳頭増殖という小さいつぶつぶした盛り上がりがあるかを診ます。また、瞼の裏に細い濾紙をあてて、涙の中の抗体を検出したりする検査や重症例では血液を調べてアレルギーの原因になっている抗原を調べることもあります。

アレルギー性結膜炎の治療は？

アレルギー性結膜炎ではまず、かゆみを起こすヒスタミンを抑え、また肥満細胞からの分子の放出も抑える抗アレルギー薬の点眼を使用します。抗アレルギー薬点眼は点眼してすぐに効果が出るのではなく、しばらく点眼を続けていると効いてくるので、かゆい時だけさすのではなく、そういうシーズンがくればその間、継続的に使用することがとても大事です。また、この治療でなかなか治まらない例や重症例では、免疫反応や炎症をもっと強くおさえるためにステロイド薬や免疫抑制薬の点眼を使用することもあります。

毎年同じ時期に発症する人では、その時期になる少し前に眼科を受診し、抗アレルギー薬点眼を先にはじめておくと、軽い症状ですむといわれています。転ばぬ先の杖という感じでしょうか。

最近はアレルギー性結膜炎を治療するのに、点眼ではなくて瞼に塗るクリームが使用できるようになっています。瞼の皮膚に塗っているのに瞼の裏の赤目の部分まで薬の成分が浸透して、しかも長く効果が保たれるというすぐれものです。そのため塗るのは１日１回でよいので助かります（実を言うと私自身も春先にはこれを使っています）。このクリームも点眼同様にシーズンが始まる前に先手をうってその使用を開始するのがよいと思います。

地域医療総合教育研修センターだより

今岡　慎太郎

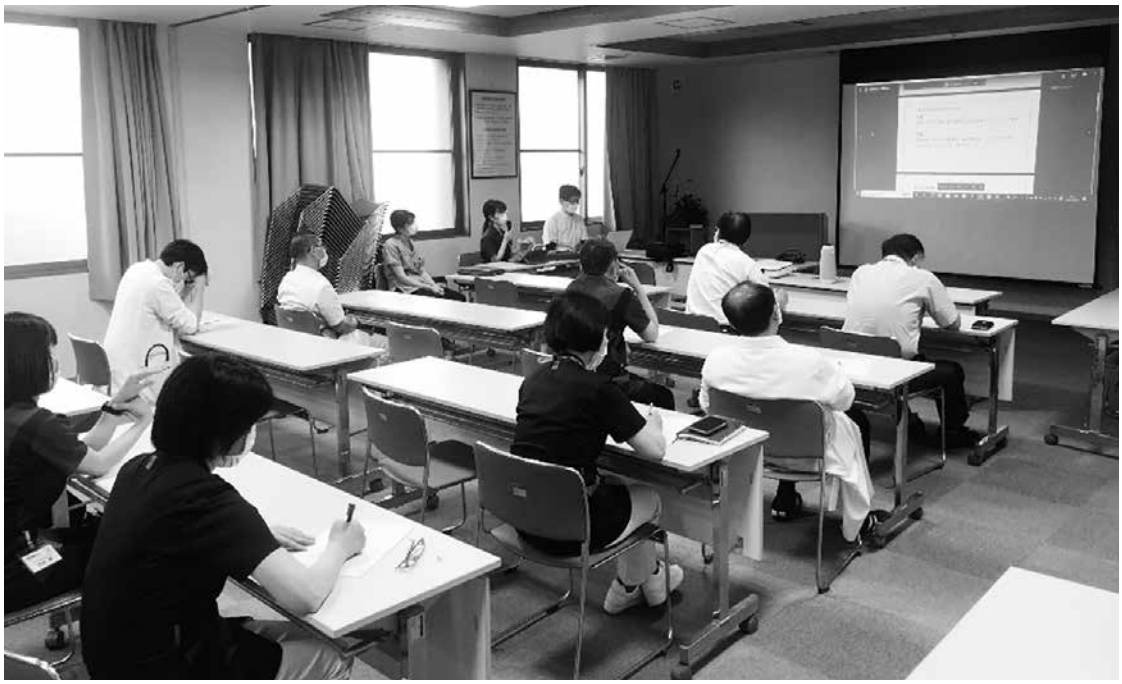
今年度も5月～9月の5ヶ月にわたり鳥取大学医学科6年生の臨床実習を行いました。今回はこれまでの実習生2名の感想を掲載しますのでぜひご覧下さい。皆さん医師として一歩を踏み出すための基礎になる貴重な実習時間を過ごすことができたと思います。当講座からも住民の皆様、病院スタッフの皆様に厚く御礼申し上げます。

鳥取大学医学部医学　高橋大樹

１ヶ月間、日野病院で実習をさせていただき、主に病棟に入院されている患者様と関わりました。診察はもちろん、どのように患者様とコミュニケーションをとるか肌で学び、また、患者様の治療や退院のために、医師以外に、看護師さんや理学・作業療法士さん方をはじめ、多くの職種の方々が関わり、綿密に連携をとっていることを眼で見て学ぶことができました。今後医師として働くために、非常に貴重な経験になりました。大変お世話になりました。

鳥取大学医学部医学科6年　萩原大護

１か月間の実習で大変お世話になりました。病棟での業務だけでなく、コメディカルの仕事や退院後の地域連携など大学病院では触れることのなかった仕事を見ることができました。仕事中であっても質問に丁寧に答えてくださった先生、スタッフさん、そしてたくさんお話をさせてくださった患者さんには感謝の気持ちでいっぱいです。今回の実習で学んだこと、感じたことをしっかりと活かしていきたいと思います。ありがとうございました。



実習の最後に行った成果発表会の様子です

臨床工学室のご紹介

臨床工学室では、医療機器の専門職である「臨床工学技士」が、患者さんの治療が安全に行われるようサポートしています。臨床工学技士は、医療と機械の両方の知識を持ち、病院で使われるさまざまな医療機器の操作や点検、管理を行う国家資格の職種です。

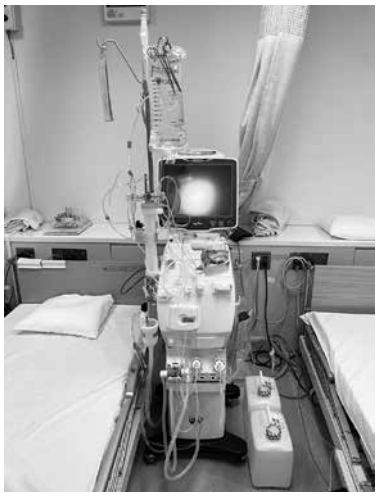
当院の臨床工学室には現在１名の臨床工学技士が所属し、主に人工透析の業務を担当しています。透析は、腎臓の働きが弱くなった方にとって、体の中の老廃物や余分な水分を取り除くために欠かせない大切な治療です。臨床工学技士は、透析の準備・開始、治療中の見守り、終了後の対応、透析装置の点検や部品交換などを行い、安心して透析を受けていただけるよう努めています。

また、透析以外にも、院内で使われているさまざまな医療機器の点検・管理を行っています。たとえば次のような機器です。

- **人工呼吸器**…自分で呼吸することが難しい方の呼吸を助ける装置
- **シリンジポンプ、輸液ポンプ**…薬や水分を、正確な量で送り続ける機械
- **除細動器**…心臓がけいれんしたときに、電気ショックで正常な動きへ戻す装置
- **ペースメーカー**…不整脈のある方の心臓のリズムを整えるための装置



人工呼吸器



透析装置



輸液ポンプ

これらの機器はどれも、患者さんの命を支える大切なものです。臨床工学室では、いつでも安全に使えるよう、定期点検やメンテナンスを行い、万が一のトラブルを防ぐために日々細かな変化にも気を配っています。

臨床工学技士は、普段はあまり目にする機会がないかもしれませんが、「安全な医療を支える縁の下の力持ち」として、医療現場を支えています。

これからも、患者さんやご家族が安心して治療を受けられるよう、医療機器の安全管理に力を尽くしてまいります。

すまいる互版



＜連絡先＞【日野病院組合＊在宅介護支援事業所】

☆訪問看護ステーション　0859－72－2706

☆居宅介護支援事業所　0859－72－2723

昨年と同様に

本年もたくさんの**すまいる**お届けします♪

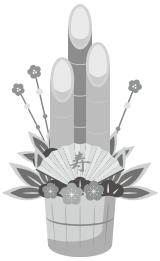
どうぞよろしくお願いします

スタッフ一同



在宅介護支援事業所　所長　奥谷はるか

新年あけましておめでとうございます。2025年はガソリン価格の高騰や高市政権の発足、全国でのクマ被害など様々なニュースがありましたが、私個人としては日野町に暮らし始めた記念すべき一年となりました。日野町は日野川や水路を流れる水の音や、綺麗に整った田畑と山々が続いた景色が美しい町で、春から夏は写真を撮って走り回りました。家の駐車場からは天の川を眺めることができて都市部では考えられない贅沢です。また、2025年夏には『風の谷という希望』という本が出版されました。人口減少と都市集中が進み、見捨てられていく疎空間の中で、自律的かつ持続可能な社会をどう構築していくのか解説した本です。風の谷（いけてる疎空間）に必要な三絶とは、『絶景・絶生・絶快』であると、安宅さんは書いています。求心力を保つためには、この場所に住んでみたいと思わせるような、空間的な魅力があり（絶景）、安定した持続可能な経済的基盤があり（絶生）、ここから離れたくないと思うような愛着を生む出会いや発見（絶快）が必要だということです。私が一年を通じて感じた日野郡の美しい自然はまさしく「絶景」であり、まちを支えるみなさんの営みの中に、この地を離れがたいと感じる「絶生」や「絶快」の根源があると感じています。今年も日野郡が未来に向けて発展していくための営みに、微力ながらも参加させていただけたらと思います。皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって実り多き、希望に満ちた一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

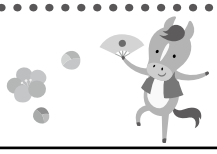


令和7年度ケアマネジャー利用者満足度調査結果のご報告



この度はアンケートにご協力いただきありがとうございました。
皆さまより温かいお言葉をいただき深く感謝しております。
ご意見の中に「事業所の場所はどこですか」とのご質問がありました。
当事業所は正面玄関を入って左手の階段を上がった２階にあります。
今後もご利用者様・ご家族様に少しでも満足いただけるよう努力してまいります。
よろしくお願いいたします。

日野病院居宅介護支援事業所



難読漢字（いくつ）読めるかな？



お正月から連想してみてね!!



①御神籤	②屠　蘇	③　膾	④注連飾り	⑤　鯑
⑥独　楽	⑦破魔矢	⑧兀　兀	⑨点　袋	⑩双　六

①おみくじ　②とそ　③なます　④しめかざり　⑤かずのこ　⑥こま　⑦はまや　⑧こつこつ　⑨ぼちぶくろ　⑩すごろく

新年あけましておめでとうございます。

皆様が今年もよい年となりますよう、元気になる歌をご紹介します。

おはようのエール（作詞・作曲　栂野（とがの）　知子（ともこ））

♪眠たい朝でも　みんなに会えば　元気がわいてくるから　今日も笑顔でおはよう
みんなのパワーをもらったら　苦手なことも　なんだか乗りこえられそう
笑って　怒って　毎日いろいろあるけど　どんな自分だって　がんばっていればいい
ひとつやふたつの失敗なんかでくじけずに　さあ顔を上げて　新しい朝が来た！
♪だれでもなんでも　はじめから　うまくいくわけじゃないさ　だからあせらず行こう
ゆっくりでもいい　ひとつずつ　できることふえていけば　ゴールは同じさ
迷って　なやんで　くやしい思いもするけど　夢は逃げたりしないから
いつかは追いつけるさ
遠回りだって悪いことばかりじゃないから　ほら胸をはって　見上げれば青い空
笑って　怒って　毎日いろいろあるけど　がんばってる君　誰かが見ているから
ひとりじゃないこと忘れずにいればだいじょうぶ　さあ顔を上げて新しい朝が来た！

孫の発表会の合唱曲です。
ばあば(私)と叔母(私の娘)たちが涙ぐんだこの曲を機会があればお聞きいただければと思います。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

在宅介護支援事業所　副所長　小原佐智子

学会発表報告

日野病院組合訪問看護ステーション
理学療法士　田中　武志

この度、第38回中国ブロック理学療法士学会（山口開催）にて「訪問看護業務支援システム導入による訪問看護職員の業務効率化に関する調査」という題で発表させて頂きました。内容は、訪問看護業務支援システム導入により、訪問看護職員の業務効率がどの様に変化したか調査したものでした。調査では、システムを導入しスタッフ一人当たりの書類作成時間、書類整理時間などに時間短縮が認められ、スタッフへのアンケートにおいても業務全般の効率化を実感してる結果となりました。学会発表はいつも緊張しますが、多くの方に質問して頂き、情報交換する事ができ有意義な時間を過ごす事ができました。今後は、業務効率化によりできた時間を有効利用し、訪問看護利用者様のケアの質がより向上するよう、スタッフ一同努力していきたいと思います。





国宝瑠璃光寺　五重塔

令和８年度 看護師育成奨学金・薬剤師育成奨学金 奨学生募集 !!

日野病院組合では、令和８年度の看護師育成奨学金並びに薬剤師育成奨学金の貸付けを希望される方を募集します。将来、日野病院組合に就職した場合には奨学金の返還を免除する規定もあります。
関心のある方は、まずはお気軽にお問い合わせください。

○ 応募・問合せ先：〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332
日野病院組合事務局総務課
TEL 0859－72－0351　FAX 0859－72－0089

区　　分		看護師育成奨学金	薬剤師育成奨学金
資　　格		看護を履修する学校等に在籍（応募時点では、入学見込で可）する者。ただし、高看護を履修する学校等に在籍（応募時点では、入学見込で可）する者。ただし、高等学校及びその高等学校の専攻科において看護師を養成する課程を設ける学校等に在学する者にあっては、その学校等の専攻科に在籍する者に限る。	大学在学中（１年生～６年生、応募時点では入学見込で可）で薬剤師国家試験を受験する予定である者、または大学を卒業後、次回の薬剤師国家試験を受験する予定の者。
		資格取得後、日野病院組合に勤務する意思を有すること。	
募集期間		**２月２日（月）～２月27日（金）まで**	**２月２日（月）～３月31日（火）まで**
貸　与　額		月額５０，０００円以内（無利子）	月額１００，０００円以内（無利子）
貸与期間		貸付けを受けた月から卒業する月まで	最長７年（大学を卒業した者については１年間）
奨学金の返還	期　間	貸付けを受けた期間の2倍の期間	貸付けを受けた期間の３倍の期間
	金　額	月賦の均等払方法により、貸付けを受けた金額（月額）の半分の金額ずつを返還	月賦の均等払方法により、貸付けを受けた金額（月額）の1/3の金額ずつを返還
返還の免除		貸付けを受けた金額の返還義務期間に日野病院組合に勤務した場合には、その勤務した期間について返還を免除します。	

※　申込後、適正検査・面接等により奨学生を決定します。
※　この奨学金の貸与が日野病院組合への採用を約束するものではありません。

日野病院組合職員の給与等の状況（令和７年４月１日現在）

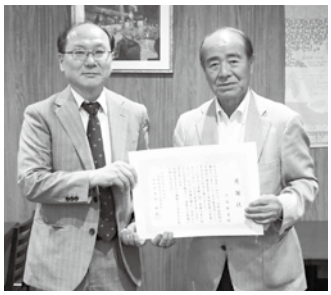
●職員の平均給料月額、平均年齢及び職員数（令和７年度当初予算）

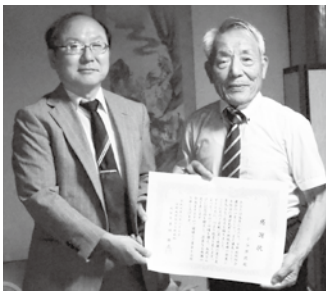
区　　分	一般行政職	現　業　職	医　療　職	医療技術職	看　護　職
平均給料月額	294,100円	※※※※円	487,417円	290,932円	288,088円
平均給与月額	337,939円	※※※※円	1,018,336円	336,256円	369,146円
平均年齢	43.6歳	※※※歳	47.1歳	41.5歳	38.3歳
職　員　数	10人	１人	7人	28人	52人

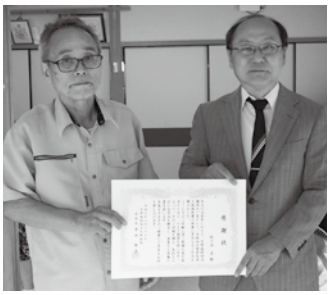
※職員数が１人の職種については、個人が特定されることから職員数以外の公表は差し控えます。
平均給料月額：職員の基本給の平均
平均給与月額：給料月額と毎月支払われる諸手当の合計したものの平均（期末勤勉手当は除く）

感謝状を贈呈しました

永年にわたり、日野病院組合議員として当組合の運営充実と地域医療の発展に多大なるご尽力を賜りました川端雄勇さん、小谷博徳さん、佐々木 求さんのご功績を讃え、孝田病院長より感謝状を贈呈いたしました。







孝田院長が日野町表彰を受けました



これは、多年の地域医療への貢献と質の向上、安定経営の実現に加え、医療専門職の確保を高く評価いただけたものであります。



〈編集後記〉

2026年は、**うま**年の丙午（ひのえうま）にあたります。丙午（ひのえうま）の年は、力強く情熱的で新しい挑戦に良い年だそうです。

じゃあ何に挑戦しようかな。当せせらぎのリフレッシュの達人コーナーに参考になる**うま**い話があるかも。

運動、ジョギング、登山などアクティブ系……**うま**いものを食べて**うま**いものを飲んで過ごしている私の場合、挑戦する気持ちが**うま**れても、まずこの体型をどうにかせんと動けないなぁ。

よし、まずあれをしよう きっと**うま**くいくはず！(気になる人は聞きに来てくださいね)

それでは、皆さんも新しい挑戦をしてこの一年が**うま**くいく**うま**年になりますように。

（日野小町）



日野病院の午年さんたち



午年生まれのみなさんに今年の抱負（チャレンジしたいこと）を聞いてみました







近藤仁子

今年は60年に一度の「丙午(ひのえうま)」の年で、私も年女となりました。(年齢は秘密です)。日々、皆さまに支えていただきながら、毎日を明るく楽しく過ごすことができています。これからも感謝の気持ちを忘れず、前向きに頑張っていきたいと思います。また、私生活では家族(犬)と過ごす時間も大切にしていきたいと思います。



小原佐智子

馬は前へ進む象徴
⇒発展・成長・努力の実り
今年も後ろは振り向かず、前へ。
日野病院を、鳥取から全国へアピールし続けます！
私的には体力維持。



長尾加奈子

健康第一！
みんなを大切に！の気持ちで１年を乗り切ります。





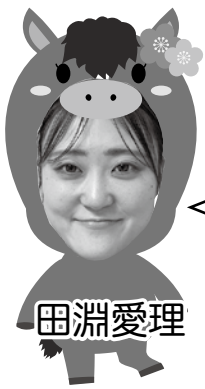
上田宏美

“迷わず進め”の信念で駆けてきた私。駆け抜けて行きます。これからもその信念は変わらず日野病院の職員として、看護職として、自分の取り柄も活かしながら、地域の方と接していきます。気軽に話かけてしまう私を今年もよろしくお願いします。



權代恭介

年男という節目を迎え、今年は馬のように力強く何事にも前向きに取り組んでいきたいと思います。
地域の皆さまのお役に立てるよう、より一層精進してまいります。



田淵愛理

2026年は何事にも一生懸命に取り組み色々なことを学び、吸収していきたいです。
よろしくおねがいします。





頭本美奈

運動不足解消!!
階段を上がっても息切れしない体になりたいです。





大塚健一

忙しい（充実？）した毎日と年齢のおかげで、時間が経つのを早く感じています。子育て後半戦を楽しみながら、旅行に行ったり、自然を感じたりできる年にしたいです。



金涌茉衣

健康第一に頑張っていきます。また、患者さまが安心した入院生活が送れるよう患者さまとの関わりを大切に仕事も頑張ります。

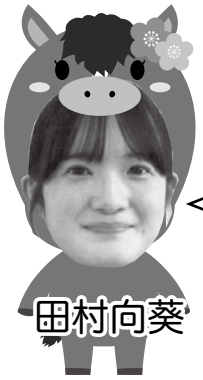




佐藤雪乃

体調管理をして、元気に仕事も趣味も楽しめる１年にしたいです。
自炊がんばります。

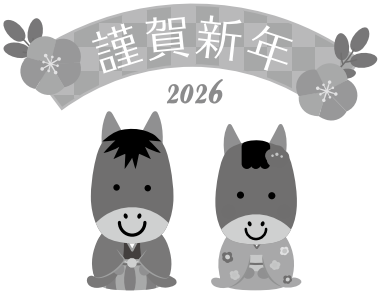




田村向葵

運動不足なので、筋トレにチャレンジしたいです。
３日坊主にならないよう、頑張ります。





現代社会はストレス社会と言われて久しく経ちます。ストレスを少しでも軽減するにはどうしたらよいか、うまく付き合うにはどうすればよいかを知りたいところです。
当院の職員で趣味を通してリフレッシュしている人に聞いてみました。
題して【リフレッシュの達人】⇒【リフタツ】
今回教えてくれるのは、外来クラーク　松本　真緒 さんです。

リフレッシュの達人
リフタツ

外来クラークの松本真緒です。今回、せせらぎ１月号のリフタツを担当させていただくことになりましたので、いくつか紹介したいと思います。

① 旅行



１つ目は、旅行です。近年コロナ化も落ち着き、自由に外出ができるようになった影響で、ずっと行きたかった旅行に行くことができました。

一昨年の９月は母と横浜に行きました。ホテルから見えるみなとみらいの夜景や、中華街で食べ歩きをしたり、横浜のスポットを存分に楽しむことができました。母も「とても楽しかった。横浜はいいところだね。また行きたい。」と喜んでくれました。

去年の５月のゴールデンウィークには、東京に行きました。お台場と東京タワーから眺める都心の風景はとても最高でした。初めての一人旅だったので、行くまでは少し緊張しましたが、その感情を忘れるくらい、とても楽しかったです。



今年も東京に行くので、とても楽しみです。

普段、地元では見れない風景や、雰囲気を味わえるのが旅行の醍醐味だと思います。

② ドライブ

２つ目はドライブです。一人で運転ができるようになってから、遠い場所までドライブに行くことが増えました。元々運転は好きな方で、友達と出かけるときは自分から積極的に友達を乗せて運転することが多いです。

車の内装をインテリアで可愛くアレンジしたり、運転するときは好きな音楽を聴きながら走るのが好きです。



今年の５月に友達と米子港までドライブに行ったときは、丁度日が暮れる時間帯で、天気も良く、綺麗な夕焼けを見ることができました。

③ ドラマ・映画鑑賞



３つ目はドラマや映画を観ることです。ネットフリックスで、昔観ていたドラマや、映画を観るのが好きです。一度観て気にいったドラマや、映画があると暇なときは何度でも観てしまいます。

好きなジャンルは、刑事ドラマや、医療ドラマ、映画はアクション映画をよく観ています。

まだまだ気になっているドラマや、映画がたくさんあるので時間があるときに少しずつ観ようと思います。

せせらぎ　令和8年1月　発行/日野病院組合　編集/日野病院広報委員会　住所/〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332　TEL/0859-72-0351　FAX/72-0089　印刷/富士印刷有限会社

日野病院 外来診療案内

R.8 1.1～

午前　午後

診療科		受付	月	火	水	木	金
内科	1診	午前	笠原（循環器内科）	堂坂	細田（第1・3週） 菊本※1（第2・4週）	笠原（循環器内科）	堂坂
		午後			菊本※1（第2・4週）		
	2診	午前	孝田（兼肝臓内科）	孝田	長谷川（消化器内科）	水滝※1	奥谷
		午後					津田（第1･3･5週） 奥谷（第2･4週）
	3診	午前	今岡	谷口（第1・3週）	津田	北浦（兼呼吸器内科）	今村（大学医師）
		午後	堂坂	奥谷	堂坂		
	総合診療科	午前	中井（初診）	三原（初診）	今岡（初診）	大塚（初診）	
		午後				津田	
	(外科第2診療室)	午前			奥谷	中井	
外科		午前	久光	佐藤	久光	大学医師	佐藤
整形外科		午前	奥野	奥野	金谷（大学医師）	奥野	奥野
(外科第2診療室)							豊島
眼科		午前	井上	井上	井上	井上	春木（大学医師）
小児科		午前		大学医師	大学医師		大学医師
		午後		大学医師	大学医師		大学医師
専門診療科（大学医師他）		午前	肝臓内科 孝田	皮膚科 大学医師	消化器内科 長谷川	呼吸器内科 北浦	禁煙外来 今村※1
			循環器内科 笠原	女性診療科 秦	糖尿病外来 菊本（第2・4週）※1	循環器内科 笠原	
			脳神経外科 大学医師（第1・3週）		血液内科 細田（第1・3週）	脳神経内科 水滝※1	
			泌尿器科 山元			泌尿器科 引田	
						耳鼻咽喉科 大学医師	
		午後		心臓外科 吉川（第1・3週）	糖尿病外来 菊本（第2・4週）※1		心療内科 松尾
				ペースメーカー外来 吉川（偶数月第3週）			
				血管外科 大学医師（第2・4週）			
消化器検査 ドック検査		午前	堂坂 当院検査技師	奥谷 大学検査技師	消化器内科医（大学）	津田 孝田	津田 当院検査技師
		午後	津田	大学検査技師	消化器内科医（大学）		津田

（注）医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。（詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。）

自動再来受付機による受付（時間予約を除く）
- ●午前＝7時30分～10時30分
- ●午後＝正午～15時（心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科）
- ●午後＝正午～16時（内科）　●正午～15時30分（小児科）

検査開始時間
- ●午前＝8時30分～

診療開始時間
- ●午前＝9時～　●午前＝9時30分～（小児科）　●午後＝14時～

休診日
- ●土曜日・日曜日・祝祭日　●8月14日・15日　●12月29日～1月3日

電話による予約日・予約時間の受付　14時～16時
（受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます）

※1　糖尿病外来・脳神経内科・禁煙外来は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時～16時に内科外来（72－2721）にご相談ください。

内科 禁煙外来 消化器内科 脳神経内科 循環器内科	総合診療科 血液内科 呼吸器内科 糖尿病外来	72－2721
外科 眼科 耳鼻咽喉科 脳神経外科 心臓血管外科	整形外科 泌尿器科 皮膚科 女性診療科 心療内科	72－2719 72－2720

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町（日野町・江府町・伯耆町）の全戸に配布しています。

編 集 後 記

昨今の社会情勢の影響もあり、自治体病院の経営環境は一層厳しさを増しています。令和 7 年度は、全国の自治体病院の 8 割を超える病院が赤字経営に苦しんでいる状況です。その影響は当院にも及び、収支を大きく落としましたが、おかげさまで令和 7 年度も黒字を計上することができました。これも地域の皆様のお支えはもとより、職員一人ひとりのたゆまぬ努力の成果であると考えております。

さて、令和 7 年度は変化の年度となりました。ここでは三つの出来事に触れたいと思います。

一つ目は職員採用です。地域医療を維持・発展させていくためには、人材の確保が何よりも重要です。どれほど立派な建物や充実した医療設備があっても、それを支える人がいなければ十分な力を発揮することはできません。

そのような中、令和 7 年度は職員の採用に恵まれた一年となりました。実に 10 名の看護師が新たに仲間に加わってくれたのです。令和 5 年度、令和 6 年度はいずれも 2 名の採用でしたので、大変うれしい出来事でした。年齢や経験はさまざまですが、皆さん「地域を支える力になりたい」という志を持っておられます。日野病院が今後も力強く前進していくための大きな原動力になるものと期待しています。

二つ目は病床再編を行ったことです。病院全体の病床数 99 床はそのままに、地域包括ケア病床を 25 床から 61 床へ増床しました。

この再編には大きく二つの目的があります。

１． 変化する医療ニーズへの対応

２． 病院経営の安定化と改善

高齢化が進むこの地域では、急性期治療を終えた後も、安心して療養できる場の需要がますます高まっています。今回の再編により、これまで以上に患者さん一人ひとりの状態に応じて、“しっかり”“ゆっくり”“じっくり”療養していただける体制を整えることができました。

三つめは管理者の交代です。

日野病院組合管理者は日野町長が努めています。令和 8 年 2 月 23 日をもって垰田淳一管理者がご退任され、新たに近藤宏管理者が就任されました。長年にわたりご尽力いただいた垰田前管理者に感謝申し上げるとともに、新たな体制のもと、職員一丸となって日野病院組合をさらに盛り上げてまいります。

この地域には日南病院や江尾診療所をはじめ、介護施設、福祉施設があります。日野病院だけでは乗り越えることが難しい課題も、各機関や行政が力を合わせることで解決できることが少なくありません。今後もこれまで以上に連携を深め、変化する地域のニーズにしっかりと対応しながら、皆様の期待に応えられるよう取り組んでまいります。

日野病院事務局長 河本 亮介

――― 発　　行 ―――

日野病院組合　日野病院広報委員会

〒689-4504　鳥取県日野郡日野町野田 332 番地
Tel：0859-72-0351　Fax：0859-72-0089
URL：https://www.hinohp.com/